

政務活動費対象事業実績報告書

報告者 八嶋 浩久

事業番号	106	事業概要	卯尾田毅太郎についての調査・研究	
経費種目	01_調査研究費	01_調査研究費 ・ 02_研修費 ・ 03_広聴広報費 ・ 04_要請陳情等活動費 ・ 05_会議費 06_資料作成費 ・ 07_資料購入費 ・ 08_事務所費 ・ 09_事務費 ・ 10_人件費		
内容	卯尾田毅太郎の政治家としての構想と現在の環日本海時代について『平成22年4月から勉強会』を実施			
経費の内訳	経費の内容	金額(円)	備 考	
計	会場借上料	5,000	令和4年4月21日に実施(場所:放生津八幡宮)	
	"	5,000	令和4年5月19日に実施(場所:放生津八幡宮)	
	合 計		10,000	
《領収書貼付枠》 (原則、領収書を徹し、重ならないように貼付すること。枠内に貼付しきれない場合は、別紙に整理すること。)				

収受 令和 4 年 5 月 20 日
 決裁 令和 4 年 6 月 2 日
 処理 令和 4 年 6 月 2 日

領 収 証

No. _____

八嶋浩久 様

令和4年4月21日

★ 5000 -

但 尾田毅太郎 顕彰会 会場使用料

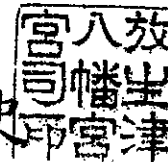
上記正に領収いたしました

内 訳
税抜金額
消費税額等(%)

富山県射水市八幡町2丁目2-27

放生津八幡宮

宮司 大伴 泰史



コクヨ ウケ-78

領 収 証

No. _____

八嶋浩久 様

令和4年5月19日

★ 5000 -

但 会場使用料として

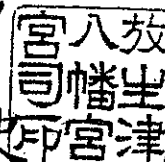
上記正に領収いたしました

内 訳
税抜金額
消費税額等(%)

富山県射水市八幡町2丁目2-27

放生津八幡宮

宮司 大伴 泰史



コクヨ ウケ-78

卯尾田毅太郎顕彰会
会員各位

いつもお世話になっております。

卯尾田毅太郎顕彰会の読み合わせ会を来週5月19日(木)PM7:30より、放生津八幡宮社務所にて開催いたします。

新テキスト「昭和史講義」を使用いたします。当日でも、ご準備無い方も予備がございますのでお声掛けください。

なお、当日は感染症予防対策のため、十分な距離を保ち、マスク着用をお願いします。

皆さまのご参加をお願い申し上げます。

やしま浩久後援会
〒934-0038
射水市津幡江 738-1
TEL 0766-92-1613
FAX0766-92-1633

卯尾田毅太郎顕彰会
会員各位

いつもお世話になっております。

さて、卯尾田毅太郎顕彰会の読み合わせ会を
来週4月21日(木)PM7:30より放生津八幡宮社務所にて開催いたします。

今回より新テキスト「昭和史講義」を使用いたします。

なお、当日は感染症予防対策のため、十分な距離を保ち、マスク着用をお願いします。

皆さまのご参加をお願い申し上げます。

やしま浩久後援会

〒934-0038

射水市津幡江 738-1

TEL 0766-92-1613

FAX0766-92-1633

政務活動費対象事業実績報告書

報告者 八嶋 浩久

報告番号	107	事業種別	新聞代
用途別	07_資料購入費	01_調査研究費 ・ 02_研修費 ・ 03_広聴広報費 ・ 04_要請陳情等活動費 ・ 05_会議費 06_資料作成費 ・ 07_資料購入費 ・ 08_事務所費 ・ 09_事務費 ・ 10_人件費	
記事 内容 別 記 載 費 用	記事の内容	金額(円)	備考
	北日本新聞朝刊	3,380	2022年4月分 ✓
	朝日新聞	3,500	2022年4月分 ✓
	日本経済新聞朝刊	4,000	2022年4月分 ✓
	日刊「しんぶん赤旗」	3,497	2022年4月分 ✓
	読売新聞	3,400	2022年4月分 ✓
	合計	17,777	✓
<p>《領収書貼付枠》 (原則、領収書を徹し、重ならないように貼付すること。枠内に貼付しきれない場合は、別紙に整理すること。)</p>			

收受 令和 4 年 5 月 30 日
 決裁 令和 4 年 6 月 2 日
 処理 令和 4 年 6 月 2 日

2022年4月分 領収証 発証No. 00003337-202204-1 (J)

八嶋 浩久 様

銘柄	部数	金額
北日本新聞朝刊※	1	3,380*

合計金額 **¥3,380***
(税込)
(8%対象 3,380円)

※お客様の個人情報は、自販売所において適切に管理し、新聞の配達・集金・販売所からの各種ご連絡・新聞・世帯等のご案内などに利用させていただきます。

ご購入ありがとうございました
引き続き宜しくお願いたします

※は軽減税率対象
新湊東部販売店
射水市立町18-3
0766-84-5042

担当 〇

毎度ご購入有難うございます
上記金額正に領収致しました
年 月 日 領収

北日本新聞

領収証

2022年4月分
お問合せNo. 1577
(20) 1.00集金
(8% 3,500円)
(10% 0円)

八嶋 浩久 様

銘柄 (※は軽減税率対象)	部数	金額	備考
*朝日新聞	1	3,500	

合計金額 **3,500**円

毎度ご愛読いただき誠にありがとうございます。金額には消費税が含まれています。

口座振替、クレジット、PayPayによるお支払いが可能です。
口座振替 クレジット決済 をご希望の方はお気軽にお申し付け下さい。

北陸中日新聞 新湊・伏木専売所
朝日新聞 サービスアンカー新湊
作道新聞店 作道 悠樹
〒934-0005 射水市善光寺5番2号
TEL: 73-2-0880
FAX: 73-2-0880

領収書 区域001 全戸0122 お問合せNo 07054

お名前 **八嶋 浩久 様**
二の丸町5-11

4年 4月分

銘柄	部数	金額
1 日本経済新聞朝刊 ※	1	4,000
2		
3		
合計		4,000 円

◇左記の通り領収しました

領収日 年 月 日

※は軽減税率 (10.0%対象 0円) (8.0%対象 4,000円)

読売センター新湊 TEL 0766-82-5192
高岡市姫野508-17

領収印

日本共産党発行の

しんぶん赤旗

領収書

八嶋 浩久 様

新聞雑誌名 部数 金額

日刊「しんぶん赤旗」 1 3,497

3,497円

2022年 4月分

上記の金額がしかにいただきました。
ありがとうございました。

高岡市内免2丁目7番13号

日本共産党

奥西地区委員会

TEL:0766-23-3281

領収日

扱者

領収書

区域013 全戸0004 お問合せNo 01212

お名前 八嶋 浩久 様

石丸704-13

4年 4月分

銘	柄	部数	金額
1	読売新聞 朝刊	※ 1	3,400
2			
3			
合計			3,400円

◇左記の通り領収しました

領収日 4年 4月 5日

※は軽減税率 (10.0%対象 0円) (8.0%対象 3,400円)

読売センター新湊
高岡市姫野508-17

Tel.0766-82-5192



※裏面に記載の住所を
必ずご確認ください。

政務活動費対象事業実績報告書

報告者 八嶋 浩久

事業番号	102	事業概要	新聞代	
経費科目	07_資料購入費	01_調査研究費 ・ 02_研修費 ・ 03_広聴広報費 ・ 04_要請陳情等活動費 ・ 05_会議費 06_資料作成費 ・ 07_資料購入費 ・ 08_事務所費 ・ 09_事務費 ・ 10_人件費		
事業に要した経費	経費の内容	金額(円)	備考	
	日本教育新聞	8,250	2022年4~6月分	
	書籍 購入費	92,400	日経グローバル年間購読 (2022年4月4日号~24冊)	
合計		100,650	/	
《領収書貼付枠》 (原則、領収書を徴し、重ならないように貼付すること。枠内に貼付しきれない場合は、別紙に整理すること。)				

收受 令和 4 年 5 月 24 日
 決裁 令和 4 年 6 月 2 日
 処理 令和 4 年 6 月 2 日

請 求 書

2022年 4月 5日

八嶋 浩久

様

「日本教育新聞」をご購読賜りまして厚く御礼申し上げます。
 下記の通りご請求申し上げます。
 ※お支払い方法についてはこの請求書の裏面をお読みください。



株式会社 **日本教育新聞社**

代表取締役社長 林 幹長

東京都港区白土 1-1-10

電話 03 (3) 550-0008

（お支払い先）

- ・振替払込 00150-8-196500
 - ・銀行振込 みずほ銀行虎ノ門支店
 - ・口座名義 普通預金 2835213
- 株式会社日本教育新聞社



合計請求額	8,250 円	読者コード	[REDACTED]	請求書番号	0004504643
-------	---------	-------	------------	-------	------------

(内税)

【お願い】 銀行からのご送金の際は、ご依頼人の前に上記の読者コードを入力してください。

	品 名	部 数	期 間	金 額	備 考
前回請求額				8,250 円	2022/01-2022/03
今回入金額				8,250 円	
差引繰越額				円	
今回請求額	日本教育新聞	1部	3ヶ月分	8,250 円	2022/04-2022/06
合計請求額	日本教育新聞	1部	3ヶ月分	8,250 円	2022/04-2022/06

振替払込請求書兼受領証 (振込金 (兼手数料) 受領書)

0	0	1	5	0	8	1	9	6	5	0	0
日本教育新聞社											
千 百 十 万 千 百 十 円											
8 2 5 0											
振込先 銀行 支店											
おなまえ [REDACTED]											
ご依頼人 八嶋 浩久											
料 金 円											
備 考											

この受領証は、大切に保管してください。

CVS 収納用収入印紙貼付欄

(お客様控え)



(ゆうちょ銀行)

NIKKEI GLOBAL

日経グローバル

創造的地域経営のための専門情報誌

2022
4/18
No.434

特集

自治体調査

どうする、ふるさと納税

高まる不公平感、地方からも持続性に疑問の声

グローバル
インタビュー

福岡県直方市長 大塚 進弘氏

まちの豊かさ、どう測る

フォーカス

PFI 普及、重い足取り

レポート

地方制度調査会が始動

ありがとう ふるさと納税 日本一!

幸せ上々、みやこのじょう

日本一の内と焼酎、とっておきの自然と伝統

那城

黒島
MADE IN
都城

↑ 駅1 京浜東北線
Marine Liner Line
品川・上野・大塚方面
Marine Liner

駅2 山手線(内回り)
Yamanote Line
新大塚・上野・池袋方面
Yamanote Line

駅3 山手線(外回り)
Yamanote Line
品川・池袋・大塚方面
Yamanote Line

駅4 京浜東北線
Keihin-Tohoku Line
品川・池袋・大塚方面
Keihin-Tohoku Line



特集

自治体調査 どうする、ふるさと納税
高まる不公平感、地方からも持続性に疑問の声

2 越直美の直言

4 ニュース&インサイド
「再エネ利用100%」3地域で 静岡市、30年までに

5 霞が関 底流伏流 (国土交通省)
東京外環道で工事差し止め 異議申し立てには慎重

18 グローカルインタビュー
福岡県直方市長 大塚 進弘氏

21 有機農業が地域を変える 徳江 倫明氏 ◆◆◆◆
埼玉県小川町 地元企業との連携が地域を変えた

22 フォーカス
PFI普及、重い足取り

26 リポート
地方制度調査会が始動

28 グローバルレポート 山田 牧男氏
豪2州で公共交通無料化の取り組み

30 地方創生の旗手
岡山芸術創造劇場劇場長 草加 叔也氏

32 地方議員★活動記
東京都議会議員 中村 洋氏

34 流しの公務員・「仕事」の流儀 山田 朝夫氏 ◆◆◆◆
2つのプロジェクト、病院と新庁舎の壁面タイル装飾

36 DX時代の公共施設とインフラ 難波 悠氏 ◆◆◆◆
来庁が不要になる時代の施設とは

38 政策づくり実践講座 牧瀬 稔氏 ◆◆◆◆
地域の問題解決への具体的手段

40 国難災害の縮災戦略と戦術 河田 恵昭氏 ◆◆◆◆
首都直下地震を国難災害にしないために

42 自治体とSDGs 高木 超氏 ◆◆◆◆
「誰一人取り残さない」公立図書館 高知市

44 子どもの貧困とヤングケアラー 伊藤 嘉余子氏 ◆◆◆◆
「子ども」として守られるべき権利

46 自治体に求められる相談支援 上林 陽治氏 ◆◆◆◆
住民を死に追いやる情報共有の欠落

48 議長に聞く
茨城県議会議長 伊沢 勝徳氏

49 ニュース・ウォッチング

54 Book Review/バックステージ



〈表紙の写真〉宮崎県都城市のPR広告と返礼品の肉牛飼育業者

ふるさと納税の寄付を獲得するための自治体間競争は激しくなっている。2020年度に全国トップの寄付額を集めた都城市は21年12月から東京モノレール浜松町駅で、それをアピ

ールする大々的な広告を打っている。返礼品を提供する肉牛飼育業者、桜花牧場の乙守孝志社長は、売り上げ拡大が肉の品質向上などにつながっていると喜ぶ(右下)。

同市は肉の産出額と焼酎の売上額が全国1位(写真上)。「日本一の肉と焼酎のふるさと」と訴求し続け、多くの寄付を集めた。

(文、写真=西村 正巳)

政務活動費対象事業実績報告書

報告者

八嶋 浩久

整理番号	197	事業概要*	新聞代 5月分	
使途項目	07_資料購入費	01_調査研究費 ・ 02_研修費 ・ 03_広聴広報費 ・ 04_要請陳情等活動費 ・ 05_会議費 06_資料作成費 ・ 07_資料購入費 ・ 08_事務所費 ・ 09_事務費 ・ 10_人件費		
内容				
上記 事業に 要した 経費	経費の内容*	金額(円)*	備考	
	北日本新聞 5月分	3,380		
	朝日新聞 5月分	3,500		
	日本経済新聞 5月分	4,000		
	しんぶん赤旗 5月分	3,497		
	読売新聞 5月分	3,400		
	北日本新聞 3/7, 3/10	430	バックナンバー購入 ✓	
	《合計》*	18,207		
《領収書貼付枠》 (原則、領収書を徴し、重ならないように貼付すること。枠内に貼付しきれない場合は、別紙に整理すること。)				

收受 令和4年6月15日
 決裁 令和4年6月17日
 処理 令和4年6月17日

2022年5月分 領収証 発証No.00003337-202205-1(J)

八嶋 浩久 様

銘柄	部数	金額
北日本新聞朝刊※	1	3,380*

合計金額
¥3,380*
(税込)
 (8%対象 3,380円)

※お客様の個人情報は、当販売所において適切に管理し、新聞の配達・集配、販売所からの各紙ご送付、新聞・雑誌等のご案内などに利用させていただきます。

ご購入ありがとうございました
 引き続き宜しくお願いいたします

※は軽減税率対象

新湊東部販売店

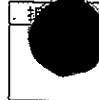
射水市立町18-3
 0766-84-5042

・毎度ご購入有難うございます

上記金額正に領収致しました

年 月 日 領収

北日本新聞



領収証



八嶋 浩久 様

2022年5月分

お問合せNo. 1577

(20) 1.00集金

(8% 3,500円)

(10% 0円)

銘柄 (*は軽減税率対象)	部数	金額	備考
*朝日新聞	1	3,500	

合計金額

3,500円

毎度ご愛読いただき誠にありがとうございます。金額には消費税が含まれています。

口座振替、クレジット、PayPayによるお支払いが可能です。
 口座振替 クレジット決済 をご希望の方はお気軽にお申し付け下さい。

北陸中日新聞 新湊・伏木専売所
 朝日新聞 サービスアンカー新湊
 作道新聞店 作道 悠樹
 〒934-0005 射水市善光寺5番2号頭

TEL: 73-2-0338
 FAX: 73-2-0338



領収書

区域001 全戸0122 お問合せNo 07054

お名前 八嶋 浩久 様

二の丸町5-11

4年 5月分

銘柄	部数	金額
1 日本経済新聞朝刊 ※	1	4,000
2		
3		
合計		4,000円

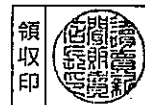
◇左記の通り領収しました

領収日 年 月 日

※は軽減税率 (10.0%対象 0円) (8.0%対象 4,000円)

読売センター新湊
 高岡市姫野508-17

TEL 0766-82-5192



※裏面をお互に見せ合って
 十分ご確認ください

八嶋 浩久 様

領収書

新聞・雑誌名 部数 金額

日刊「しんぶん赤旗」 1 3,497

3,497 円

2022 年 5 月分

上記の金額たしかにいたしました。
ありがとうございました。

高岡市内免2丁目7番13号

日本共産党

呉西地区委員会

TEL 0766-23-3281

領収日

扱者

領収書

区域013 全戸0004 お問合せNo 01212

お名前 八嶋 浩久 様
石丸704-13

4 年 5 月分

銘	柄	部数	金額
1	読売新聞 朝刊 ※	1	3,400
2			
3			
合計			3,400 円

◇左記の通り領収しました

領収日 年 月 日

※は軽減税率 { 10.0%対象 0円 }
{ 8.0%対象 3,400円 }

読売センター新湊
高岡市姫野508-17

Tel 0766-82-5192



※代印もあつて内容に
ご注意ください。

払 込 取 扱 票

00	口座記号・番号はお間違えのないよう記入してください。	
口座記号	口座番号 (右詰めで記入)	金額
007806	450	430
加入者名	(株)北日本新聞社	備考
通信欄	NO 843 八嶋 浩久 様 3/7.10 朝刊 2 部 280 円	
ご依頼人	送料 150 円 ※10日以内に 合計 430 円 お支払下さい	
	※振込手数料はご負担願います	
	934-0026 射水市二の丸町5-11 八嶋 浩久 様	(販売局)
	(ご連絡先電話番号 0766-83-0666)	

裏面の注意事項をお読みください。(ゆうちょ銀行)
ご振込みの際は宛先を記入してください。

振替払込請求書兼受領証

記載事項を訂正した場合はその箇所に訂正印を押してください。
切り取らないうちでお出しください。

口座記号番号	007806	金額	450
加入者名	(株)北日本新聞社	金額	430
ご依頼人	八嶋 浩久 様	日 附 印	
料 金	313 円	04-05-31	
備 考	現金払 (32148)	新湊立町	
	N94250004	郵便局	

この受領証は、大切に保管してください。

政務活動費対象事業実績報告書

報告者 八嶋 浩久

交付番号	19A	事業概要	タブレット端末用キーボード購入費	
用途項目	09_事務費	01_調査研究費 ・ 02_研修費 ・ 03_広聴広報費 ・ 04_要請陳情等活動費 ・ 05_会議費 06_資料作成費 ・ 07_資料購入費 ・ 08_事務所費 ・ 09_事務費 ・ 10_人件費		
事業に要し経費	経費の内容	金額(円)	備 考	
	タブレット端末用タイプカバーキーボード	7,425	14,850×50% 5月31日支払	
	合 計	7,425		
<p>【領収書貼付枠】 (原則、領収書を徴し、重ならないように貼付すること。枠内に貼付しきれない場合は、別紙に整理すること。)</p>				

收受 令和 4 年 6 月 15 日
 決裁 令和 4 年 6 月 17 日
 処理 令和 4 年 6 月 17 日

御得意先No.
御得意先名

領 収 書

No 052456

2022年5月31日

八嶋 浩久 殿

領収金額 百 千 円
¥14850

但しお・ホ・ト代
上記金額正に領収いたしました。

内 訳	
現金	
小切手	
手形	
振込	✓

8%対象税込合計

消費税等

10%対象税込合計

消費税等

TDC 株式会社 トヤマデータセンター

- 本 社 〒930-0016 富山市柳町1丁目1-11 TEL (076) 433-1822 (代)
- システムソリューション部 TEL (076) 464-6936
- 富山支店 〒930-0016 富山市柳町1丁目1-11 TEL (076) 433-1833 (代)
- 高岡支店 〒939-1104 高岡市戸出町4丁目12番9号 TEL (0766) 63-7712 (代)
- 黒部支店 〒938-0031 黒部市三箇町3266番5号 TEL (0765) 56-6777
- 新潟支店 〒950-0843 新潟市中央区安池林町3丁目4番7号 TEL (025) 285-7793 (代)

登録番号

収 入
印 紙

担当印



社印・担当者印・無きものは無効とします。

お客様コードNo.

掛売上

請 求 書

No. 152135

〒

八嶋 浩久 様

22年 05月 19日

株式会社 トヤマデー

〒 930-0016

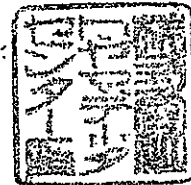
富山市柳町1-1-11

TEL 076-433-1833

振込先

北陸銀行 本店営業部

担当:



431-3749

当座: 1605680

下記の通り御請求申し上げます。

品番	品名	数量	単位	単価	金額(税抜)	備考
SurfacePro タイフカキーボード FMN-00019		1	コ	13,500	13,500	

220512-012

要:

合 計	税 額	13,500	税 額	1,350	総 額	14,850
-----	-----	--------	-----	-------	-----	--------

政務活動費対象事業実績報告書

報告者 八嶋 浩久

整理番号	366	事業概要*	新聞代 6月分		
使途項目	07_資料購入費	01_調査研究費 ・ 02_研修費 ・ 03_広聴広報費 ・ 04_要請陳情等活動費 ・ 05_会議費 06_資料作成費 ・ 07_資料購入費 ・ 08_事務所費 ・ 09_事務費 ・ 10_人件費			
内容					
上記 事業に 要した 経費	経費の内容*	金額(円)*	備考		
	北日本新聞 6月分	3,380			
	朝日新聞 6月分	3,500			
	日本経済新聞 6月分	4,000			
	しんぶん赤旗 6月分	3,497			
	読売新聞 6月分	3,400			
	日本教育新聞 7月~9月分	8,250			
	《合計》*	26,027			
《領収書貼付枠》 (原則、領収書を徴し、重ならないように貼付すること。枠内に貼付しきれない場合は、別紙に整理すること。)					

收受 令和4年7月19日
 決裁 令和4年7月20日
 処理 令和4年7月20日

八嶋 浩久 様

銘柄	部数	金額
北日本新聞朝刊※	1	3,380*

合計金額
¥3,380*
(税込)
 8%対象 3,380円

※本誌の個人情報は、当販売所において適切に管理し、新聞の配達・集配、販売所からの各種ご連絡、新聞・世帯物ののご案内などに利用させていただきます。

ご購入ありがとうございました
 引き続き宜しくお願いいたします

※は軽減税率対象
新湊販売店
 射水市立町18-3
 0766-84-5042

毎度ご購入有難うございます
 上記金額正に領収致しました
 年 月 日 領収

北日本新聞



領収証

2022年6月分

お問合せNo. 1577
 (20) 1.00集金
 (8% 3,500円)
 (10% 0円)

八嶋 浩久 様

銘柄 (*は軽減税率対象)	部数	金額	備考
*朝日新聞	1	3,500	

合計金額
3,500円

毎度ご愛読いただき
 誠にありがとうございます。
 金額には消費税が
 含まれています。

口座振替、クレジット、PayPayによる
 お支払いが可能です。
 北陸中日新聞LINE公式アカウント
 是非！お友達登録してください！

北陸中日新聞 新湊・伏木専売所
 朝日新聞 サービスアンカー新湊
 作道新聞店 作道 悠樹
 〒934-0005 射水市善光寺5番2号
 TEL: 73-2-0124 北陸中日新聞
 FAX: 73-2-0189



領収書

区域001 全戸0124 お問合せNo.07054

お名前 八嶋 浩久 様

二の丸町5-11

4年 6月分

銘柄	部数	金額
1 日本経済新聞朝刊 ※	1	4,000
2		
3		
合計		4,000円

◇左記の通り領収しました

※は軽減税率 (10.0%対象 0円) (8.0%対象 4,000円)

領収日 年 月 日

読売センター新湊
 高岡市姫野508-17

TEL 0766-82-5192



※裏面もあわせて内容を十分お読みください。

日本共産党発行の **しんぶん赤旗**

八嶋 浩久 様

領収書

新聞・雑誌名 部数 金額

3,497円

日刊「しんぶん赤旗」 1 3,497

2022年 6月分

上記の金額たしかにいただきました。
 ありがとうございました。

高岡市内免2丁目7番13号

日本共産党

奥西地区委員会

TEL: 0766-23-3281

領収日

署名



お名前 八嶋 浩久 様

石丸704-13

4年 6月分

銘柄	部数	金額
1 読売新聞 朝刊 ※	1	3,400
2		
3		
合計		3,400円

◇左記の通り領収しました

領収日 4年 6月 28日

※は軽減税率 (10.0%対象 0円) (8.0%対象 3,400円)

読売センター新湊 高岡市姫野508-17

TEL.0766-82-5192



※裏面もあわせて内容を十分お読みください。

振替払込請求書兼受領証(振込金(兼手数料)受領書)

この受領証は、大切に保管してください。

0	0	1	5	0	8	1	9	6	5	0	0
日本教育新聞社											
銀行 支店											
お名前 八嶋 浩久											
料 金 日 附 印											
備 考											

CVS 取納用収入印紙貼付欄

(お客様)

22.7.11

(ゆうちょ銀行)

請 求 書

2022年 7月 5日

八嶋 浩久 様

「日本教育新聞」をご購読賜りまして厚く御礼申し上げます。下記のとおりご請求申し上げます。 ※お支払い方法についてはこの請求書の裏面をお読みください。



株式会社 日本教育新聞社

代表取締役 三林 幹 長

東京都港区白子 3-10-10

電話 03 (3) 283-0008

《お支払い先》

- ・振替払込 00150-8-196500
- ・銀行振込 みずほ銀行虎ノ門支店 普通預金 2835213
- ・口座名義 株式会社日本教育新聞社

合計請求額	8,250 円	読者コード		請求書番号	0004529424
-------	---------	-------	--	-------	------------

(内税)

【お願い】 銀行からのご送金の際は、ご依頼人の前に上記の読者コードを入力してください。

	品 名	部 数	期 間	金 額	備 考
前回請求額				8,250 円	2022/04-2022/06
今回入金額				8,250 円	
差引繰越額				円	
今回請求額	日本教育新聞	1部	3ヶ月分	8,250 円	2022/07-2022/09
合計請求額	日本教育新聞	1部	3ヶ月分	8,250 円	2022/07-2022/09

政務活動費対象事業実績報告書

報告者 八嶋 浩久

整理番号	367	事業概要	名刺作成代
区分	09_事務費	01_調査研究費	・02_研修費
		03_広聴広報費	・04_要請陳情等活動費
		05_会議費	・06_資料作成費
		07_資料購入費	・08_事務所費
		09_事務費	・10_人件費
内容			
正副市長等事務費 経費	名刺印刷	10,120	25,300×40% 1,500枚 7月11日支払
	合計	10,120	/
《領収書貼付枠》 (原則、領収書を微し、重ならないように貼付すること。枠内に貼付しきれない場合は、別紙に整理すること。)			
富山県議会議員 八嶋 浩久		事務所 〒950-0501 富山県新糸曲輪一丁目五番七号 〒950-0038 富山県市津江一丁目二番八号 〒950-0026 富山県市津江二丁目二番三三号 〒950-0026 富山県市津江二丁目二番三三号 〒950-0026 富山県市津江二丁目二番三三号 〒950-0026 富山県市津江二丁目二番三三号	

収受 令和 4 年 7 月 19 日
 決裁 令和 4 年 7 月 20 日
 処理 令和 4 年 7 月 20 日

お客様コードNo. [REDACTED]

納品書

No. 7549

2022年7月5日

株式会社 **タニクチ印刷**

代表取締役 荒谷 英和

〒933-0288 富山県射水市東明中町7-1

TEL 0766-86-1376

FAX 0766-86-1376

振込先 北陸銀行新湊支店 ②562970

八嶋 浩久 様

担当:

下記の通り納品致しましたのでご確認ください。

品番	品名	数量	単位	単価	金額	備考
	御名刺 八嶋 浩久 様	1,500	枚		23,000	
				消費税等	2,300	課税対象額 23,000
				合計	¥25,300	

領収書

No.

八嶋 浩久 様

4年 7月 11日

金額	千	百	十	万	千	百	十	円
			7	2	5	3	0	0

上記の金額正に領収致しました

現金 _____

振込 _____

小切手 _____

手形 _____

相殺 _____

収 入

印 紙

(株) **タニクチ印刷**

富山県射水市東明中町7-1

TEL (0766) 86-1376

FAX (0766) 86-1578

政務活動費対象事業実績報告書

報告者 八嶋 浩久

経費番号	499	事業期間	新聞代7月分
経費項目	07_資料購入費	01_調査研究費 ・ 02_研修費 ・ 03_広聴広報費 ・ 04_要請陳情等活動費 ・ 05_会議費 06_資料作成費 ・ 07_資料購入費 ・ 08_事務所費 ・ 09_事務費 ・ 10_人件費	

品名	金額(円)	備考
北日本新聞朝刊	3,380	2022年7月分
朝日新聞	3,500	2022年7月分
日本経済新聞朝刊	4,000	2022年7月分
日刊「しんぶん赤旗」	3,497	2022年7月分
読売新聞	3,400	2022年7月分
合計	17,777	

《領収書貼付枠》 (原則、領収書を微し、重ならないように貼付すること。枠内に貼付しきれない場合は、別紙に整理すること。)

2022年7月分 領収証 発証No.00003337-202207-1(J)

八嶋 浩久 様

銘柄	部数	金額
北日本新聞朝刊※	1	3,380*

合計金額
¥3,380*
(税込)
 8%対象 3,380円

※お客様の個人情報は、当販売所において適切に管理し、新聞の配達・集金、販売所からの各役ご連絡、新聞・出版物等のご案内などに利用させていただきます。

ご購入ありがとうございました
引き続き宜しく願いいたします

※は軽減税率対象

新湊販売店
射水市立町18-3
0766-84-5042

毎度ご購入有難うございます
上記金額正に領収致しました

年 月 日 領収

北日本新聞



收受 令和 4 年 8 月 12 日
 決裁 令和 4 年 8 月 18 日
 処理 令和 4 年 8 月 18 日

八嶋 浩久 様

銘柄 (*は軽減税率対象)	部数	金額	備考
*朝日新聞	1	3,500	

合計金額
3,500円

毎度ご愛読いただき誠にありがとうございます。金額には消費税が含まれています。

口座振替、クレジット、PayPayによるお支払いが可能です。北陸中日新聞LINE公式アカウント是非！お友達登録してください！

北陸中日新聞 新湊・伏木専売所
朝日新聞 サービスアンカー新湊
作道新聞 作道 悠樹
〒934-0005 射水市善光寺5番2号
TEL: 73-2-0888
FAX: 73-2-0888



領収書

区域001 金戸0121 お問合せNo.07054

お名前 八嶋 浩久 様
二の丸町5-11

4年 7月分

銘柄	部数	金額
1 日本経済新聞朝刊 ※	1	4,000
2		
3		
合計		4,000円

◇左記の通り領収しました

領収日 年 月 日

※軽減税率 (10.0%対象 0円消費税 0円)
(8.0%対象 4,000円消費税 296円)

読売センター新湊
富山県高岡市姫野508-17

TEL0766-82-5192



日本共産党発行の
しんぶん赤旗

領収書

八嶋 浩久 様

新聞・雑誌名	部数	金額
日刊「しんぶん赤旗」	1	3,497

3,497円

2022年 7月分

上記の金額にしかにいただきました。ありがとうございます。

高岡市内免2丁目7番13号
日本共産党
呉西地区委員会
TEL 0766-23-3281

領収日 / - 扱者

領収書

区域013 金戸0004 お問合せNo.01212

お名前 八嶋 浩久 様
石丸704-13

4年 7月分

銘柄	部数	金額
1 読売新聞 朝刊 ※	1	3,400
2		
3		
合計		3,400円

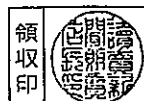
◇左記の通り領収しました

領収日 4年 7月 25日

※軽減税率 (10.0%対象 0円消費税 0円)
(8.0%対象 3,400円消費税 252円)

読売センター新湊
富山県高岡市姫野508-17

TEL0766-82-5192



政務活動費対象事業実績報告書

報告者 八嶋 浩久

管理番号	524	事業概要	卯尾田毅太郎についての調査・研究	
使途項目	01_調査研究費	01_調査研究費 ・02_研修費 ・03_広聴広報費 ・04_要請陳情等活動費 ・05_会議費 06_資料作成費 ・07_資料購入費 ・08_事務所費 ・09_事務費 ・10_人件費		
内容	卯尾田毅太郎の政治家としての構想と現在の環日本海時代について『平成22年4月から勉強会』を実施			
上記事業に用いた経費	経費の内容	金額(円)	備考	
	会場借上料	5,000	令和4年6月16日に実施(場所:放生津八幡宮)	
	"	5,000	令和4年7月21日に実施(場所:放生津八幡宮)	
	合計	10,000		
《領収書貼付枠》 (原則、領収書を徴し、重ならないように貼付すること。枠内に貼付しきれない場合は、別紙に整理すること。)				

收受 令和4年8月19日
 決裁 令和4年9月1日
 処理 令和4年9月1日

領 収 証

No. _____

八嶋 浩久 様

令和4年6月16日

★ ￥ 5,000 -

但 会場使用料

上記正に領収いたしました

内 訳
税抜金額
消費税額等(%)

富山県射水市八幡町2丁目2-27

放生津八幡宮

宮司 大伴 泰史



コクヨ ウケ-78

領 収 証

No. _____

八嶋 浩久 様

令和4年7月21日

★ ￥ 5,000 -

但 会場使用料として

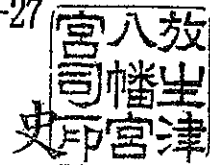
上記正に領収いたしました

内 訳
税抜金額
消費税額等(%)

富山県射水市八幡町2丁目2-27

放生津八幡宮

宮司 大伴 泰史



コクヨ ウケ-78

卯尾田毅太郎顕彰会
会員各位

いつもお世話になっております。

さて、卯尾田毅太郎顕彰会の読み合わせ会を、6月16日(木) PM7:30より

放生津八幡宮社務所にて開催いたします。

新テキスト「昭和史講義」P51より読み合わせいたします。

なお、当日は感染症予防対策のため、十分な距離を保ち、マスク着用をお願いします。

皆さまの奮ってのご参加をお願い申し上げます。

卯尾田毅太郎顕彰会

〒934-0038

射水市津幡江 738-1

TEL 0766-92-1613

FAX0766-92-1633

卯尾田毅太郎顕彰会
会員各位

いつも大変お世話になっております。

先日より皆さまに多大なご協力を頂きまして、感謝申し上げます。

さて、卯尾田毅太郎顕彰会の読み合わせ会を、来週 7 月 21 日(休) PM7:30 より
放生津八幡宮社務所にて開催いたします。

「昭和史講義」p85「東京裁判」より読み合わせします。

当日、テキストのご準備が無い方も予備がありますので、お声掛けください。

なお、当日は感染症予防対策のため、十分な距離を保ち、マスク着用をお願いします。

皆さまのご参加をお願い申し上げます。

卯尾田毅太郎顕彰会
〒934-0038
射水市津幡江 738-1
TEL 0766-92-1613
FAX0766-92-1633

政務活動費対象事業実績報告書

報告者 八嶋 浩久

経費番号	625	事業概要	新聞代8月分
内訳	07_資料購入費	01_調査研究費 ・ 02_研修費 ・ 03_広聴広報費 ・ 04_要請陳情等活動費 ・ 05_会議費 06_資料作成費 ・ 07_資料購入費 ・ 08_事務所費 ・ 09_事務費 ・ 10_人件費	

経費の内容	金額(円)	備考
北日本新聞朝刊	3,380	2022年8月分
朝日新聞	3,500	2022年8月分
日本経済新聞朝刊	4,000	2022年8月分
日刊「しんぶん赤旗」	3,497	2022年8月分
読売新聞朝刊	3,400	2022年8月分
合計	17,777	

《領収書貼付枠》 (原則、領収書を徴し、重ならないように貼付すること。枠内に貼付しきれない場合は、別紙に整理すること。)

2022年8月分 領収証 発証No.00003337-202208-1(J)

八嶋 浩久 様

銘柄	部数	金額
北日本新聞朝刊※	1	3,380*

合計金額 **¥3,380*** (税込)
8%対象 3,380円

※は軽減税率対象

ご購読ありがとうございました
引き続き宜しくお願いいたします

毎度ご購読有難うございます
上記金額正に領収致しました
年 月 日 領収

新湊販売店
射水市立町18-3
0766-84-5042

担当 〇

北日本新聞

收受 令和4年9月14日
 決裁 令和4年9月14日
 処理 令和4年9月14日

領収証

八嶋 浩久 様

2022年 8月分

お問合せNo. 1577

(20) 1.00集金

(8%) 3,500円

(10%) 0円

銘柄 (*は軽減税率対象)	部数	金額	備考
*朝日新聞	1	3,500	

合計金額
3,500円

毎度ご愛読いただき誠にありがとうございます。金額には消費税が含まれています。

口座振替、クレジット、PayPayによるお支払いが可能です。
北陸中日新聞LINE公式アカウント是非！お友達登録してください！

北陸中日新聞 新湊・伏木専売所
朝日新聞 サービスアンカー新湊
作道新聞店 作道 悠樹 領
〒934-0005 射水市善光寺5番2号
TEL: 73-2-0807
FAX: 73-2-0804

領収書

区域001 金戸 0121 お問合せNo 07054

お名前 八嶋 浩久 様
二の丸町5-11

4年 8月分

銘柄	部数	金額
1 日本経済新聞朝刊 ※	1	4,000
2		
3		
合計		4,000円

◇左記の通り領収しました

※軽減税率 (10.0%対象) 0円消費税 0円
(8.0%対象) 4,000円消費税 296円

読売センター新湊
富山県高岡市姫野508-17

TEL0766-82-5192



※金額もあわせて内容を
必ずご確認ください。

日本共産党発行の
しんぶん 赤旗

領収書

八嶋 浩久 様

新聞・雑誌名	部数	金額
日刊「しんぶん赤旗」	1	3,497

3,497円

2022年 8月分

上記の金額にしかいたたきました。ありがとうございます。

高岡市内免2丁目7番13号

日本共産党

県西地区委員会

TEL: 0766-23-3281

領収日

扱者

領収書

区域013 金戸 0004 お問合せNo 01212

お名前 八嶋 浩久 様
石丸704-13

4年 8月分

銘柄	部数	金額
1 読売新聞 朝刊 ※	1	3,400
2		
3		
合計		3,400円

◇左記の通り領収しました

※軽減税率 (10.0%対象) 0円消費税 0円
(8.0%対象) 3,400円消費税 252円

読売センター新湊
富山県高岡市姫野508-17

TEL0766-82-5192



※金額もあわせて内容を
必ずご確認ください。

政務活動費対象事業実績報告書

報告者 八嶋 浩久

整理番号	754	事業概要	新聞代
資金項目	07_資料購入費	01_調査研究費 ・ 02_研修費 ・ 03_広聴広報費 ・ 04_要請陳情等活動費 ・ 05_会議費 06_資料作成費 ・ 07_資料購入費 ・ 08_事務所費 ・ 09_事務費 ・ 10_人件費	

経費の内容	金額(円)	備考
北日本新聞朝刊	3,380	2022年9月分
朝日新聞	3,500	2022年9月分
日本経済新聞朝刊	4,000	2022年9月分
日刊「しんぶん赤旗」	3,497	2022年9月分
読売新聞朝刊	3,400	2022年9月分
《合 計》	17,777	

《領収書貼付枠》 (原則、領収書を徴し、重ならないように貼付すること。枠内に貼付しきれない場合は、別紙に整理すること。)

2022年9月分 領収証 発証No.00003337-202209-1(J)

八嶋 浩久 様

銘柄	部数	金額
北日本新聞朝刊※	1	3,380*

合計金額
¥3,380*
(税込)
 (8%対象 3,380円)

※お客様の個人情報は、当販売所において適切に管理し、新聞の配達・集金・取次所からの各種ご連絡・告知・出版等のご案内などに利用させていただきます。

ご購入ありがとうございました
 引き続き宜しくお願いいたします

※は軽減税率対象
新湊販売店
 射水市立町18-3
 0766-84-5042

毎度ご購入有難うございます
 上記金額正に領収致しました
 年 月 日 領収

北日本新聞

担当者

收受 令和 4 年 10月 14 日
 決裁 令和 4 年 10月 19 日
 処理 令和 4 年 10月 20 日

八嶋 浩久 様

お問合せNo. 1577
 (20) 1.00集金
 (8% 3,500円)
 (10% 0円)

銘柄 (*は軽減税率対象)	部数	金額	備考
*朝日新聞	1	3,500	

合計金額
3,500円
 毎度ご愛読いただき誠にありがとうございます。金額には消費税が含まれています。

口座振替、クレジット、PayPayによるお支払いが可能です。北陸中日新聞LINE公式アカウント是非！お友達登録してください！

北陸中日新聞 新湊・伏木専売所
 朝日新聞 サービスアンカー新湊
 作道新聞店 作道 悠樹
 〒934-0005 射水市善光寺5番2号
 TEL: 73-2-6868
 FAX: 73-2-6868



領収書 区域001 全戸0121 お問合せNo.07054

お名前 八嶋 浩久 様
 二の丸町5-11

4年 9月分

銘柄	部数	金額
1 日本経済新聞朝刊	※ 1	4,000
2		
3		
合計		4,000円

◇左記の通り領収しました

※は軽減税率 (10.0%対象 0円消費税 0円)
 (8.0%対象 4,000円消費税 296円)

領収日 年 月 日

読売センター新湊
 富山県高岡市姫野508-17

TEL0766-82-5192



※裏面もあわせて内容を十分お読みください。

日本共産党発行の
しんぶん赤旗
 領収書

八嶋 浩久 様

新聞・雑誌名	部数	金額
日刊「しんぶん赤旗」	1	3,497

3,497円

2022年 9月分

上記の金額にしかいたいただきました。ありがとうございます。

高岡市内宛 2丁目7番1-3号
 日本共産党 奥西地区委員会
 TEL:0766-23-8881

領収日 / 投着

領収書 区域013 全戸0004 お問合せNo.01212

お名前 八嶋 浩久 様
 石丸704-13

4年 9月分

銘柄	部数	金額
1 読売新聞 朝刊	※ 1	3,400
2		
3		
合計		3,400円

◇左記の通り領収しました

※は軽減税率 (10.0%対象 0円消費税 0円)
 (8.0%対象 3,400円消費税 252円)

領収日 2022年9月2日

読売センター新湊
 富山県高岡市姫野508-17

TEL0766-82-5192



※裏面もあわせて内容を十分お読みください。

政務活動費対象事業実績報告書

報告者 八嶋 浩久

管理番号	787	事業概要	卯尾田毅太郎についての調査・研究	
使金種別	01_調査研究費	01_調査研究費 ・02_研修費 ・03_広聴広報費 ・04_要請陳情等活動費 ・05_会議費 06_資料作成費 ・07_資料購入費 ・08_事務所費 ・09_事務費 ・10_人件費		
内容	卯尾田毅太郎の政治家としての構想と現在の環日本海時代について『平成22年4月から勉強会』を実施			
上記事業に要した経費	経費の内容	金額(円)	備考	
	会場借上料	5,000	令和4年9月15日に実施(場所:放生津八幡宮)	
	会場借上料	5,000	令和4年10月20日に実施(場所:放生津八幡宮)	
	(合計)	10,000		
《領収書貼付枠》 (原則、領収書を枚し、重ならないように貼付すること。枠内に貼付しきれない場合は、別紙に整理すること。)				

收受 令和 4年 10月 24日
 決裁 令和 4年 10月 26日
 処理 令和 4年 10月 26日

領 収 証

No. _____

八嶋浩久 様

令和4年9月15日

★ ￥5,000 -

但 会場使用料とシ 毅太郎顕彰会

上記正に領収いたしました

内 訳 _____

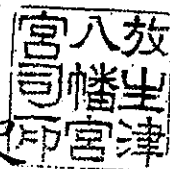
税抜金額 _____

消費税額等 (%) _____

富山県射水市八幡町2丁目2-27

放生津八幡宮

宮司 大伴 泰史



コクヨ ウケ-78

領 収 証

八嶋浩久 様

印尾田毅太郎

No. _____

★ ￥5,000 -

但 会場使用料

2024年10月28日

上記正に領収いたしました

内訳	税率	金額(税抜)
	%	消費税額等
	%	金額(税抜)
	%	消費税額等

富山県射水市八幡町2丁目2-27

放生津八幡宮

宮司 大伴 泰史

取 大

印 紙

コクヨ ウケ-1097

卯尾田毅太郎顕彰会
会員各位

いつもお世話になっております。

日頃より会員の皆様方には多大なご協力をいただきまして、感謝申し上げます。

さて、卯尾田毅太郎顕彰会の読み合わせ会を、9月15日(木)午後7:30より
放生津八幡宮社務所にて開催いたします。

「昭和史講義」P125「新憲法と世論の変遷」より読み合わせします。

当日、テキストのご準備が無い方も予備がありますので、お声掛けください。

なお、当日は感染症予防対策のため、十分な距離を保ち、マスク着用をお願いします。

皆様のご参加をお願い申し上げます。

次回は10月20日(木)を予定しております。

卯尾田毅太郎顕彰会
〒934-0038
射水市津幡江 738-1
TEL 0766-92-1613
FAX0766-92-1633

卯尾田毅太郎顕彰会
会員各位

いつもお世話になっております。

日頃より会員の皆様方には多大なご協力をいただきまして、
感謝申し上げます。

さて、卯尾田毅太郎顕彰会の読み合わせ会を、10月20日(木)午後7:30より
放生津八幡宮社務所にて開催いたします。

「昭和史講義」P159「共産党史」より読み合わせします。

当日、テキストのご準備が無い方も予備がありますので、お声掛けください。

なお、当日は感染症予防対策のため、十分な距離を保ち、マスク着用をお願いします。

皆様のご参加をお願い申し上げます。

次回は11月17日(木)を予定しております。

卯尾田毅太郎顕彰会

〒934-0038

射水市津幡江 738-1

TEL 0766-92-1613

FAX0766-92-1633

政務活動費対象事業実績報告書

報告者 八嶋 浩久

経路番号	522	事業概要	
経路項目	03_広聴広報費	01_調査研究費 ・ 02_研修費 ・ 03_広聴広報費 ・ 04_要請陳情等活動費 ・ 05_会議費 06_資料作成費 ・ 07_資料購入費 ・ 08_事務所費 ・ 09_事務費 ・ 10_人件費	
内容	<ul style="list-style-type: none"> ・ 県政報告書かわら版2022「A4 カラー両面(とじ穴あり)」5,000部 ・ 本議会一般質問撮影費(上記かわら版に使用) 		
経路内容	経路の内容	金額(円)	備考
	寛政丸航海誌(県政報告書)印刷代	120,175	令和4年10月18日支払い 126,500円 x 0.95
	本議会一般質問撮影(6月9日)	13,200	令和4年6月17日フォトニクスへ支払い(県政報告書かわら版2022に使用)
	《合計》	133,375	

領収証

No. 00000472 2022年6月17日

八嶋 浩久 様

金額	内
¥13,200-	消費税等 ¥1,200-
但 令和4年6月定例会 本議会一般質問撮影	
上記正に領収いたしました	

930-0835 富山市上富居2丁目19-3

フォトニクス

横井弘幸

TEL 076-451-7413 FAX 076-451-7418

係

收受 令和4年10月24日
 決裁 令和4年10月26日
 処理 令和4年10月26日

領収書

011650

八嶋 浩久 様

令和4年10月18日

金額 9,126,500

現金
 小切手
 手形
 相殺
 振込

但し 県政報告書 寛政丸航海読 かわら版 2022 印刷代

いつも変わらぬご愛顧いただき誠にありがとうございます。 上記金額正に領収いたしました。



代表取締役 二 〇 弘 一
 射水市作道 695
 TEL (0766) 84-1212 代
 FAX (0766) 84-1213



●ご注意 金額を訂正したものと、領収印・係印のないものは無効です。

請求書

No 021090

八嶋 浩久 様

令和4年10月12日

No	品名	数量	単価	金額
276	県政報告書 寛政丸航海読 かわら版2022	5,000枚	23-	115,000

株式会社ニシムラ印刷
 代表取締役 二 〇 弘 一
 射水市作道 695 TEL (0766) 84-1212
 FAX (0766) 84-1213
 取引銀行 新渡信用金庫本店 当座番号 No 002494
 北陸銀行新渡支店 当座番号 No 1006020

サイン

合計	115,000
消費税等額	11,500
総合計	126,500

納品書

No 021090

八嶋 浩久 様

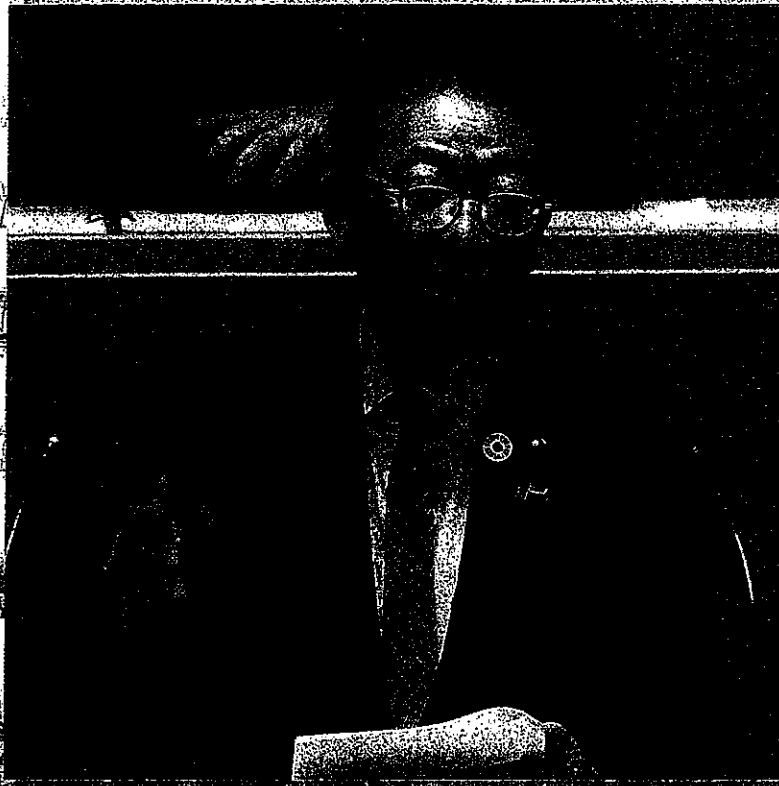
令和4年10月12日

No	品名	数量	単価	金額
276	県政報告書 寛政丸航海読 かわら版2022	5,000枚	23-	115,000

株式会社ニシムラ印刷
 代表取締役 二 〇 弘 一
 射水市作道 695 TEL (0766) 84-1212
 FAX (0766) 84-1213
 取引銀行 新渡信用金庫本店 当座番号 No 002494
 北陸銀行新渡支店 当座番号 No 1006020

サイン

合計	115,000
消費税等額	11,500
総合計	126,500



皆様には日頃から、やしま浩久の県政報告・議員活動に温かいご支援とご理解を賜り、心より感謝申し上げます。過日、令和4年度9月定例会が閉会しました。物価高騰の影響を受けた農家・漁業者への支援策、新型コロナウイルス感染症対策としてワクチン接種体制の強化、通学路緊急対策加速化事業等を中心に、一般会計総額で225億3,452万円の補正予算を可決しました。このほか、世界平和統一家庭連合（以下「旧統一教会」）や県立高校の学級数減等も話題となった議会でした。私自身も旧統一教会主催の書写会のイベントが地元で開催されるとのことで、歓迎挨拶を依頼、懇願され、一度参加した経緯がありました。それゆえ、関係者として自民党富山県連や各マスコミに対して自己申告し、今後は旧統一協会関連団体との関係を断つことと致しました。知らなかったとはいえ、被害者の皆様に対して軽率な行動であったと猛省しております。

さて、9月議会について、今回は一般質問、予算特別委員会での質問の機会がありませんでしたが、この間に行政視察や政調会視察等がありましたので、「寛政丸航海誌「かわら版」」を発行することに致しました。是非ご一読いただけると幸いです。実航海では、突如、困難な大波を受けることもあろうかと思えます。今回まさにそのような経験を致しました。この大波を乗り越え、これを今後の教訓として、新たな気持ちで航海を続けたいと考えています。

最後になりますが、私のスローガン『集う・つなぐ・伝える』について、コロナ禍で思うように『集う』ことはできませんが、地域の声を県議会に『つなぐ・伝える』ことこそ私の政治信条でございます。今後とも、皆様のご意見・ご要望を賜ることをお願い申し上げますと共に、皆様のご健勝とご多幸をお祈りして、かわら版発行のご挨拶と致します。

令和4年10月 やしま 浩久

定例会での発言

令和4年 2月定例会(3月3日一般質問)

〔質問〕世界で最も美しい湾クラブに加盟している富山湾のPRについて、取組内容や期待する効果について問う。

〈新田知事〉富山湾を背景に自撮りするフォトスタンド設置の支援やヨット等のマリレジャーのPRに取り組んできた。今後も富山湾岸サイクリングコースの走行環境の更なる充実や強化に努め、クルーズ客船の誘致に取り組むなど富山湾の国際的なブランド価値を一層高めてまいりたい。



都道府県	防災士数
新潟県	5,348
富山県	2,048
石川県	8,275
福井県	3,869

(令和4年5月末現在)

【質問】近年、防災士による被災地支援活動が行われているが、富山県の防災士は北陸3県で圧倒的に少ない。防災士資格取得者の増加に向けどう取り組むのか。
 〈利川危機管理局長〉防災士資格取得者は令和3年度末2,014人で、5年前と比べて2倍近く増加しているが、開催している養成研修の定員枠を240人に増やし、受講しやすい環境づくりに取り組んでまいりたい。

特別委員会・常任委員会での **質 問**

感染症等対策特別委員会(2月10日) 県土整備農林水産委員会(2月21日・3月23日・6月20日)

- ・エッセンシャルワーカーへの優先接種について
- ・工業用水漏水対応について
- ・道路監視カメラの活用状況について
- ・コロナ禍の牛乳生産について
- ・家畜飼料の値上がりについて
- ・北陸新幹線による鮮魚輸送事業について
- ・漏水検知器等の試験的導入について
- ・再生可能エネルギーについて

視 察 研 鑽



◆ 県土整備農林水産委員会

福井県(5月12日)

「ふくい美山きときとき隊」
 自伐型林業の山林視察



沖縄県(7月12日~14日)

「うるマルシェ・那覇港国際コンテナターミナル他」
 うるま市農水産業振興戦略拠点施設・港湾施設の状況等の視察



◆ 自民党福祉環境部会

北海道(8月3日~5日)

「札幌ドーム・札幌市子ども発達支援総合センター他」
 コロナ禍での札幌ドームの取組・子ども支援の現状と課題等の視察



◆ 自民党農業問題調査会

富山県富山市(8月12日)

「スマート農業普及センター」
 スマート農機実演視察



いつでも!!どこでも!!
 皆様のお声を聞かせてください!!
 お気軽に
 お声掛けください!!



やしま浩久

〒934-0038 富山県射水市津幡江 738-1
 TEL.0766-92-1613 FAX.0766-92-1633
 ホームページ URL <https://yashima1613.jp>
 E-mail yashima1613@gmail.com

県政報告は動画でもご覧いただけます!



001

002

003

004

005



006

007

008

009

010



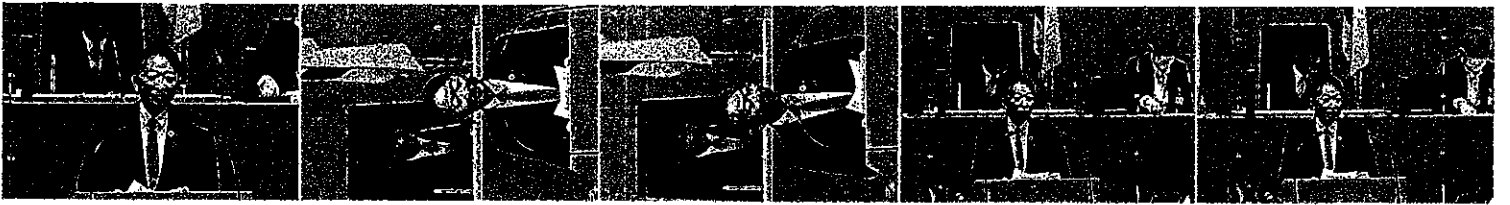
011

012

013

014

015



016

017

018

019

020



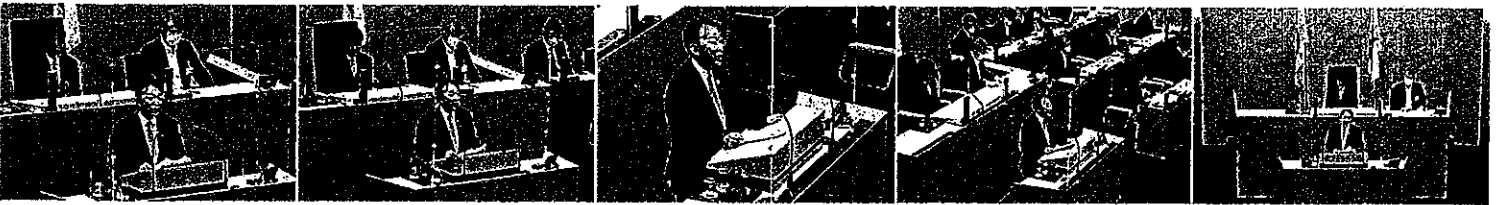
021

022

023

024

025



026

027

028

029

030



031

032

033

034

035

政務活動費対象事業実績報告書

報告者 八嶋 浩久

管理番号	709		事業概要	新聞代	
支出項目	07_資料購入費	01_調査研究費 ・ 02_研修費 ・ 03_広聴広報費 ・ 04_要請陳情等活動費 ・ 05_会議費 06_資料作成費 ・ 07_資料購入費 ・ 08_事務所費 ・ 09_事務費 ・ 10_人件費			
内容					
上記事業に要した経費	経費の内容	金額(円)	備 考		
	日本教育新聞	11,000	2022年10月~2023年1月分 / 4ヶ月分		
	(合 計)	11,000			
<p>《領収書貼付枠》 (原則、領収書を徴し、重ならないように貼付すること。枠内に貼付しきれない場合は、別紙に整理すること。)</p>					

收受 令和 4 年 10月 24 日
 決裁 令和 4 年 10月 26 日
 処理 令和 4 年 10月 26 日

請 求 書

2022年 10月 5日

八嶋 浩久

様

「日本教育新聞」をご購読賜りまして厚く御礼申し上げます。
 下記の通りご請求申し上げます。
 ※お支払い方法についてはこの請求書の裏面をお読みください。



株式会社 **日本教育新聞社**

代表取締役社長 林 幹 長

東京都港区白土 4-1-1

電話 03 (3) 551-0008

（お支払い先）

- ・振替払込 00150-8-196500
- ・銀行振込 みずほ銀行虎ノ門支店
- ・口座名義 普通預金 2835213
- 株式会社日本教育新聞社



合計請求額	11,000 円	読者コード	[REDACTED]	請求番号	0004551385
-------	----------	-------	------------	------	------------

(内税)

【お願い】 銀行からのご送金の際は、ご依頼人の前に上記の読者コードを入力してください。

	品 名	部 数	期 間	金 額	備 考
前回請求額				8,250 円	2022/07-2022/09
今回入金額				8,250 円	
差引繰越額				円	
今回請求額	日本教育新聞	1部	4ヶ月分	11,000 円	2022/10-2023/01
合計請求額	日本教育新聞	1部	4ヶ月分	11,000 円	2022/10-2023/01

振替払込請求書兼受領証 (振込金 (兼手数料) 受領書)

口座番号 加入者名 金額 振込先 ご依頼人 料 金 備 考	<table style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="width: 15%; text-align: center;">0</td> <td style="width: 15%; text-align: center;">0</td> <td style="width: 15%; text-align: center;">1</td> <td style="width: 15%; text-align: center;">5</td> <td style="width: 15%; text-align: center;">0</td> <td style="width: 15%; text-align: center;">8</td> <td style="width: 15%; text-align: center;">1</td> <td style="width: 15%; text-align: center;">9</td> <td style="width: 15%; text-align: center;">6</td> <td style="width: 15%; text-align: center;">5</td> <td style="width: 15%; text-align: center;">0</td> <td style="width: 15%; text-align: center;">0</td> </tr> <tr> <td colspan="12" style="text-align: center;">日本教育新聞社</td> </tr> <tr> <td colspan="6"></td> <td style="text-align: center;">千</td> <td style="text-align: center;">百</td> <td style="text-align: center;">十</td> <td style="text-align: center;">万</td> <td style="text-align: center;">千</td> <td style="text-align: center;">百</td> <td style="text-align: center;">十</td> <td style="text-align: center;">円</td> </tr> <tr> <td colspan="6"></td> <td style="text-align: center;">1</td> <td style="text-align: center;">1</td> <td style="text-align: center;">0</td> <td style="text-align: center;">0</td> <td style="text-align: center;">0</td> <td style="text-align: center;">0</td> <td style="text-align: center;">0</td> <td style="text-align: center;">0</td> </tr> <tr> <td colspan="12" style="text-align: center;">銀行 支店</td> </tr> <tr> <td colspan="12" style="text-align: center;">おなまえ [REDACTED]</td> </tr> <tr> <td colspan="12" style="text-align: center;">八嶋 浩久</td> </tr> <tr> <td colspan="12" style="text-align: center;">(附枚数込み) 110 円</td> </tr> <tr> <td colspan="12" style="text-align: center;"> </td> </tr> </table>	0	0	1	5	0	8	1	9	6	5	0	0	日本教育新聞社																		千	百	十	万	千	百	十	円							1	1	0	0	0	0	0	0	銀行 支店												おなまえ [REDACTED]												八嶋 浩久												(附枚数込み) 110 円																							
0	0	1	5	0	8	1	9	6	5	0	0																																																																																																						
日本教育新聞社																																																																																																																	
						千	百	十	万	千	百	十	円																																																																																																				
						1	1	0	0	0	0	0	0																																																																																																				
銀行 支店																																																																																																																	
おなまえ [REDACTED]																																																																																																																	
八嶋 浩久																																																																																																																	
(附枚数込み) 110 円																																																																																																																	

この受領証は、大切に保管してください。

CVS 収納用収入印紙貼付欄

(お客様控え)

(ゆうちょ銀行)

政務活動費対象事業実績報告書

報告者 八嶋 浩久

事業種別	298	事業概要	新聞代
用途項目	07_資料購入費	01_調査研究費 ・ 02_研修費 ・ 03_広聴広報費 ・ 04_要請陳情等活動費 ・ 05_会議費 06_資料作成費 ・ 07_資料購入費 ・ 08_事務所費 ・ 09_事務費 ・ 10_人件費	
内容			
事業に要した経費	総計の内容	金額(円)	備考
	北日本新聞朝刊	3,380	2022年10月分
	朝日新聞	3,500	2022年10月分
	日本経済新聞朝刊	4,000	2022年10月分
	日刊「しんぶん赤旗」	3,497	2022年10月分
	読売新聞朝刊	3,400	2022年10月分
	合計	17,777	

《領収書貼付枠》 (原則、領収書を渡し、重ならないように貼付すること。枠内に貼付しきれない場合は、別紙に整理すること。)

2022年10月分 領収証 発証No.00003337-202210-1(J)

八嶋 浩久 様

銘柄	部数	金額	合計金額
北日本新聞朝刊※	1	3,380*	¥3,380*
			(税込) 8%対象 3,380円

※お客様の個人情報は、当販売所において適切に管理し、新聞の配達・基金・販売所からの各種ご連絡・新聞・出版物のご案内などに利用させていただきます。

ご購読ありがとうございました
引き続き宜しくお願いたします

毎度ご購読有難うございます
上記金額正に領収致しました
年 月 日 領収

※は軽減税率対象
新湊販売店
射水市立町18-3
0766-84-5042

北日本新聞

收受 令和4年11月18日
 決裁 令和4年11月18日
 処理 令和4年11月18日

領 収 証



八嶋 浩久 様

2022年10月分

お問合せNo. 1577

(20) 1.00集金
(8% 3,500円)
(10% 0円)

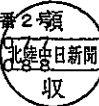
銘柄 (*は軽減税率対象)	部数	金額	備考
*朝日新聞	1	3,500	

合計金額
3,500円

毎度ご愛読いただき誠にありがとうございます。金額には消費税が含まれています。

口座振替、クレジット、PayPayによるお支払いが可能です。北陸中日新聞LINE公式アカウント是非！お友達登録してください！

北陸中日新聞 新湊・伏木専売所
朝日新聞 サービスアンカー新湊
作道新聞店 作道 悠樹
〒934-0005 射水市善光寺5番2号
TEL: 73-2-0188
FAX: 73-2-0188



領収書

区域001 全戸0125 お問合せNo.07054

お名前 八嶋 浩久 様
二の丸町5-11

4年 10月分

銘柄	部数	金額
1 日本経済新聞朝刊 ※	1	4,000
2		
3		
合計		4,000円

◇左記の通り領収しました

※は軽減税率 (10.0%対象 0円消費税 0円)
(8.0%対象 4,000円消費税 296円)

領収日 年 月 日

読売センター新湊
富山県高岡市姫野508-17

Tel.0766-82-5192



※裏面もあわせて内容を十分お読みください。

日本共産党発行の
しんぶん赤旗

八嶋 浩久 様

領 収 書

新聞/雑誌名	部数	金額
日刊「しんぶん赤旗」	1	3,497

3,497円

2022年 10月分

上記の金額だけいただきました。ありがとうございます。

高岡市内免2丁目7番13号
日本共産党
呉西地区委員会
TEL:0766-23-2281

領収日 / 振替者

領収書

区域013 全戸0004 お問合せNo.01212

お名前 八嶋 浩久 様
石丸704-13

4年 10月分

銘柄	部数	金額
1 読売新聞 朝刊 ※	1	3,400
2		
3		
合計		3,400円

◇左記の通り領収しました

※は軽減税率 (10.0%対象 0円消費税 0円)
(8.0%対象 3,400円消費税 252円)

領収日 4年 10月 26日

読売センター新湊
富山県高岡市姫野508-17

Tel.0766-82-5192



※裏面もあわせて内容を十分お読みください。

政務活動費対象事業実績報告書

報告者 八嶋 浩久

931	事業活動費	卯尾田毅太郎についての調査・研究
01_調査研究費	01_調査研究費 ・ 02_研修費 ・ 03_広聴広報費 ・ 04_要請陳情等活動費 ・ 05_会議費 06_資料作成費 ・ 07_資料購入費 ・ 08_事務所費 ・ 09_事務費 ・ 10_人件費	卯尾田毅太郎の政治家としての構想と現在の環日本海時代について『平成22年4月から勉強会』を実施
会場借上料	5,000	令和4年11月17日に実施(場所:放生津八幡宮)
(合計)	5,000	

【領収書貼付枠】 (原則、領収書を撤し、重ならないように貼付すること。枠内に貼付しきれない場合は、別紙に整理すること。)

領収証 八嶋 浩久 様 No. 931

金額 5,000

品名 会場使用料

令和4年11月17日 正記正に領収いたしました

内訳

税別	金額(税別)	5,000
%	消費税額等	0
税別	金額(税別)	5,000
%	消費税額等	0

取次 放生津八幡宮 大伴 泰史

〒270-0277 千葉県八幡宮 放生津八幡宮

〒109-8362 東京都港区赤坂 大伴 泰史

收受 令和 4年 11月 28日
 決裁 令和 4年 11月 28日
 処理 令和 4年 11月 29日

卯尾田毅太郎顕彰会
会員各位

いつもお世話になっております。

日頃より会員の皆様方には多大なご協力をいただきまして、感謝申し上げます。

さて、卯尾田毅太郎顕彰会の読み合わせ会を、11月17日(木)午後7:30より放生津八幡宮社務所にて開催いたします。

「昭和史講義」P191「第11章」より読み合わせします。

当日、テキストのご準備が無い方も予備がありますので、お声掛けください。

なお、当日は感染症予防対策のため、十分な距離を保ち、マスク着用をお願いいたします。

皆様のご参加をお願い申し上げます。

次回は1月19日(木)を予定しております。

卯尾田毅太郎顕彰会

〒934-0038

射水市津幡江 738-1

TEL 0766-92-1613

FAX0766-92-1633

政務活動費対象事業実績報告書

報告者 八嶋 浩久

報告番号	963	事業種別	新聞代
使途項目	07_資料購入費	01_調査研究費	02_研修費
		03_広聴広報費	04_要請陳情等活動費
		05_会議費	06_資料作成費
		07_資料購入費	08_事務所費
		09_事務費	10_人件費

品名	数量	単価	金額	備考
北日本新聞朝刊			3,380	2022年11月分 /
朝日新聞			3,500	2022年11月分 /
日本経済新聞朝刊			4,000	2022年11月分 /
日刊「しんぶん赤旗」			3,497	2022年11月分 /
読売新聞朝刊			3,400	2022年11月分 /
日本農業新聞			2,623	2022年11月分 /
			20,400	

《領収書貼付枠》 (原則、領収書を徴し、重ならないよう)

2022年11月分 領収証 発証No.00003337-202211-1(J)

八嶋 浩久 様

品名	数量	金額
北日本新聞朝刊※	1	3,380*

合計金額
¥3,380*
(税込)
8%対象 3,380円

※お客様の個人情報は、当販売所において適切に管理し、新聞の配達・集金・販売所からの各種ご定款・新聞・出版物等のご案内などに利用させていただきます。

ご購入ありがとうございました
引き続き宜しくお願いいたします

※は軽減税率対象
新湊販売店
射水市立町18-3
0766-84-5042

毎度ご購入有難うございます
上記金額正に領収致しました
年 月 日 領収

北日本新聞



領収証

八嶋 浩久 様

2022年11月分

お問合せNo. 1577
(20) 1.00集金
(8% 3,500円)
(10% 0円)
合計金額
3,500円

品名 (※は軽減税率対象)	数量	金額	備考
*朝日新聞	1	3,500	

毎度ご購入いただき誠にありがとうございます。金額には消費税が含まれています。

收受 令和4年12月6日
決裁 令和4年12月7日
処理 令和4年12月8日

口座振替、クレジット、PayPayによるお支払いが可能です。北陸中日新聞LINE公式アカウント是非！お友達登録してください！

北陸中日新聞 新湊・伏木専売所
朝日新聞 サービスアンカー新湊
作道新聞店 作道 悠樹
〒934-0005 射水市善光寺5番2号

TEL: 73-2-7386
FAX: 73-2-7386



お名前 **八嶋 浩久 様**
 二の丸町5-11

4年 11月分

銘柄	部数	金額
1 日本経済新聞朝刊 ※	1	4,000
2		
3		
合計		4,000 円

◇左記の通り領収しました

※は軽減税率 (10.0%対象 0円消費税 0円)
 (8.0%対象 4,000円消費税 296円)

領収日 年 月 日

読売センター新湊
 富山県高岡市姫野508-17

TEL0766-82-5192



※裏面もあわせて内容を
 ご確認ください

日本共産党発行の
しんぶん赤旗

八嶋 浩久 様 領収書

新聞雑誌名	部数	金額
日刊「しんぶん赤旗」	1	3,497

3,497 円

2022年 11月分

上記の金額だけはいれたきました。
 ありがとうございます。

高岡市内免2町目7番13号
 日本共産党
 奥西地区委員会
 TEL0766-23-3333

領収日 / 扱者

領収書

区域013 金戸0004 お問合せNo.01212

お名前 **八嶋 浩久 様**
 石丸704-13

4年 11月分

銘柄	部数	金額
1 読売新聞 朝刊 ※	1	3,400
2		
3		
合計		3,400 円

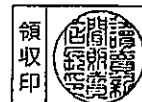
◇左記の通り領収しました

※は軽減税率 (10.0%対象 0円消費税 0円)
 (8.0%対象 3,400円消費税 252円)

領収日 年 月 日

読売センター新湊
 富山県高岡市姫野508-17

TEL0766-82-5192



※裏面もあわせて内容を
 ご確認ください

領収証

2022年11月

お問合せNo. 1635

13区 50.00

(8% 0円)

(10% 2,623円)

合計金額

2,623 円

毎度ご愛読いただき
 誠にありがとうございます。
 金額には消費税が
 含まれています。

八嶋 浩久 様

銘柄名 (*は軽減税率対象)	部数	金額	備考
日本農業新聞	1	2,623	

口座振替、クレジット、PayPayによる
 お支払いが可能です。
 北陸中日新聞LINE公式アカウント
 是非!お友達登録してください!

北陸中日新聞 新湊・伏木専売所
 朝日新聞 サービスアンカー新湊
 作道新聞店 作道 悠樹
 〒934-0005 射水市善光寺5番2号

TEL: 73-2-0888
 FAX: 73-2-0888



政務活動費対象事業実績報告書

報告者 八嶋 浩久

1215	事業費	新聞代
07_資料購入費	01_調査研究費 ・ 02_研修費 ・ 03_広聴広報費 ・ 04_要請陳情等活動費 ・ 05_会議費 06_資料作成費 ・ 07_資料購入費 ・ 08_事務所費 ・ 09_事務費 ・ 10_人件費	
北日本新聞朝刊	3,380	2022年12月分
朝日新聞	3,500	2022年12月分
日本経済新聞朝刊	4,000	2022年12月分
日刊「しんぶん赤旗」	3,497	2022年12月分
読売新聞朝刊	3,400	2022年12月分
日本農業新聞	2,623	2022年12月分
	20,400	

《領収書貼付枠》 (原則、領収書を徴し、重ならない)

2022年12月分 領収証 発証No.00003337-202212-1(J)

八嶋 浩久 様

銘柄	部数	金額
北日本新聞朝刊※	1	3,380*

合計金額
¥3,380*
(税込)
(8%対象 3,380円)

※お客様の個人情報は、当販売所において適切に管理し、新聞の配達・集金・取次所からの各種ご連絡・新聞・出版物等のご案内などに利用させていただきます。

ご購入ありがとうございました
引き続き宜しく願いいたします

※は軽減税率対象
新湊販売店
射水市立町18-3
0766-84-5042

毎度ご購読有難うございます
上記金額正に領収致しました
年 月 日 領収

北日本新聞

領収証

八嶋 浩久 様

銘柄 (※は軽減税率対象)	部数	金額	備考
*朝日新聞	1	3,500	

2022年12月分

お問合せNo. 1577
(20) 1.00集金
(8% 3,500円)
(10% 0円)

合計金額
3,500円

毎度ご愛読いただき誠にありがとうございます。金額には消費税が含まれています。

口座振替、クレジット、PayPayによるお支払いが可能です。
北陸中日新聞LINE公式アカウント是非！お友達登録してください！

北陸中日新聞 新湊・伏木専売所
朝日新聞 サービスアンカー新湊
作道新聞店 作道 悠樹
〒934-0005 射水市善光寺5番2号

TEL: 73-2677
FAX: 73-2688

收受 令和5年1月27日
決裁 令和5年2月1日
処理 令和5年2月1日

収

お名前 **八嶋 浩久 様**

三の丸町5-11

4年 12月分

銘柄	部数	金額
1 日本経済新聞朝刊 ※	1	4,000
2		
3		
合計		4,000円

◇左記の通り領収しました

領収日 年 月 日

※は軽減税率 (10.0%対象 0円消費税 0円)
(8.0%対象 4,000円消費税 296円)

読売センター新湊
富山県高岡市姫野508-17

TEL0766-82-5192



※裏面もあわせて内容を十分お読みください。

日本共産党発行の
しんぶん赤旗

領収書

八嶋 浩久 様

新聞・雑誌名	部数	金額
日刊「しんぶん赤旗」	1	3,497

3,497円

2022年 12月分

上記の金額はじかにいただきました。
ありがとうございます。

高岡市内免2丁目7番13号
日本共産党
奥西地区委員会
TEL:0766-23-3281

領収日 / 投書

領収証

八嶋 浩久 様

No. _____

★ 年 3,400 /
但 04年 12月分 読売新聞代
04年 12月 日 上記正に領収いたしました

内訳	税率	金額(税込)
	%	消費税額等
	税率	金額(税込)
	%	消費税額等

収入印紙

目録目1097-1097

読売センター新湊

所長 萩原貴宏

〒934-0093 富山県高岡市姫野508-17
TEL:0766(82)5192 FAX:0766(82)5193

領収証

八嶋 浩久 様

2022年12月分

お問合せNo. 1635

(13) 50.00集金

(8% 0円)

(10% 2,623円)

合計金額

2,623円

毎度ご愛読いただき誠にありがとうございます。
金額には消費税が含まれています。

銘柄 (※は軽減税率対象)	部数	金額	備考
日本農業新聞	1	2,623	

口座振替、クレジット、PayPayによるお支払いが可能です。
北陸中日新聞LINE公式アカウント是非！お友達登録してください！

北陸中日新聞 新湊・伏木専売所
朝日新聞 サービスアンカー新湊
作道新聞店 作道 悠樹
〒934-0005 射水市善光寺5番2

TEL: 73-2-0888
FAX: 73-2-0888



政務活動費対象事業実績報告書

報告者

八嶋 浩久

報告番号	1310	事業名称	
経費項目	03_広聴広報費	01_調査研究費 ・ 02_研修費 ・ 03_広聴広報費 ・ 04_要請陳情等活動費 ・ 05_会議費 06_資料作成費 ・ 07_資料購入費 ・ 08_事務所費 ・ 09_事務費 ・ 10_人件費	
・ 県政報告書「A4×12頁 カラー中とじ（とじ穴あり）」13,000部 ・ 予算特別委員会撮影費（上記県政報告書に使用）			
支払内容	金額	支払日	備考
寛政丸航海誌（県政報告書）印刷代	840,840	令和5年2月21日支払い	858,000円 × 0.98 /
予算特別委員会撮影(12月8日)	13,200	令和4年12月13日おおしますたじおへ支払い(県政報告書2023に使用)	/
《合 計》	854,040		

《領収書貼付枠》（原則、領収書を徴し、重ならないように貼付すること。枠内に貼付しきれない場合は、別紙に整理すること。）

領 収 証 八嶋 浩久 様 No. _____

★ 月 13,200
 但 議決採択済み
 令和4年12月13日 上記正に領収いたしました

内 訳
 税抜金額 ()
 消費税額等(%) ()

収 入
 印 紙
 コクヨ ウケ-1097

おおしますたじお
 〒930-0985 富山県富山市田中町2-29
 TEL076(433)0455
 FAX076(433)0453

收受 令和 5 年 2 月 24 日
 決裁 令和 5 年 2 月 27 日
 処理 令和 5 年 2 月 28 日

領収書

011825

2023年2月21日

八嶋 若久 様

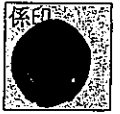
金額 7,858,000

現金
小切手
手形
相殺
振込

但し 県政報告書「寛政丸航海誌」第4号2023 制作・印刷代。
いつも変わらぬご愛顧いただき誠にありがとうございます。 上記金額正に領収いたしました。



代表取締役 二口 弘 一
射水市作道695
TEL (0766)84-1212代
FAX (0766)84-1213



●ご注意 金額を訂正したものの、領収印・係印のないものは無効です。

請求書

No 021552

八嶋 浩久 様

令和5年2月2日

No	品名	数量	単価	金額
747	県政報告書「寛政丸航海誌」第4号(2023)	13,000部	60-	780,000

合計 1780,000
消費税等額 78,000
総合計 858,000

株式会社 **ニシムラ印刷**
代表取締役 二口 弘 一
射水市作道695 TEL (0766) 84-1212
FAX (0766) 84-1213
取引銀行 新潟信用金庫本店 当座番号 No.002494
北陸銀行新潟支店 当座番号 No.1006020

サイン

納品書

No 021552

八嶋 浩久 様

令和5年2月2日

No	品名	数量	単価	金額
747	県政報告書「寛政丸航海誌」第4号(2023)	13,000部	60-	780,000

合計 1780,000
消費税等額 78,000
総合計 858,000


株式会社 **ニシムラ印刷**
代表取締役 二口 弘 一
射水市作道695 TEL (0766) 84-1212
FAX (0766) 84-1213
取引銀行 新潟信用金庫本店 当座番号 No.002494
北陸銀行新潟支店 当座番号 No.1006020

サイン

請 求 書

令和4年 12月 9日

八嶋 浩久 様

おまほす 

930-0985
富山市田中町三丁目9番29号
TEL 076-433-0455
FAX 076-433-0453

ご請求額 ￥ 13,200

	細目	数量	単価	計
12月8日	議会撮影	1	12,000	12,000
			小計	12,000
			消費税 (10%)	1,200
			合計	13,200

振込先 北陸銀行奥田支店
普通預金 6002664
大志摩洋一
(オオシマヨウイチ)



001-2212080037.jpg



002-2212080051.jpg



003-2212080059.jpg



004-2212080089.jpg



005-2212080090.jpg



006-2212080092.jpg



007-2212080095.jpg



008-2212080107.jpg



009-2212080132.jpg



010-2212080133.jpg



011-2212080138.jpg



012-2212080163.jpg



013-2212080166.jpg



014-2212080167.jpg



015-2212080171.jpg



016-2212080173.jpg



017-2212080177.jpg



018-2212080189.jpg



019-2212080201.jpg



020-2212080207.jpg

寛政丸航海誌 第4号 2023



皆様には日頃より、やしま浩久の県政報告・議員活動に温かいご支援とご理解を賜り、心より感謝申し上げます。令和4(2022)年は、新型コロナウイルス感染症の収束も見通せない中、中国のゼロコロナ政策、ロシアによるウクライナ侵攻の長期化、欧米のインフレ等の影響を受け、世界的な原材料不足と食糧危機、円安やエネルギー価格高騰による物価上昇、さらには北朝鮮による度重なるミサイル発射、夏の参議院選挙遊説中に安倍晋三元総理が銃撃されご逝去された事件等、我が国が直面する安全保障の問題について改めて考えさせられる1年でした。

また大型台風や線状降水帯による集中豪雨、年末には新潟県内で大雪災害も発生しました。激甚化する気象災害は近年大きなリスクとなっており、決して他人事ではなく富山県でも起こり得ます。

人生100年時代と言われて5年が経ちました。私たち個人にとって、大切なものは日々の暮らしです。消費者が購入するモノやサービス等の値動きを測定する消費者物価指数は、前年同月比で毎月3~4%上昇で推移しており、記録的な物価高騰は家計に大きな影響を与えています。様々な不安が解消されるよう、万が一のリスクやインフレ対応への備えを意識した暮らし方がこれまで以上に必要となりますが、政治家や経済人の果たす責任はますます大きくなると感じています。

さて、県議会においては、令和4(2022)年度も引き続き、県土整備農林水産委員会副委員長、感染症等対策特別委員の職責を果たしております。ここに、一般質問や予算特別委員会での質疑等、令和4(2022)年1年間の議会活動を取りまとめ、県政の報告をさせていただきましたので、是非ご一読いただけると幸いです。

たくさんの県政課題がありますが、少しでも県民の皆様わかりやすく、県議会のオープン化を心がけてまいります。航海は生き物、荒波を乗り越えて次への挑戦を誓い、新たな航海に向けて全力を注いでいく所存でございます。引き続き、ご支援ご理解のほどよろしくお願い申し上げます。

最後になりますが、皆様のご健勝とご多幸、併せて令和5(2023)年が良い1年になりますことを心から願ひまして、発刊のご挨拶と致します。

令和5年2月 やしま 浩久

2 月 定例会 (一般質問)

『地域ふるさとビジョン』より 『国と公』の調和型社会の実現について

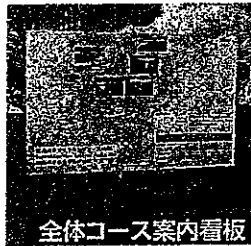


〔質問〕 世界で最も美しい湾クラブに加盟している富山湾のPRについて、来年度の取組や展望は？

〔新田知事〕 ナショナルサイクルルートに選ばれた「富山湾岸サイクリングコース」について、路面標示や案内看板設置等の走行環境のさらなる充実やPR、その他、釣り客をターゲットにした「とやま釣りナビ」の開設、富裕層向けラグジュアリークルーズ客船の誘致にも取り組んでいる。今後も沿岸の市町村や関連団体と協力して、富山湾の国際的なブランド価値を一層高めるための情報発信や魅力づくりに努め、幸せ人口1,000万人につなげてまいりたい。



コース誘導標示



全体コース案内看板

〔質問〕 伏木富山港の物流機能強化に向けた港湾荷役の設備投資についての今後の取組は？

〔江幡土木部長〕 県が所有するガントリークレーンのうち、老朽化が著しい新湊地区の1基の更新工事を令和3年度に発注し、令和5年度中の設置・完成を予定している。また、富山地区ではハイポスト仕様のクレーン製作を進めており、令和4年度中の新設・整備を予定している。国際拠点港湾である伏木富山港の荷役機械の整備に取り組むとともに、脱炭素化に向けた調査研究を進めたい。

『豊かな暮らしビジョン』より 安全・安心を基盤とした豊かな暮らしの実現について



〔質問〕 降雪・路面凍結による車のスリップ事故を防止するための対策は？

〔江幡土木部長〕 県管理道路2,300kmの除雪延長のうち、24%に当たる約560kmで凍結防止剤を42台の専用車両で散布しているが、気温や路面温度等の外的環境によっては散布箇所の追加や量の増加等を行っている。しかしこのような対応だけでは効果が限定的であるため、ドライバーに対する注意喚起も併せて行うことが重要であり、引き続き警察と連携して、冬期の安全で円滑な道路交通の確保に努めたい。

〔質問〕 加齢による心身の衰え等への支援・対応が必要であると感じるが、健康寿命延伸の取組として新たに予算化された「データヘルス推進基盤整備事業」について、その導入の経緯と狙いは？

〔蔵堀副知事〕 国保のデータベースが保有する個人ごとの健診・医療・介護データを活用し、データに基づく保健指導等を自治体が実施する事業で、令和4年度は市町村が独自にデータ分析を行うことで、市町村単位での個人の健康状況の経年変化を把握できるシステムを導入したいと考える。これにより効果的・効率的な保健事業が期待されるため、県民全体の健康寿命の延伸が図られるよう努めたい。



〔質問〕 新規事業として予算化されているヘルスケア分野における成果連動型民間委託(PFS)の導入について、経緯と期待する効果は？



※成果連動型民間委託（PFS）とは、官と民が連携して効果的・効率的に社会的課題の解決を図る手法。厚生部では令和3年度、サンドボックス枠予算を活用して、ヘルスケア分野の課題についてPFS導入の可能性を調査した。

〈木内厚生部長〉PFS導入可能性の調査において、富山県では脳血管疾患の死亡率が高く、市町村ごとの特定健診受診率にばらつきが見られたため、令和4年度は「高血圧性疾患重症化予防事業」及び「特定健診受診勧奨事業」に対するPFS導入の調査・研究のための予算を計上した。民間委託により行政コストの削減や効果的な受診勧奨等により健康寿命の延伸が期待されている。

〔質問〕 将来の生活習慣病予防の観点から子供たちの運動習慣の定着が必要と思われるが、教育長の所見は？

〈荻布教育長〉最新の調査で全国的に子供の体力低下が報告されており、要因としてコロナ禍での運動時間の減少やそれに伴う肥満傾向の子供の増加が挙げられている。教育委員会では「とやまっ子ワクワク運動体験応援事業」として、運動遊びの普及啓発講習会の実施や健康的な生活習慣実践を支援するウェブアプリの開発を計画している。利用者が達成感を味わいながら楽しく取り組めるよう工夫したい。

【産業ビジョン】より
「国際化」を見据えた産業振興について



〔質問〕 創業支援事業について、今後どのように取り組むのか？

〈新田知事〉官民連携した起業支援のエコシステム構築を目指し、令和4年秋に開業する県創業支援センターを起業のワンストップ窓口として機能させる。また、県内の起業支援ネットワークと連携して継続的なフォローアップを行い、官民で重点支援することでロールモデルも創出できればと考えている。



〔質問〕 くすりのコンソーシアム事業において、令和4年度の予算は約3,000万円減額されているが、自立・自走化に向けてどのように取り組むのか？

〈木内厚生部長〉くすりコンソーシアムの自立化に向けては、研究をするだけでなく事業化につながる仕組みの構築を目指しており、早期事業化に向けて取り組んでいる。自走化については、産学官連携を通じた県医薬品産業の目指す姿を明確にし、国の補助金や参画機関からの協力も得ながら実現に向けて取り組んでいる。

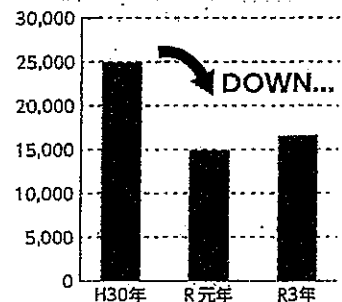
〔質問〕 アルミコンソーシアム事業は今後どのような方針で集中投資を行なうのか？

〈布野商工労働部長〉循環型アルミ産業網の各工程において、DX・AIを活用してCO₂排出量の見える化を目指す等、リサイクル化・グリーン化に向けた研究開発を推進し、人材育成や規制緩和の取組とともに富山のアルミの「グリーン化」に集中投資して競争力の強化を図りたい。

〔質問〕 海水温の変化に伴う富山湾の漁獲量の変化と漁業関係者への支援について。

〈堀口農林水産部長〉本県沿岸の漁獲量は年によって大きな変動が見られるが減少傾向にあり、アジやフクラギの漁獲量が減少してシイラが増加する等、魚種の変化が見られる。漁獲量の変動に伴う漁業収入の減少に対しては、漁業共済による補填制度に併せて、ICT機器の導入支援やスマート水産を推進し、水産資源の安定供給と県内漁業者の経営安定に取り組んでまいり。

【富山県沿岸の漁獲量】



〔質問〕 「富山のさかな」のブランド化に向けた取組は？

〈横田副知事〉コロナ禍により来県者数（＝富山の魚を食べていただく機会）が減少している。令和4年度は、「富山のさかな」PRサイトで一般消費者がオンライン購入できる機会を増やすとともに、YouTuberによるプロモーションの強化や水産見本市への出展でバイヤーを通じた販路拡大を目指す。また、北陸新幹線を活用した鮮魚輸送についても、サポートデスクを設置し、課題を検証しながら本格輸送につなげる等、新たな需要の創出につなげたい。



6 月定例会 (一般質問)

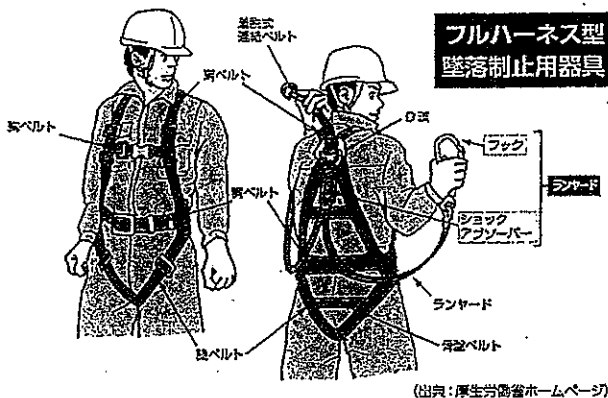
『地域ふるさとビジョン』より 『個と公』の調和型社会の実現について

〔質問〕 初代海王丸の総帆展帆におけるボランティアの募集・育成についての考えは？

〔蔵掘副知事〕 1回の総帆展帆には70名程度のボランティアが必要であるが、令和4年度の平均参加者数は50名を下回っている。また、740名いるボランティア登録者の平均年齢は65歳ほどで高齢化している。伏木富山港・海王丸財団ではこれまでの告知に加え、富山高専商船学科の学生への協力呼びかけや特別見学会の実施、また養成訓練の訓練回数を増やす等、育成機会の充実に努めている。



〔質問〕 令和4年1月から高所作業での安全対策が強化されたが、高所作業が伴う総帆展帆のボランティアの安全対策はどうなっているか。
〔市井土木部長〕 高所作業における安全確保のためフルハーネス型墜落制止用器具の使用が原則とされたが、建設業における安全対策を参考に、ボランティアの方にも器具を装着していただいております。器具の取扱いを養成訓練の中でしっかりと学んだ上でボランティア登録を行っている。



〔質問〕 学校司書の資質向上のため、研修や先進事例研究への支援についてはどのように考えるか？

〔荻布教育長〕 県では学校司書や司書教諭を対象にした図書館教育講習会に積極的な呼びかけを行っており、定員を拡充し参加者も年々増加傾向にある。学校図書館の充実のため様々な取組事例を学んでいただけるような研修機会の提供や時代に合った内容、オンライン研修の拡充にも努めたい。

〔質問〕 令和6年度に県内移住者を1,000人にする目標達成のため、今年度はどのように取り組むのか？

〔南里地方創生局長〕 地方移住への関心が高まっている流れをしっかりと掴み、本県への移住者を更に増やすため、オンラインセミナーの拡充やベストマッチ相談会・移住交流サロンの開催等、これまでの取組をより強化させる。また、企業に対してはサテライトオフィスの誘致やテレワーク推進による関係人口の創出・拡大等、関係部局と連携して進めてまいりたい。

『豊かな暮らしビジョン』より 安全・安心を基盤とした豊かな暮らしの実現について

〔質問〕 災害ボランティアに対する富山県の認識は？また、災害ボランティアへの支援について、現状の取組と今後は？

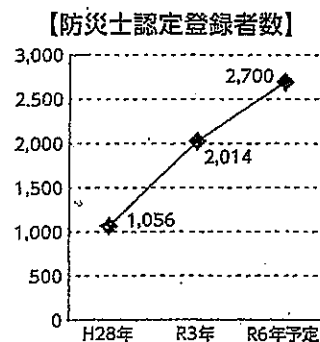
〔新田知事〕 災害ボランティアは、行政が行き届かない分野の補完という点で大変重要な役割を果たしており、今後ますます役割が大きくなっていくと認識している。支援については、コーディネーターやリーダーを育成する研修を行ったり、総合防災訓練実施の際に災害ボランティアセンターの設置や運営訓練を実施したりしているが、今後も関係機関と意見交換をして必要な支援について検討してまいりたい。



〔質問〕 富山県は北陸3県の中で防災士の有資格者が圧倒的に少ない。資格取得者増に向けた取組は？

〔利川危機管理局長〕 石川や福井に比べて防災士の数が少ない要因として、養成研修の開催回数や受講定員、受講者負担金の有無等が考えられる。令和4年度は受講定員を240名

に増やしたり、女性優先枠を設けたりして受講しやすい環境づくりに工夫を凝らし、防災士の増加に向けて取り組みたい。



〔質問〕警察官が訓練士を務める直轄警察犬（富山県では未導入）の導入に向けてどう取り組むのか？

〈杉本警察本部長〉先進県への視察を行う等、情報を収集して24時間にわたり早期対応可能な直轄警察犬の導入に向けて検討を進めている。また、民間に飼育・訓練を委嘱する嘱託警察犬と併せて活用することが重要と認識しており、引き続き嘱託警察犬とその指導者を幅広く募集してまいりたい。

〔質問〕道路交通法の改正で高齢運転者対策の充実・強化が図られたが、どのように周知しているか？

※5月13日に施行された改正道路交通法では、75歳以上の方の運転免許証の更新に当たり、一定の違反歴がある方を対象とした運転技能検査が導入された。

〈杉本警察本部長〉5月2日～6月7日の期間中、検査対象者は免許更新予定者のうち273人（8.4%）で、更新満了日の約6か月前に制度の趣旨や検査対象である旨を記載したはがきを郵送している。また70歳以上の高齢運転者には高齢者講習等の機会を通じて制度の周知を図っている。

『産業ビジョン』より

「国際化」を見据えた産業振興について



〔質問〕「中小企業ビヨンドコロナ補助金」について、補助対象者が物価高の影響により利益率が減少した事業者も追加されたが、募集方法や期間等どのような取組となるのか？

〈新田知事〉募集についてはホームページでの告知に加えて、商工団体や金融機関等の協力を得ながら広く周知に努める。また、DXの活用や新分野への挑戦等の優良事例を横展開できるように試みる。受付期間については生産性向上や経営基盤強化を十分に検討できるよう6月下旬から2か月程度確保し、1次募集で採択された事業者でも省エネ・コスト削減枠での申請も可能とさせていただいた。

〔質問〕クルーズ船の県内への寄港予定、並びに次年度以降に向けた受入れ増への取組は？

〈南里地方創生局長〉政府による水際対策の緩和が進む中、クルーズ船の寄港は2、3年後を見据えて計画されており、外国船寄港の問合せが複数ある。クルーズ船社や旅行会社への訪問を通して観光資源のPRを行ってきたが、今後も見本市への出展や船会社を招聘する等、積極的な誘致を試みたい。

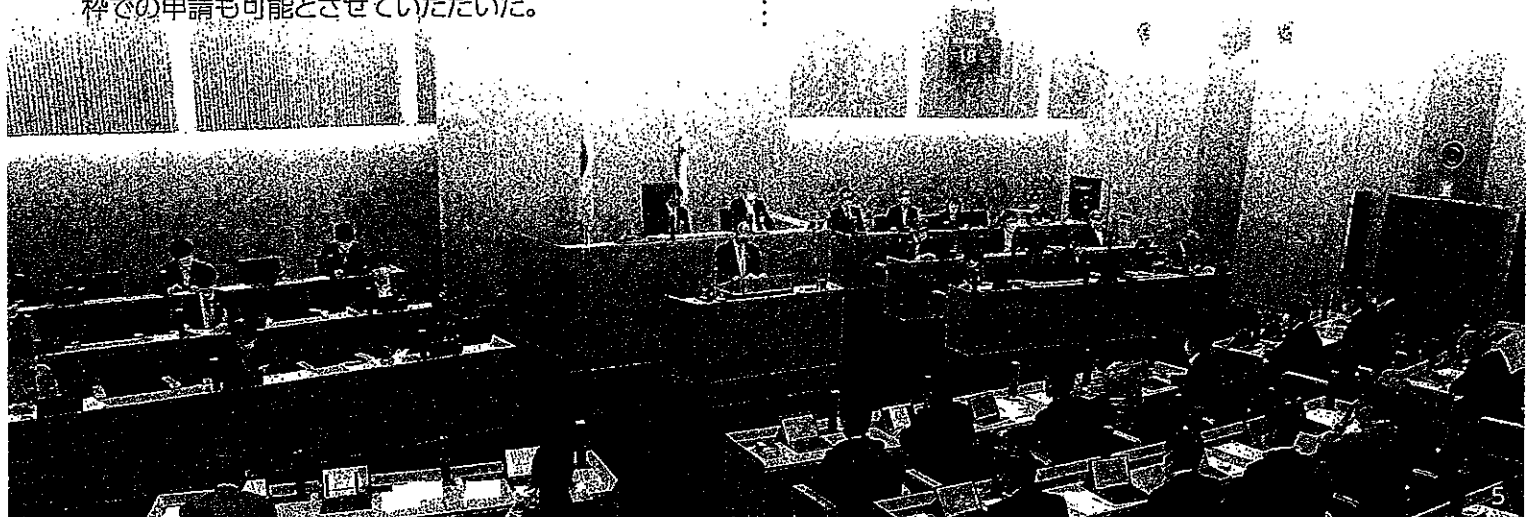


〔質問〕米粉需要が拡大すれば富山の農業振興にもつながると考えるが、副知事の所見は？

〈横田副知事〉国内では米需要が減少し、消費拡大が課題となっているが、米粉専用の品種開発や米粉製品の価格低減が進み、小麦代替として需要が増加している。県では食品製造業者や飲食店等を対象とした研修会の開催や商品開発の促進、情報発信等、一般の小売店への働きかけを進めてまいりたい。

〔質問〕日本の排他的経済水域に弾道ミサイルが着弾する等、不安と戸惑いが広がる中、県在籍の漁船等の安全確保にどのように取り組むか？

〈堀口農林水産部長〉北朝鮮によるミサイル発射の準備や兆候の情報が事前に得られた際、県内各漁協に注意喚起や出漁の有無を確認している。また、実際にミサイルが発射された際には、水産庁から漁協や漁船に直ちに情報発信される他、県からも県漁連を通じて操業位置と安否確認を行っている。漁業者の安心な操業のために、引き続き国や漁業団体と連携して漁船の安全確保に努める。



11月定例会(予算特別委員会)

『地域ふるさとビジョン』より 「個と公」の調和型社会の実現について



〔質問〕令和4年度の個人のふるさと納税の目標や現状、今後の取組は？

〈岡本経営管理部長〉ふるさと納税は志による寄附と考えて目標金額は設定していないが、返礼品の拡充やポータルサイトの追加等を行い、令和3年度の納税額は前年度比1.5倍超の1億6,500万円となった。(全国順位:28位→17位)また、令和4年11月末までの申込状況は前年同月比1.4倍に伸びており、令和5年5月に開催される「G7 富山・金沢教育大臣会合」開催支援等の具体的なプロジェクトを応援していただく仕組みを導入したり、旅行サイトで使用できるクーポンを返礼品に追加したりして、今後も更なる返礼品の拡充に取り組みたい。

〈ふるさと納税サイトへのアクセスはこちらから〉



ふるさと
チョイス



さとふる



楽天ふるさと
納税



ANAの
ふるさと納税

(出典:「ワクワクとやま応援寄附金」パンフレット)

〔質問〕企業版ふるさと納税について、制度活用のハードル緩和を国に働きかけるべきだと考えるが、実績と今後の活用策は？

〈南里地方創生局長〉企業版ふるさと納税は地方創生の取組に対する企業寄附について法人関係税を控除する制度で、令和6年度までの適用期限延長、税額控除割合の引上げ、認定制度の簡素化等の大幅な見直しが行われた。そのため、全国的に寄附実績の増加が見られ、本県では寄附金額・件数ともに前年度比約3倍の2億4,000万円・68件で過去最多となった。制度活用のためのハードル緩和についてはこれまでの本県の要望が一定実現されたところであり、地方税の応益性の原則に合う制度設計になっていると考える。引き続き、官民連携による更なる地方創生の充実・強化のため、寄附獲得に向けた取り組みを推進したい。

〔質問〕第3セクター化20周年を迎えた万葉線の更なる支援強化についてどう考えるか？

〈田中交通政策局長〉万葉線は開業以来、低床式アイトラムの導入や地域色を活かしたイベントの企画等の取組によりコロナ



禍以前は毎年100万人以上の利用者に愛され親しまれている。県では、様々な安全対策やICカード対応等の利便性向上策、イメージアップを図る取組にも射水市や高岡市と共に支援を行ってきた。今後は、リアルタイムで運行状況を確認できる「とやまロケーションシステム」の機能拡充や、射水市内の店舗で利用できるクーポン付きの「新湊海鮮グルメ堪能&万葉線1日フリーチケット」販売等の取組で、万葉線の支援強化に努めたい。

〔質問〕県立高校の学区について、現時点ではどのように考えるか？

〈狹布教育長〉令和4年11月に2回開催された総合教育会議において、通学区域のあり方について様々なご意見をいただいた。通学区域の縛りをなくすことは学校選択の幅が広がるが、特定の学校や地域に志願者が集中し、さらに学級減が加速する可能性もある。学区の取扱いについては今後の総合教育会議において、これまでの議論も踏まえながら慎重に検討してまいりたい。

〔質問〕富山市立北部中学校での生徒自殺について、富山市教育委員会に対して適切な指導助言をすべきと考えるが、所見は？

〈狹布教育長〉小中学校の管理監督は設置者である市町村の教育委員会が行うこととされており、富山市教育委員会は外部有識者による組織を立ち上げ調査を行う予定である。県教委としては市教委との連携・助言を行うとともに、生徒の心のケアや教職員のサポートのため指導主事やスクールカウンセラーの派遣を行っている。今後も各市町村教育委員会との連携を深め、些細なことでも積極的に認知して早期に適切な対応をすることを徹底し、再発防止に努めたい。

〔質問〕優秀な教員確保のため、教員採用試験の改革にチャレンジすべきではないか？

〈狹布教育長〉優秀な教員確保は、次代を担う人材育成に向けて最重要課題であると認識している。県教委では、教員採用検査の内容の精選や1次検査免除対象者の拡大等、受検者の負担を減らす大胆



な見直しを行い、次年度に向け Web 出願の移行準備も進んでいる。また、教員採用検査の実施時期の早期化について、文科省が本格的な検討に入ったところであり、教員志望者の民間企業等への流出防止につながると期待される一方、教育実習期間等の調整や教員の働き方改革、処遇改善等の検討が必要であるとの意見もある。本県としては国の動向も注視しつつ、不断の改善に努めたい。

『豊かな暮らしビジョン』より
安全・安心を基盤とした豊かな暮らしの実現について



〔質問〕防犯設備緊急整備事業が昨年度で終了したが、防犯カメラ設置支援の必要性についての所見は？

〔新田知事〕北陸新幹線開業に伴う交流人口の増加や奥田交番襲撃事件等を踏まえ、平成 25 年度から断続的に累計 313 地区 572 台の防犯カメラ設置を支援してきた。事業は目的の概ねの達成を以て終了したが、今後はホットスポット・パトロールの普及啓発等、主にソフト面での取組を継続して「安全で安心な県」実現のため必要な対応を検討したい。

〔八嶋〕地域から防犯カメラの設置について要望があれば検討するか？

〔新田知事〕緊急整備事業は 3 年間の実施期間と目標台数に達したことから十分であると考えている。

〔八嶋〕見守り隊の減少も踏まえ、防犯カメラの効果検証と事業再開の検討を願う。

〔質問〕迷惑行為等防止条例改正案では、私的空間での盗撮について取締りができるようになるが、改正による効果と県民への周知は？

〔杉本警察本部長〕盗撮行為はこれまで公共の場所や多数の者が利用する場所を規制対象としてきたが、規制場所の制限をなくし私的空間まで規制できるよう改め、令和 5 年 4 月 1 日施行予定である。令和 4 年 7 月時点で 35 都道府県の条例でも規制されており、私的空間での盗撮行為が罰則の軽い軽犯罪法違反ではなく、適切な処罰が実現され、県民の平穏な生活に資する効果がある。街頭キャンペーンや広報媒体の効果的活用で県民に広く周知したい。

『産業ビジョン』より
「国際化」を見据えた産業振興について



〔質問〕燃料費や漁船の修繕・建造費の高騰、漁師の高齢化・担い手不足等の課題に対する漁業者への支援は？

〔新田知事〕燃油価格の高騰に対しては漁業者積立金に対する支援、漁船の建造費には融資枠の拡充や保証制度導入の見直しを検討している。担い手確保に向けては求人手法等の先進事例紹介や高付加価値化を学ぶ研修を実施し、経営感覚を有する漁業者の育成に努めている。



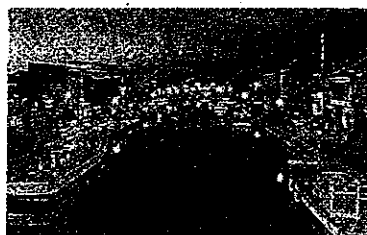
〔質問〕観光船の運航事業者が取り組む安全対策への支援は？

※令和 4 年 4 月に北海道知床沖で小型旅客船が沈没し、死者・行方不明者を出す惨事となった。

〔南里地方創生局長〕観光船の事故を受け、国では安全対策の検討委員会が設置され、国交省の補正予算で改良型救命いかだ等の導入補助や教育訓練用ガイドライン・教材の作成等、安全対策に必要な経費が計上された。県では、国の取りまとめる安全対策の内容や支援策について情報収集を図り、関係市町村や観光船運航事業者と連携を取りながら、乗客が安心して観光船を利用できる環境づくりに取り組んでまいりたい。

〔質問〕NHKの朝ドラの誘致に取り組むべきと考えるが、所見は？

〔南里地方創生局長〕注目度の高いドラマや映画の誘致は、関係者の来県による直接的な経済効果と併せて、「聖地巡礼」等の新たな観光誘客や地元の魅力再発見による地域活性化、関係人口の創出等、多くのメリットがある。県では、映像制作者が集まる展示会や商談会への参加、SNS を活用した口ケ

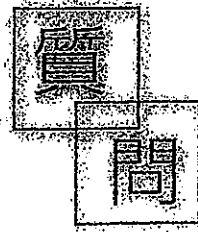


地情報の発信等の積極的な誘致活動を行っており、今後も市町村と協力して「選ばれ続ける県」となるよう取り組みたい。

〔質問〕海王丸の今後の維持や整備方針は？

〔新田知事〕帆船海王丸は昭和 5 年に建造され、海王丸パークのシンボルとして延べ 221 万人の乗船実績を持つ。総帆展帆や内部の一般公開を継続するためには 5 年毎の定期検査を受け「生きた船」として保存する必要があるが、船体の老朽化も進んでいることから、大規模修繕については射水市や伏木富山港・海王丸財団と検討したい。

常任委員会での



常任委員会とは…

県議会には、議員全員が参加して議会の最終決定を行う「本議会」と本議会の議論を踏まえて予算を審査する「予算特別委員会」のほかに、県政の諸問題を専門的に調査・審査する「常任委員会」が設置されています。

議員は、分野別の5つの常任委員会のいずれかに所属し、議員の質疑に対して課長級の県職員から応答を得ます。

2月定例会 常任委員会 (県土整備農林水産委員会)

工業用水漏水対応について

〈八嶋〉西部工業用水道管で度重なり発生した工業用水の漏水に対する対応は。

※令和3年4月に射水市作道で、令和4年1月に射水市今井にて工業用水道管から漏水が発生した。

〈今井企業局長〉周辺の受水企業の企業活動への影響を考慮すると、極力断水をせずに早期の復旧に向け作業を進めたいが大変な時間を要するため、まず水道管の損傷拡大を防ぐ保護カバーを設置する応急補修工事を行う。その後の本格復旧工事として不断水工法によるバイパス管工事を検討しており、工事完了は7か月後を見込んでいる。

道路監視カメラの活用状況について

〈八嶋〉全部で159基ある道路監視カメラの活用状況と効果は。

〈金谷道路課長〉大雪時等の道路の情報収集のため、著しい渋滞が発生した交差点や交通量の多い交差点を中心に、道路監視カメラを159基運用しており、国等の監視カメラと合わせると338基で積雪・路面状況を監視している。中にはAIによる自動解析でスタック車両を発見することにより迅速な状況判断に繋がっている。また、ウェブサイト「富山県冬期道路情報」のアクセス件数は令和3年度に比べ5割増の約200万件の利用があり、カメラ画像はケーブルテレビや市町村のホームページを介してより多くの視聴者に提供されている。



富山県冬期道路情報

コロナ禍の牛乳生産について

〈八嶋〉県内の牛乳生産と需要の見込み、酪農家や牛乳加工業界への影響と消費喚起への取組は。

〈津田農産食品課長〉新型コロナの影響で需要の落ち込みに加えて大型連休時には学校給食が停止するため、全国的に生乳の需要が落ち込み、加工に仕向けられている。県内では年間約1万トンの生乳生産のうち、8割が県内、2割が北陸管内の乳業者に大半が飲用として使用されている。仮に県内で生乳の需要が緩和した場合、北陸地方の乳業者に広く供給されるため、酪農家や乳業者の牛乳生産には大きな影響がないとのことである。また、牛乳の廃棄を防ぐ取組としてSNSや「とやま食の安全・安心情報ホームページ」を活用して消費拡大を呼び掛けており、全国の乳業者・酪農関係者で構成する「一般社団法人」ミルク」の事業を活用して、福祉・医療施設やフードバンク、子ども食堂等への牛乳の提供も行われている。



(出典:「Jミルクホームページ」)

家畜飼料の値上がりについて

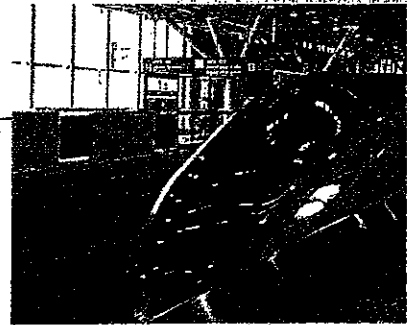
〈八嶋〉家畜飼料の値上がりが畜産農家や事業者の経営を圧迫しており支援が必要と考えるが、今後の取組は。

〈岡村畜産振興班長〉家畜飼料の原料として輸入されるトウモロコシの輸入価格の高騰から、飼料価格が令和3年より2割程度上昇しており、今後さらなる高騰が予想される。国の経営安定対策において、積立基金から値上がり分の差額を畜産農家に補てんする制度があり、県もこの生産者積立金の一部に支援している。また、施設機械の整備や耕作放棄地での放牧等への支援にも取り組んでおり、飼料価格の動向を注視して、引き続き飼料費の低減を推進し、畜産経営の影響緩和に努めてまいりたい。

6月定例会 常任委員会 (県土整備農林水産委員会)

北陸新幹線による鮮魚輸送事業について

※北陸新幹線で首都圏に県産の海の幸を輸送する検証が行われている。富山駅発着の「つるぎ」に積み込み、金沢駅で「かがやき」に切り替わって、東京駅に輸送する方法を試験的に採用している。



〈八嶋〉鮮魚輸送事業についての実績と販路拡大への取組は。

〈伴市場戦略推進課長〉令和3年度は富山湾で水揚げされた鮮魚を金沢駅までトラック輸送し、「かがやき」に積み込んで首都圏まで輸送していたが、県東部の漁港においては距離が課題となっていた。令和4年度は「つるぎ・かがやき」を利用した輸送方法で、朝水揚げされてボイル・箱詰めしたホタルイカが午後3時頃には都内のすし店10店舗でお客様に提供されており、物流・品質の両面で支障がないことが確認された。販路拡大においては、鮮度の高さを付加価値として夏はシロエビ、秋はベニズワイガニ等、季節ごとに魚種を変えながら実証を重ね、相談デスクの開設や輸送コストの助成も行いながら、制度の有効性を県内の事業者にも広く普及させたい。

漏水検知器等の試験的導入について

〈八嶋〉2月定例会で予算化された漏水検知システムの試験的導入について、進捗状況と今後の運営方法は。

〈酒井水道課長〉従来の目視や聴音棒による調査のほか、新たにIOTを活用した漏水検知システムを導入し、データ解析により漏水の場所や程度を把握するため、現在データ収集中である。全国的に見ても導入事例が少ないシステムのため十分な検証が必要であり、県立大学DX教育研究センターに学術面の協力を依頼している。今後も産学官が連携して、漏水検知システムの本格導入に向けた検証を進めてまいりたい。

再生可能エネルギーについて

〈八嶋〉企業局が運営する再生可能エネルギー（再エネ）を導入した電気事業について、需要の増加に対する対応や今後の見通しは。

〈森田電気課長〉現在、太陽光発電1か所・水力発電20か所で、県内世帯の約3分の1の年間使用量に相当する再エネ電力を供給している。最新の技術・設備の導入により発電能力が増加し、令和10年度のCO₂削減効果は年間約2万トンを予定している。また、北陸電力と包括連携協定に基づき創設した「とやま水の郷でんき」は現在12社、14事業所と契約しており、再エネに対するニーズの増加が今後も見込まれることから、豊かな自然を生かした再エネ電力の拡大と安定供給に取り組みたい。

※「とやま水の郷でんき」は、県営水力発電所が生み出す富山県産かつCO₂フリーの環境価値を付加した電気料金メニュー。

9月定例会 常任委員会 (県土整備農林水産委員会)

農業用水路の安全対策について

〈八嶋〉用水路転落事故が後を絶たないが、注意喚起等の取組は。

〈松本農村整備課長〉農業用水路の安全対策については住民参加型が効果的であり、行政と児童の保護者や高齢者等が連携して危険箇所マップの作成等に取り組んでいる。また、令和2年度からは用水路転落の危険性が増す時期に転落事故防止強化期間を設定し、のぼり旗や看板の設置、チラシや缶バッチの配布、標語やポスターのコンクール等の普及啓発活動に取り組んでいる。

異常気象による農作物への影響について

〈八嶋〉異常気象が農作物へもたらした影響は。また、どのような支援をしていくのか。

〈島辺研究普及・スマート農業振興班長〉今年も異常気象の影響により、生育不良や一部収穫不能等の被害が出た。県では、気象台からの情報に合わせて適切な管理が徹底されるよう、JA等の関連団体に事前事後対策の指導等、きめ細やかな情報提供に努めている。特に令和4年の台風11・14号では、高温による水稲の胴割れを防ぐため、早めの刈取りを指導する等の被害の未然防止に努めた。

消雪施設の設置について

〈八嶋〉県道富山高岡線（富大五福キャンパス付近）の大雪対策についての進捗状況は。

〈二木道路課長〉当該区間については消雪施設の新設に向けて水源調査を実施しており、安野屋一丸の内区間は地下水が確認され、散水方法や費用負担について交通事業者と協議し設計を進めている。呉羽山の登り坂付近は継続調査中であるが、引き続き消雪施設の検討と除雪強化に取り組みたい。

11月定例会 常任委員会 (県土整備農林水産委員会)

とやまプレミアム食事券事業について

〈八嶋〉プレミアム食事券の販売状況や、県全体では初のキャッシュレス決済ポイント還元事業における事業者の募集状況は。

〈伴市場戦略推進課長〉とやまプレミアム食事券は令和4年7月11日から50万冊販売しており、10月3日から20万冊増刷して販売した食事券は18万冊（11月21日現在）を超えている。また、11月1日より決済システム「d払い」を活用してポイント還元事業を実施しており、食事券対象店舗2,243店のうち599店がd払い対象である。現在手続き中の店舗を含めると12月上旬には1,000店舗ほどになるが、引き続き導入を働きかけてまいりたい。

大規模災害への対応について

〈八嶋〉自治体の能力を超える大規模災害が発生した場合、社会インフラの復旧対応はどのようにしているのか。

〈城光寺建設技術企画課長〉近隣県や全国知事会と災害応援体制を構築し、速やかに職員の派遣等の協力が得られるよう体制を整えている。そのほか、社会インフラ関係10団体との災害協定の締結、国交省の緊急災害対策派遣隊（テックフォース）による支援、民間団体の協力等も得ながら、復旧に迅速に取り組めるよう備えてまいりたい。

特別委員会

2月定例会 感染症等対策特別委員会

エッセンシャルワーカーへの優先接種について

〈八嶋〉エッセンシャルワーカーの方には早期の3回目ワクチン追加接種が望まれるが、その取組は。

〈高田健康対策室課長〉富山県においては消防・警察ともに、職域接種や特設会場での速やかな接種が進んでいる。国からは予約枠の空き状況に応じて自治体で判断し、エッセンシャルワーカーへの優先接種や64歳以下の一般対象者の前倒し接種を検討するよう通知があり、引き続き市町村と連携して進めてまいりたい。

※エッセンシャルワーカー…医療従事者や消防士・警察官等、県民の命や財産を守るまたは社会機能維持のために必要な事業従事者。令和4年1月、兵庫県姫路市の消防署でクラスターが発生し、半数の消防士が自宅療養や待機を余儀なくされたことを受けての質問。

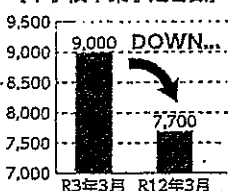
その他の委員会

5月開催 政策討論委員会

討論テーマ「高校の今後の在り方について」

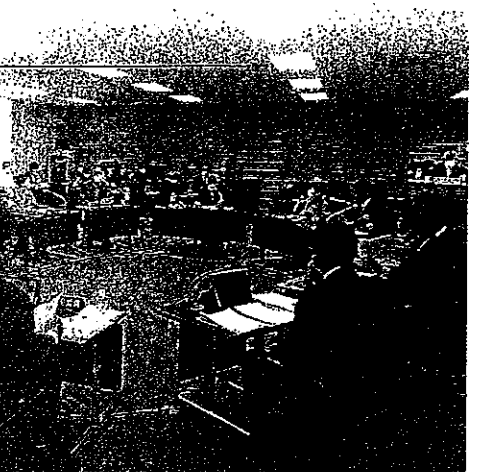
県教育委員会の調査によると、中学校の卒業予定者は年々減少しており、加えて令和3年3月の卒業生約9,000人のうち248名が県外の高校に進学している。県立高校

【中学校卒業予定者数】



は再編統合が進められ、43校あった全日制県立高校は令和4年4月に34校になった。また、富山県では5人に1人が私立高校に進学しているが、生徒の減少は私立高校の存続にも関わってくる。

以上を踏まえて、今の時代に合った高校教育とはどのようなものなのか、生徒から選んでもらえる高校とはどのような高校なのか、活発な討論が行われた。





視察&研鑽

常任委員会として所属している県土整備農林水産委員会や
自民党調査会では、各地の先進事例等の視察活動や意見交換
を通じて、県政の諸課題に取り組みための礎としています。

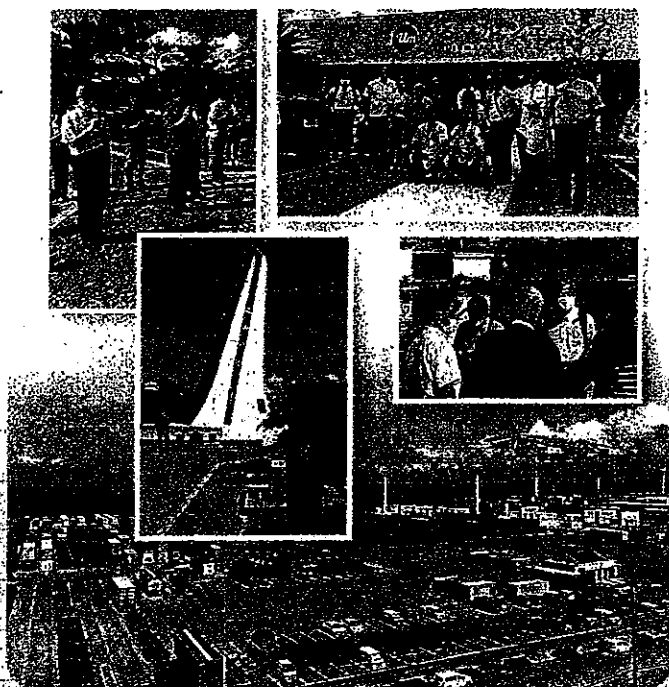
福井県福井市 (R4年5月12日)

〈見学〉 (一社) ぶくい美山きときとき隊
〈内容〉 自伐型林業の魅力や取組についての調査
及び意見交換



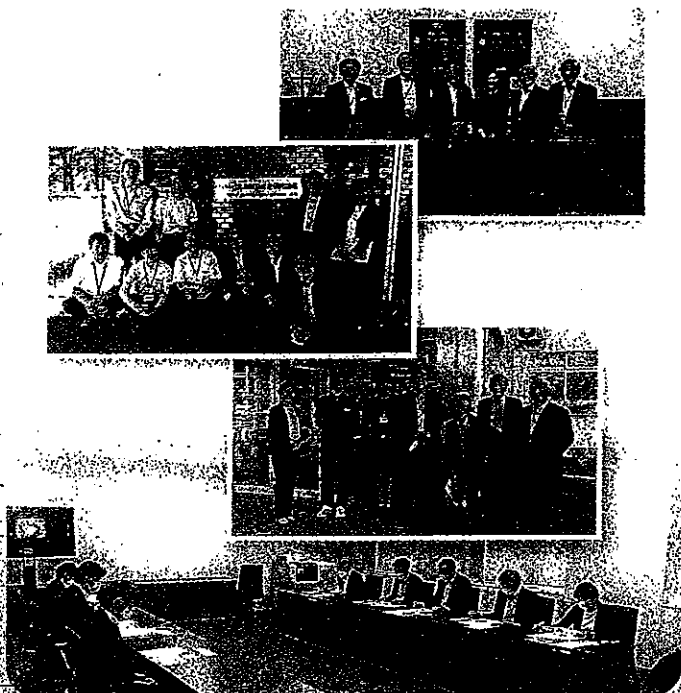
沖縄県那覇市・うるま市 (R4年7月12~14日)

〈見学〉 エナジック車海老養殖場・うるマルシェ・
那覇港管理組合 他
〈内容〉 養殖業・農水産業振興戦略の取組、那覇港の
災害対策や輸出促進の取組についての調査



北海道札幌市 (R4年8月3~5日)

〈見学〉 札幌ドーム・北海道庁・北海道立総合研究
機構・札幌市子ども発達支援総合センター
〈内容〉 北海道ケアラー支援条例・子ども支援、
再生可能エネルギーや循環資源等の利活用について



富山市婦中町 (R4年8月12日)

〈見学〉 富山県スマート農業普及センター
〈内容〉 スマート農機の実演視察及び富山県農業
法人等との意見交換会



やしまの県議会での質問・提言が新聞で取り上げられました!

- ◆「射水の工業用水道で漏水」(2月22日付 北日本新聞)
- ◆「1億2,000万円の負担軽減」(2月22日付 富山新聞)
- ◆「富山のさかな 県外PRを」(3月4日付 北日本新聞)
- ◆「新幹線活用の鮮魚輸送」(3月4日付 富山新聞)
- ◆「伏木富山港整備方針は」(3月4日付 富山新聞)
- ◆「中小支援補助金の期間は」(6月10日付 北日本新聞)
- ◆「海王丸 総帆展帆ボランティア」(6月10日付 北日本新聞)
- ◆「給帆展帆の担い手増を」(6月10日付 富山新聞)
- ◆「中学生自殺 県教委どう対応」(12月9日付 北日本新聞)
- ◆「漁業従事者支援へ 融資制度拡充検討」(12月9日付 北日本新聞)
- ◆「海王丸の大規模修繕検討」(12月9日付 北日本新聞)
- ◆「海王丸建造92年で老朽化」(12月9日付 富山新聞)
- ◆「万葉線の支援強化必要」(12月9日付 富山新聞)
- ◆「ふるさと納税申請1.4倍」(12月9日付 富山新聞)

新聞で取り上げられたその他の記事

- ◆ 富山県議会議員奮闘クラブ 新春色紙展 (2月15日付 北日本新聞)
- ◆ 「船底の作業終了報告 大型ヨットの建造で」(6月12日付 富山新聞)
- ◆ 「違法駐車を追放へ 支部員がパトロール」(7月15日付 富山新聞)
- ◆ 「放生津支部員がカーブミラー清掃」(7月19日付 富山新聞)
- ◆ 「交通事故防止へ カーブミラー清掃」(7月22日付 北日本新聞)
- ◆ 「酒蔵 地域の未来つなぐ」(9月15日付 北日本新聞)
- ◆ 「県議が議会や税金の役割解説」(10月13日付 北日本新聞)
- ◆ 「主催者の大切さを学ぶ」(10月13日付 富山新聞)

※全てR4年掲載分

数字で見る やしま浩久の活動と軌跡

定例会での質問数
(一般質問)

26

(令和元年 27 令和2年 16 令和3年 16)

定例会での発言数
(予算特別委員会)

14

(令和元年 10 令和2年 39 令和3年 3)

常任委員会での発言数
(県土整備農林水産委員会)

21

(令和元年 16 令和2年 29 令和3年 2)

特別委員会での発言数
(感染症等対策特別委員会)

2

(令和元年 2 令和2年 0 令和3年 0)

政策討論委員会での
発言数 (初参加)

3

(令和元年～3年は不開催)

やしま浩久の年齢
(R5.2.5 現在)

59

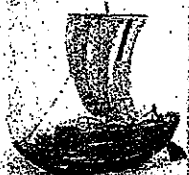
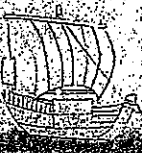
寛政丸航海誌 episode -家業・八嶋倉庫の歴史-

かつて北前船の往来で栄えた新湊地域。やしま浩久の政治資金管理団体および本紙のタイトルにも使わせていただいている「寛政丸」とは、そんな北前船の主力船の一隻の名前で、同時に現在のやしま浩久の生業でもある八嶋倉庫のルーツとも言えます。

八嶋家古来の言い伝えによると、「寛政丸」は600石の船であり、今で言う10tトラック9～10台分の物量を積載し運搬していた船です。富山(新湊・放生津)からは鳥取(境港)へ向かうルートと北海道(函館・小樽・余市)へ向かうルートが運航されており、各地の寄港地で米や肥料、薬草、昆布等の海産物・加工品、布や織物等を積みながら、日本海側をくまなく行き来していたようです。

600石という大きな荷物を、陸路よりも遙かに不安定な海上で運んでいた、当時の船大工の造船技術や船員達の航海技術の正確さには改めて感動させられるばかりですが、現在も寛政当時の思いはそのままに、お客様の大切な荷物を預かり、運ぶ心構えは時代を越えて普遍的なものがあります。

そんな寛政時代の先達に思いを馳せ、どんな荒波にも挫けずひたすら前進する覚悟を、「寛政丸」という名に込めました。「寛政丸」の航海が前途洋々たるものとなるよう、精いっぱい県政に邁進いたします。



いつでも! どこでも!
皆様のお声を聞かせてください!
お気軽に
お声掛けください!



やしま浩久

〒934-0038 富山県射水市津幡江738-1
TEL.0766-92-1613 FAX.0766-92-1633
ホームページ URL <https://yashima1613.jp>
E-mail: yashima1613@gmail.com

県政報告は動画でもご覧いただけます!

紙は、罫島コートを使用しています (R5.2.5 発行)

政務活動費対象事業実績報告書

報告者

八嶋 浩久

整理番号	1354	事業概要*	新聞代 1月分
使途項目	07_資料購入費	01_調査研究費 ・ 02_研修費 ・ 03_広聴広報費 ・ 04_要請陳情等活動費 ・ 05_会議費 06_資料作成費 ・ 07_資料購入費 ・ 08_事務所費 ・ 09_事務費 ・ 10_人件費	
内容			
上記 事業に 要した 経費	経費の内容*	金額(円)*	備考
	北日本新聞 1月分	3,380	/
	朝日新聞 1月分	3,500	/
	日本経済新聞 1月分	4,000	/
	しんぶん赤旗 1月分	3,497	/
	読売新聞 1月分	3,450	1月分 + 1/23 夕刊取寄せ
	日本農業新聞 1月分	2,623	/
	《合計》*	20,450	

《領収書貼付枠》 (原則、領収書を徴し、重ならぬ)

2023年1月分 領収証 発証No.00003337-202301-1(J)

八嶋 浩久様

銘柄	部数	金額
北日本新聞朝刊※	1	3,380*

合計金額
¥3,380*
(税込)
(8%対象 3,380円)

※お客様の個人情報は、当販売所において適切に管理し、新聞の配達・生金・販売所からの各種ご連絡、新聞・取寄せ等のご案内などに利用させていただきます。

ご購入ありがとうございます
引き続き宜しくお願いいたします

※は軽減税率対象

新湊販売店
射水市立町18-3
0766-84-5042

毎度ご購入有難うございます
上記金額正に領収致しました
年 月 日 領収

北日本新聞



領収証

八嶋 浩久様

銘柄 (*は軽減税率対象)	部数	金額	備考
*朝日新聞	1	3,500	

2023年1月分

お問合せNo. 1577

(20) 1.00集金

(8% 3,500円)

(10% 0円)

合計金額
3,500円

毎度ご愛読いただき誠にありがとうございます。金額には消費税が含まれています。

口座振替、クレジット、PayPayによるお支払いが可能です。北陸中日新聞LINE公式アカウント是非！お友達登録してください！

北陸中日新聞 新湊・伏木専売所
朝日新聞 サービスアンカー新湊
作道新聞店 作道 悠樹
〒934-0005 射水市善光寺5番2号
TEL: 73-2-0886
FAX: 73-2-0886

收受 令和5年2月3日
決裁 令和5年3月3日
処理 令和5年3月3日

お名前 **八嶋 浩久 様**
二の丸町5-11

5年 1月分

品名	部数	金額
1 日本経済新聞朝刊 ※	1	4,000
2		
3		
合計		4,000 円

◇左記の通り領収しました

領収日 年 月 日

※は軽減税率 (10.0%対象 0円消費税) (8.0%対象 4,000円消費税 296円)

読売センター新湊
富山県高岡市姫野508-17

TEL0766-82-5192



※金額を誤らぬようお気を

日本共産党発行の **しんぶん 赤旗**

領収書

3,497 円

2023年 1月分

上記の金額たしかにいただきました。
ありがとうございました。
高岡市内免2丁目7番13号
日本共産党
呉西地区委員会
TEL 0766-23-3281

領収日

振替

領収書

区域013 金戸0004 お問合せNo 01212

お名前 **八嶋 浩久 様**
石丸704-13

5年 1月分

品名	部数	金額
1 読売新聞 朝刊 ※	1	3,400
2		
3		
合計		3,400 円

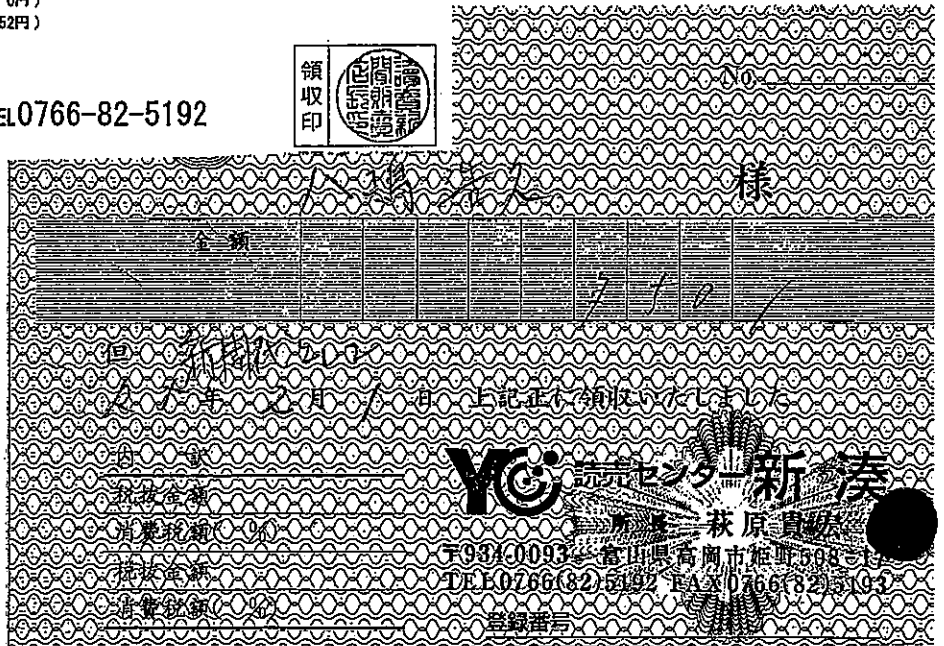
◇左記の通り領収しました

領収日 2023年 1月 25日

※は軽減税率 (10.0%対象 0円消費税) (8.0%対象 3,400円消費税 252円)

読売センター新湊
富山県高岡市姫野508-17

TEL0766-82-5192



領収証

八嶋 浩久 様

2023年 1月分

お問合せNo. 1635

(13) 50.00集金

(8% 0円)

(10% 2,623円)

品名 (*は軽減税率対象)	部数	金額	備考
日本農業新聞	1	2,623	

合計金額 **2,623 円**

毎度ご愛読いただき誠にありがとうございます。金額には消費税が含まれています。

口座振替、クレジット、PayPayによるお支払いが可能です。
北陸中日新聞LINE公式アカウント是非！お友達登録してください！

北陸中日新聞 新湊・伏木専売所
朝日新聞 サービスアンカー新湊
作道新聞店 作道 悠樹
〒934-0005 射水市善光寺5番2号
TEL: 73-2-988-8888
FAX: 73-2-988-8888



政務活動費対象事業実績報告書

報告者 八嶋 浩久

事業番号	1355	事業概要	名刺作成代		
費目	09_事務費	01_調査研究費 ・ 02_研修費 ・ 03_広聴広報費 ・ 04_要請陳情等活動費 ・ 05_会議費 06_資料作成費 ・ 07_資料購入費 ・ 08_事務所費 ・ 09_事務費 ・ 10_人件費			
内容					
上記事業に要した経費	経費の内容	金額(円)	備考		
	名刺印刷	7,480	18,700×40% 1,700枚 1月30日支払		
	《合計》	7,480			

《領収書貼付枠》 (原則、領収書を枚し、重ならないように貼付すること。枠内に貼付しきれない場合は、別紙に整理すること。)

領 収 書

No. _____

八嶋 浩久 様

2023 年 1月30日

金額	千	百	十	万	千	百	十	円
				¥	1	8	7	00-

上記の金額正に領収致しました

収 入
印 紙

(株) 夕三夕子印刷

富山県射水市東明中町7-1
TEL(0766)86-1376
FAX(0766)86-1578

現金 _____

振込 _____

小切手 _____

手形 _____

相殺 _____

收受 令和 5 年 3 月 3 日
 決裁 令和 5 年 3 月 3 日
 処理 令和 5 年 3 月 3 日

2023 年 1 月 30 日


株式会社 

〒933-0228 富山県新湊市明中町7-2
 振込先 北陸銀行新湊支店②562970

八嶋 浩久 様

担当：
 下記の通り請求致しますのでご査収ください。

品 番	品 名	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
御名刺	八嶋 浩久 様 (2c/2c)	1,700	枚	10.00	17,000	
				消費税等	1,700	課税対象額 17,000
合 計					¥18,700	

お客様コードNo. 

納 品 書

No. 8481

2023 年 1 月 30 日

株式会社 

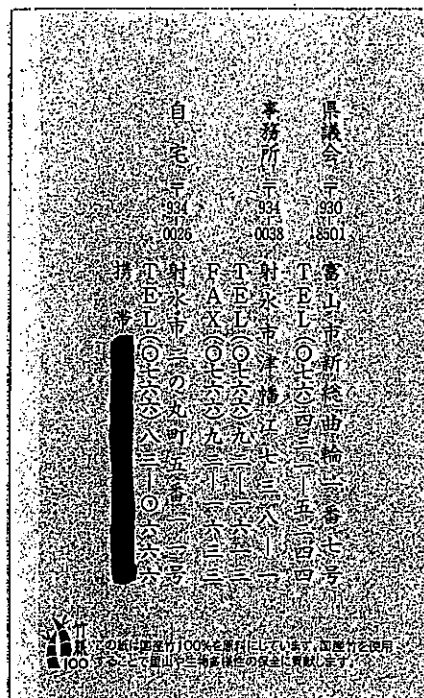
〒933-0228 富山県新湊市明中町7-2
 振込先 北陸銀行新湊支店②562970

八嶋 浩久 様

担当：
 下記の通り納品致しましたのでご査収ください。

品 番	品 名	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
御名刺	八嶋 浩久 様 (2c/2c)	1,700	枚	10.00	17,000	
				消費税等	1,700	課税対象額 17,000
合 計					¥18,700	

27,400



政務活動費対象事業実績報告書

報告者

八嶋 浩久

整理番号	1356	事業概要*	新聞代 2月分
使途項目	07_資料購入費	01_調査研究費 · 02_研修費 · 03_広聴広報費 · 04_要請陳情等活動費 · 05_会議費 06_資料作成費 · 07_資料購入費 · 08_事務所費 · 09_事務費 · 10_人件費	
内容			
上記 事業に要した経費	経費の内容*	金額(円)*	備考
	北日本新聞 2月分	3,380	}
	朝日新聞 2月分	3,500	
	日本経済新聞 2月分	4,000	
	しんぶん赤旗 2月分	3,497	
	読売新聞 2月分	3,400	
	日本農業新聞 2月分	2,623	
	《合計》*	20,400	

《領収書貼付枠》 (原則、領収書を徴し、重ならないように貼付すること。枠内に貼付しきれない場合は、別紙に整理すること。)

2023年2月分 領収証 発証No.00003337-202302-1(J)

八嶋 浩久 様

銘柄	部数	金額
北日本新聞朝刊※	1	3,380*

合計金額
¥3,380*
(税込)
(8%対象 3,380円)

*お客様の個人情報は、当院部所において適切に管理し、所定の配達・集金・販売所からの各種ご連絡、新聞・出版等のご案内などに利用させていただきます。

ご購入ありがとうございました
引き続き宜しくお願いいたします

※は軽減税率対象

新湊販売店
射水市立町18-3
0766-84-5042

毎度ご購読有難うございます

上記金額正に領収致しました

年 月 日 領収

北日本新聞



領収証

八嶋 浩久 様

2023年2月分

お問合せNo. 1577

(20) 1.00集金

(8% 3,500円)

(10% 0円)

合計金額

3,500円

毎度ご愛読いただき誠にありがとうございます。金額には消費税が含まれています。

銘柄(※は軽減税率対象)	部数	金額	備考
*朝日新聞	1	3,500	

口座振替、クレジット、PayPayによるお支払いが可能です。北陸中日新聞LINE公式アカウント是非!お友達登録してください!

北陸中日新聞 新湊・伏木専売所
朝日新聞 サービスアンカー新湊
作道新聞 作道 悠樹
〒934-0005 射水市善光寺5番2号
TEL: 73-2-6888 北陸中日新聞
FAX: 73-2-6888 取

收受 令和5年3月3日

決裁 令和5年3月3日

処理 令和5年3月3日

お名前 **八嶋 浩久 様**
二の丸町5-11

5年 2月分

銘柄	部数	金額
1 日本経済新聞朝刊 ※	1	4,000
2		
3		
合計		4,000 円

◇左記の通り領収しました

領収日 年 月 日

※は控減税率 (10.0%対象 0円消費税 0円)
(8.0%対象 4,000円消費税 296円)

読売センター新湊 Tel0766-82-5192
富山県高岡市姫野508-17



日本共産党発行の **しんぶん赤旗**

八嶋 浩久 様

領収書

新聞・雑誌名	部数	金額	2023年 2月分
日刊「しんぶん赤旗」	1	3,497	

上記の金額たしかにいただきました。
ありがとうございます。
高岡市内免2丁目7番13号
日本共産党
呉西地区委員会
TEL 0766-23-3281

領収日 / 署名

領収書

お名前 **八嶋 浩久 様**
石丸704-13

5年 2月分

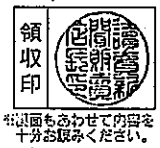
銘柄	部数	金額
1 読売新聞 朝刊 ※	1	3,400
2		
3		
合計		3,400 円

◇左記の通り領収しました

領収日 年 月 日

※は控減税率 (10.0%対象 0円消費税 0円)
(8.0%対象 3,400円消費税 252円)

読売センター新湊 Tel0766-82-5192
富山県高岡市姫野508-17



領収証
八嶋 浩久 様

2023年 2月分
お問合せNo. 1635
(13) 50.00集金
(8% 0円)
(10% 2,623円)

銘柄 (*は軽減税率対象)	部数	金額	備考
日本農業新聞	1	2,623	

合計金額
2,623 円
毎度ご愛読いただき誠にありがとうございます。
金額には消費税が含まれています。

口座振替、クレジット、PayPayによるお支払いが可能です。
北陸中日新聞LINE公式アカウント是非！お友達登録してください！

北陸中日新聞 新湊・伏木専売所
朝日新聞 サービスアンカー新湊
作道新聞店 作道 悠樹 領
〒934-0005 射水市善光寺5番2号 TEL: 73-2 (北陸中日新聞) FAX: 73-2 8 取

政務活動費対象事業実績報告書

報告者 八嶋 浩久

整理番号	1400	事業概要	県政報告書発送	
使途項目	03_広聴広報費	01_調査研究費 ・ 02_研修費 ・ 03_広聴広報費 ・ 04_要請陳情等活動費 ・ 05_会議費 06_資料作成費 ・ 07_資料購入費 ・ 08_事務所費 ・ 09_事務費 ・ 10_人件費		
内容	県政報告書ポスティング配送一式			
上記事業に要した経費	経費の内容	金額(円)	備 考	
	県政報告書の配送料金	844,980	862,225 × 0.98 = 844,980 円	
	OPP袋テープ付き	61,446	62,700 × 0.98 = 61,446 円	
	《合 計》	906,426		
<p>《領収書貼付枠》 (原則、領収書を徴し、重ならないように貼付すること。枠内に貼付しきれない場合は、別紙に整理すること。)</p>				

收受 令和 5 年 3 月 13 日
 決裁 令和 5 年 3 月 14 日
 処理 令和 5 年 3 月 14 日

ご請求書

〒 934-0088
富山県射水市津幡江738-1

八嶋 浩久 様

平素はヤマト運輸をご利用いただきまして、誠に有り難うございます。
2023年 2月のご請求書をお届けさせていただきました。

領収証

No. 5300053544-00
発行日 2023年03月07日
領収日 2023年03月03日

八嶋 浩久 様

金額 ¥862,225-

但し 2023年3月3日振込分として

上記正に領収いたしました。

印紙税申告納
付につき京橋
税務署承認済

内訳

10%対象 ¥862,225

うち消費税額等 ¥75,800

ヤマト運輸株式会社



東京都中央区銀座2丁目16番10号
富山法人営業支店



〒 934-0038
富山県射水市津幡江738-1

ご請求年月日 2023年 2月28日
お支払予定日 2023年 3月31日
支払方法 銀行振込

八嶋 浩久 様

ヤマト運輸株式会社



富山主管支店
担当店：富山法人営業支店
〒939-0285
射水市
本開発305-1

下記の金額をご請求申し上げます。

ご請求金額	¥862,225	
	(うち消費税額等)	(うち消費税額等)
内訳	合計請求額	(うち消費税額等)
10%	862,225	75,800
軽減8%	0	0
8%	0	0
その他	0	0

請求書No. 65640 お客様コード [REDACTED]

振込手数料はお客様にてご負担のうえ、下記口座へお振り込み願います。

銀行	支店	普通預金	口座名義
みずほ	シラカバ/551	3473912	ヤマト運輸(株)

請求書についてのお問合せ：
0776-50-2625
集荷・配送についてのお問合せ：
0570-200-000 (ナビダイヤル)

ホームページアドレス
<http://www.kuronekoyamato.co.jp/>

*は軽減税率適用商品です。

044-600

受付日	原票No	サイズ	取扱店	個数	運賃等合計	運賃等	立替金	保険料	消費税額等
0207	8210150863	-	クロネコDM便	1000	91000	83000	0	0	8000
0209	8210150841	-	クロネコDM便	2000	182000	166000	0	0	16000
0210	8210150804	-	クロネコDM便	3000	273000	249000	0	0	24000
0210	8210150826	-	クロネコDM便	1000	91000	83000	0	0	8000
0213	8210150793	-	クロネコDM便	1339	121849	111137	0	0	10712
0214	8210150815	-	クロネコDM便	584	53144	48472	0	0	4672
0220	8210151681	-	クロネコDM便	552	50232	45816	0	0	4416
				計 9475件					

	個数	運賃等合計	運賃等	立替金	保険料	消費税額等
小計	9475	862225	786425	0	0	75800
合計	9475	862225	786425	0	0	75800

請求書 5年 / 月 3 / 日 No. _____

近岡紙文具店

八嶋浩久様

射水市本町3丁目6番5号
TEL-FAX 82-2633

下記のとおり 申し上げます

税込合計金額 62,700				税率 %	消費税額等
月日	品名	数量	単価	金額(税抜・税込)	摘要
	1 別紙請求書 / 枚			62,700	
	2				
	3				
	4				
	5				

請求書 5年 / 月 日 No. _____

近岡紙文具店

八嶋浩久様

射水市本町3丁目6番5号
TEL-FAX 82-2633

下記のとおり御請求申し上げます

税込合計金額 62,700-				消費税額等 5700	
品名	数量	単価	金額(税抜・税込)	税率(%)	摘要
1 OPP袋 70x140 100枚	100	570	57,000		
2					
3					
4					
5					
6					
7					

2023年02月27日 領収書 領収No006772

八嶋浩久様

¥62,700-

(但しOPP袋を1枚として100枚として正に領収致しました)



文具・事務用品
近岡紙文具店

射水市本町3-6-5
TEL: 0766-82-2633
FAX: 0766-82-2633
印刷面を内側に折って保管願います



皆様には日頃より、やしま浩久の県政報告・議員活動に温かいご支援とご理解を賜り、心より感謝申し上げます。
令和4(2022)年は、新型コロナウイルス感染症の収束も見通せない中、中国のゼロコロナ政策、ロシアによるウクライナ侵攻の長期化、欧米のインフレ等の影響を受け、世界的な原材料不足と食糧危機、円安やエネルギー価格高騰による物価上昇、さらには北朝鮮による度重なるミサイル発射、夏の参議院選挙遊説中に安倍晋三元総理が銃撃されご逝去された事件等、我が国が直面する安全保障の問題について改めて考えさせられる1年でした。

また大型台風や線状降水帯による集中豪雨、年末には新潟県内で大雪災害も発生しました。激甚化する気象災害は近年大きなリスクとなっており、決して他人事ではなく富山県でも起こり得ます。

人生100年時代と言われて5年が経ちました。私たち個人にとって、大切なものは日々の暮らしです。消費者が購入するモノやサービス等の値動きを測定する消費者物価指数は、前年同月比で毎月3~4%上昇で推移しており、記録的な物価高騰は家計に大きな影響を与えています。様々な不安が解消されるよう、万が一のリスクやインフレ対応への備えを意識した暮らし方がこれまで以上に必要となりますが、政治家や経済人の果たす責任はますます大きくなると感じています。

さて、県議会においては、令和4(2022)年度も引き続き、県土整備農林水産委員会副委員長、感染症等対策特別委員の職責を果たしております。ここに、一般質問や予算特別委員会での質疑等、令和4(2022)年1年間の議会活動を取りまとめ、県政の報告をさせていただきましたので、是非ご一読いただけると幸いです。

たくさんの県政課題がありますが、少しでも県民の皆様にわかりやすく、県議会のオープン化を心がけてまいります。航海は生き物、荒波を乗り越えて次への挑戦を誓い、新たな航海に向けて全力を注いでいく所存でございます。引き続き、ご支援ご理解のほどよろしくお願い申し上げます。

最後になりますが、皆様のご健勝とご多幸、併せて令和5(2023)年が良い1年になりますことを心から願ひまして、発刊のご挨拶と致します。

令和5年2月 やしま 浩久

2 月 定例会 (一般質問)

『地域ふるさとビジョン』より 「個と公」の調和型社会の実現について



〔質問〕 世界で最も美しい湾クラブに加盟している富山湾のPRについて、来年度の取組や展望は？

〔新田知事〕 ナショナルサイクルルートに選ばれた「富山湾岸サイクリングコース」について、路面標示や案内看板設置等の走行環境のさらなる充実やPR、その他、釣り客をターゲットにした「とやま釣りナビ」の開設、富裕層向けラグジュアリークルーズ客船の誘致にも取り組んでいる。今後も沿岸の市町村や関連団体と協力して、富山湾の国際的なブランド価値を一層高めるための情報発信や魅力づくりに努め、幸せ人口1,000万人につなげてまいりたい。



コース誘導標識



全体コース案内看板

〔質問〕 伏木富山港の物流機能強化に向けた港湾荷役の設備投資についての今後の取組は？

〔江幡土木部長〕 県が所有するガントリークレーンのうち、老朽化が著しい新湊地区の1基の更新工事を令和3年度に発注し、令和5年度中の設置・完成を予定している。また、富山地区ではハイポスト仕様のクレーン製作を進めており、令和4年度中の新設・整備を予定している。国際拠点港湾である伏木富山港の荷役機械の整備に取り組むとともに、脱炭素化に向けた調査研究を進めたい。

『豊かな暮らしビジョン』より 安全・安心を基盤とした豊かな暮らしの実現について



〔質問〕 降雪・路面凍結による車のスリップ事故を防止するための対策は？

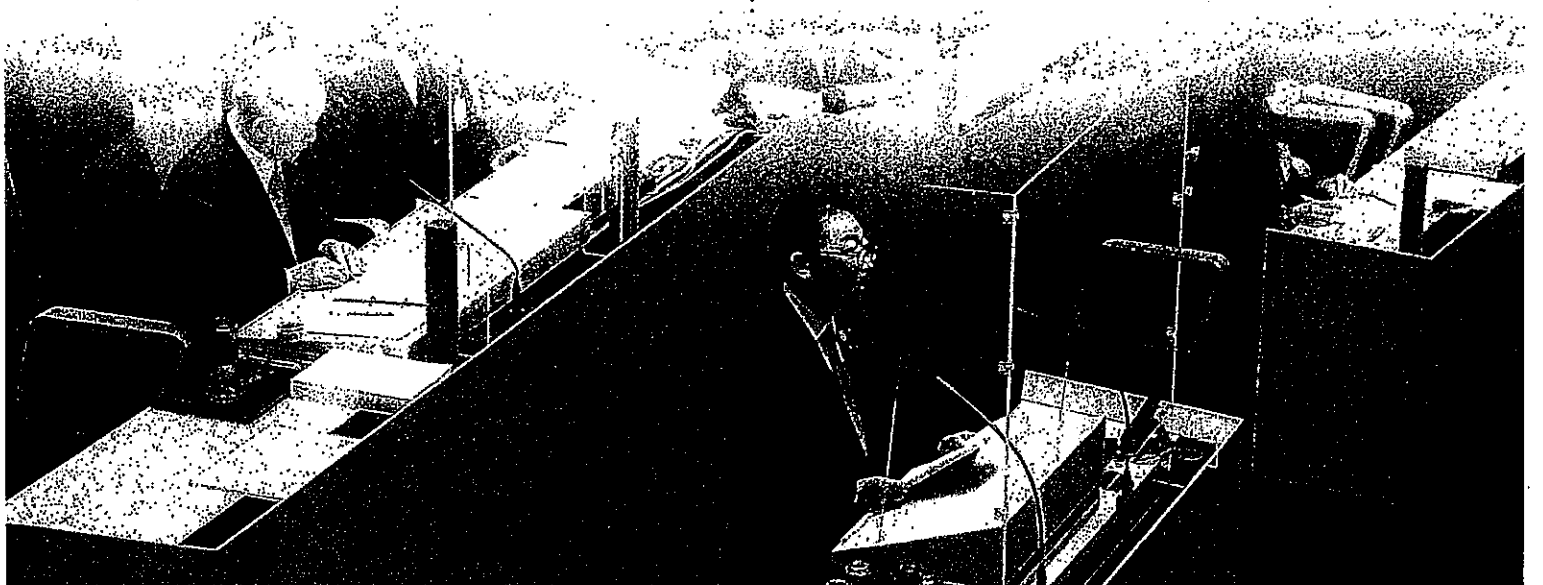
〔江幡土木部長〕 県管理道路2,300kmの除雪延長のうち、24%に当たる約560kmで凍結防止剤を42台の専用車両で散布しているが、気温や路面温度等の外的環境によっては散布箇所の追加や量の増加等を行っている。しかしこのような対応だけでは効果が限定的であるため、ドライバーに対する注意喚起も併せて行うことが重要であり、引き続き警察と連携して、冬期の安全で円滑な道路交通の確保に努めたい。

〔質問〕 加齢による心身の衰え等への支援・対応が必要であると感じるが、健康寿命延伸の取組として新たに予算化された「データヘルス推進基盤整備事業」について、その導入の経緯と狙いは？

〔蔵堀副知事〕 国保のデータベースが保有する個人ごとの健診・医療・介護データを活用し、データに基づく保健指導等を自治体の実施する事業で、令和4年度は市町村が独自にデータ分析を行うことで、市町村単位での個人の健康状況の経年変化を把握できるシステムを導入したいと考える。これにより効果的・効率的な保健事業が期待されるため、県民全体の健康寿命の延伸が図られるよう努めたい。



〔質問〕 新規事業として予算化されているヘルスケア分野における成果連動型民間委託(PFS)の導入について、経緯と期待する効果は？



※成果連動型民間委託（PFS）とは、官と民が連携して効果的・効率的に社会的課題の解決を図る手法。厚生部では令和3年度、サンドボックス枠予算を活用して、ヘルスケア分野の課題についてPFS導入の可能性を調査した。

〈木内厚生部長〉PFS導入可能性の調査において、富山県では脳血管疾患の死亡率が高く、市町村ごとの特定健診受診率にばらつきが見られたため、令和4年度は「高血圧性疾患重症化予防事業」及び「特定健診受診勧奨事業」に対するPFS導入の調査・研究のための予算を計上した。民間委託により行政コストの削減や効果的な受診勧奨等により健康寿命の延伸が期待されている。

[質問] 将来の生活習慣病予防の観点から子供たちの運動習慣の定着が必要と思われるが、教育長の所見は？

〈荻布教育長〉最新の調査で全国的に子供の体力低下が報告されており、要因としてコロナ禍での運動時間の減少やそれに伴う肥満傾向の子供の増加が挙げられている。教育委員会では「とやまっ子ワクワク運動体験応援事業」として、運動遊びの普及啓発講習会の実施や健康的な生活習慣実践を支援するウェブアプリの開発を計画している。利用者が達成感を味わいながら楽しく取り組めるよう工夫したい。

「産業ビジョン」より 「国際化」を見据えた産業振興について



[質問] 創業支援事業について、今後どのように取り組むのか？

〈新田知事〉官民連携した起業支援のエコシステム構築を目指し、令和4年秋に開業する県創業支援センターを起業のワンストップ窓口として機能させる。また、県内の起業支援ネットワークと連携して継続的なフォローアップを行い、官民で重点支援することでロールモデルも創出できればと考えている。



[質問] くすりのコンソーシアム事業において、令和4年度の予算は約3,000万円減額されているが、自立・自走化に向けてどのように取り組むのか？

〈木内厚生部長〉くすりコンソーシアムの自立化に向けては、研究をするだけでなく事業化につながる仕組みの構築を目指しており、早期事業化に向けて取り組んでいる。自走化については、産学官連携を通じた県医薬品産業の目指す姿を明確にし、国の補助金や参画機関からの協力も得ながら実現に向けて取り組んでいる。

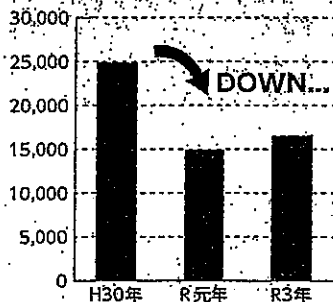
[質問] アルミコンソーシアム事業は今後どのような方針で集中投資を行なうのか？

〈布野商工労働部長〉循環型アルミ産業網の各工程において、DX・AIを活用してCO₂排出量の見える化を目指す等、リサイクル化・グリーン化に向けた研究開発を推進し、人材育成や規制緩和の取組とともに富山のアルミの「グリーン化」に集中投資して競争力の強化を図りたい。

[質問] 海水温の変化に伴う富山湾の漁獲量の変化と漁業関係者への支援について。

〈堀口農林水産部長〉本県沿岸の漁獲量は年によって大きな変動が見られるが減少傾向にあり、アジやフクラギの漁獲量が減少してシイラが増加する等、魚種の変化が見られる。漁獲量の変動に伴う漁業収入の減少に対しては、漁業共済による補填制度に併せて、ICT機器の導入支援やスマート水産業を推進し、水産資源の安定供給と県内漁業者の経営安定に取り組んでまい。

【富山県沿岸の漁獲量】



[質問] 「富山のさかな」のブランド化に向けた取組は？

〈横田副知事〉コロナ禍により来県者数（＝富山の魚を食べていただく機会）が減少している。令和4年度は、「富山のさかな」PRサイトで一般消費者がオンライン購入できる機会を増やすとともに、YouTuberによるプロモーションの強化や水産見本市への出展でバイヤーを通じた販路拡大を目指す。また、北陸新幹線を活用した鮮魚輸送についても、サポートデスクを設置し、課題を検証しながら本格輸送につなげる等、新たな需要の創出につなげたい。



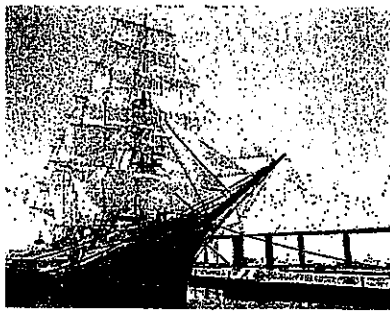
6 月定例会 (一般質問)

『地域ふるさとビジョン』より 『個と公』の調和型社会の実現について



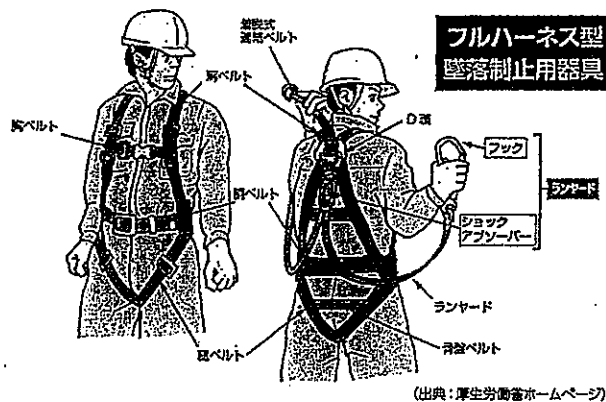
〔質問〕初代海王丸の総帆展帆におけるボランティアの募集・育成についての考えは？

〔蔵掘副知事〕1回の総帆展帆には70名程度のボランティアが必要であるが、令和4年度の平均参加者数は50名を下回っている。また、740名いるボランティア登録者の平均年齢は65歳ほどで高齢化している。伏木富山港・海王丸財団ではこれまでの告知に加え、富山高専商船学科の学生への協力呼びかけや特別見学会の実施、また養成訓練の訓練回数を増やす等、育成機会の充実に努めている。



〔質問〕令和4年1月から高所作業での安全対策が強化されたが、高所作業が伴う総帆展帆のボランティアの安全対策はどうなっているか。

〔市井土木部長〕高所作業における安全確保のためフルハーネス型墜落制止用器具の使用が原則とされたが、建設業における安全対策を参考に、ボランティアの方にも器具を装着していただき、器具の取扱いを養成訓練の中でしっかりと学んだ上でボランティア登録を行っている。



(出典：厚生労働省ホームページ)

〔質問〕学校司書の資質向上のため、研修や先進事例研究への支援についてはどのように考えるか？

〔狹布教育長〕県では学校司書や司書教諭を対象にした図書館教育講習会に積極的な呼びかけを行ってきており、定員を拡充し参加者も年々増加傾向にある。学校図書館の充実のため様々な取組事例を学んでいただけるような研修機会の提供や時代に合った内容、オンライン研修の拡充にも努めたい。

〔質問〕令和6年度に県内移住者を1,000人にする目標達成のため、今年度はどのように取り組むのか？

〔南里地方創生局長〕地方移住への関心が高まっている流れをしっかりと掘み、本県への移住者を更に増やすため、オンラインセミナーの拡充やベストマッチ相談会・移住交流サロンの開催等、これまでの取組をより強化させる。また、企業に対してはサテライトオフィスの誘致やテレワーク推進による関係人口の創出・拡大等、関係部局と連携して進めてまいりたい。

『豊かな暮らしビジョン』より 安全・安心を基盤とした豊かな暮らしの実現について



〔質問〕災害ボランティアに対する富山県の認識は？また、災害ボランティアへの支援について、現状の取組と今後とは？

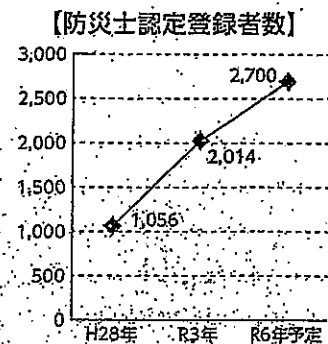
〔新田知事〕災害ボランティアは、行政が行き届かない分野の補完という点で大変重要な役割を果たしており、今後ますます役割が大きくなっていくと認識している。支援については、コーディネーターやリーダーを育成する研修を行ったり、総合防災訓練実施の際に災害ボランティアセンターの設置や運営訓練を実施したりしているが、今後も関係機関と意見交換をして必要な支援について検討してまいりたい。



〔質問〕富山県は北陸3県の中で防災士の有資格者が圧倒的に少ない。資格取得者増に向けた取組は？

〔利川危機管理局长〕石川や福井に比べて防災士の数が少ない要因として、養成研修の開催回数や受講定員、受講者負担金の有無等が考えられる。令和4年度は受講定員を240名

に増やしたり、女性優先枠を設けたりして受講しやすい環境づくりに工夫を凝らし、防災士の増加に向けて取り組みたい。



〔質問〕 警察官が訓練士を務める直轄警察犬（富山県では未導入）の導入に向けてどう取り組むのか？

〈杉本警察本部長〉 先進県への視察を行う等、情報を収集して 24 時間にわたり早期対応可能な直轄警察犬の導入に向けて検討を進めている。また、民間に飼育・訓練を委嘱する嘱託警察犬と併せて活用することが重要と認識しており、引き続き嘱託警察犬とその指導者を幅広く募集してまいりたい。

〔質問〕 道路交通法の改正で高齢運転者対策の充実・強化が図られたが、どのように周知しているか？

※ 5 月 13 日に施行された改正道路交通法では、75 歳以上の方の運転免許証の更新に当たり、一定の違反歴がある方を対象とした運転技能検査が導入された。

〈杉本警察本部長〉 5 月 2 日～6 月 7 日の期間中、検査対象者は免許更新予定者のうち 273 人（8.4%）で、更新満了日の約 6 か月前に制度の趣旨や検査対象である旨を記載したはがきを郵送している。また 70 歳以上の高齢運転者には高齢者講習等の機会を通じて制度の周知を図っている。

「産業ビジョン」より 「国際化」を見据えた産業振興について



〔質問〕 「中小企業ビヨンドコロナ補助金」について、補助対象者が物価高の影響により利益率が減少した事業者も追加されたが、募集方法や期間等どのような取組となるのか。

〈新田知事〉 募集についてはホームページでの告知に加えて、商工団体や金融機関等の協力を得ながら広く周知に努める。また、DX の活用や新分野への挑戦等の優良事例を横展開できるように試みる。受付期間については生産性向上や経営基盤強化を十分に検討できるよう 6 月下旬から 2 か月程度確保し、1 次募集で採択された事業者でも省エネ・コスト削減枠での申請も可能とさせていただいた。

〔質問〕 クルーズ船の県内への寄港予定、並びに次年度以降に向けた受入れ増への取組は？

〈南里地方創生局長〉 政府による水際対策の緩和が進む中、クルーズ船の寄港は 2、3 年後を見据えて計画されており、外国船寄港の問合せが複数ある。クルーズ船社や旅行会社への訪問を通して観光資源の PR を行ってきたが、今後も見本市への出展や船会社を招聘する等、積極的な誘致を試みたい。

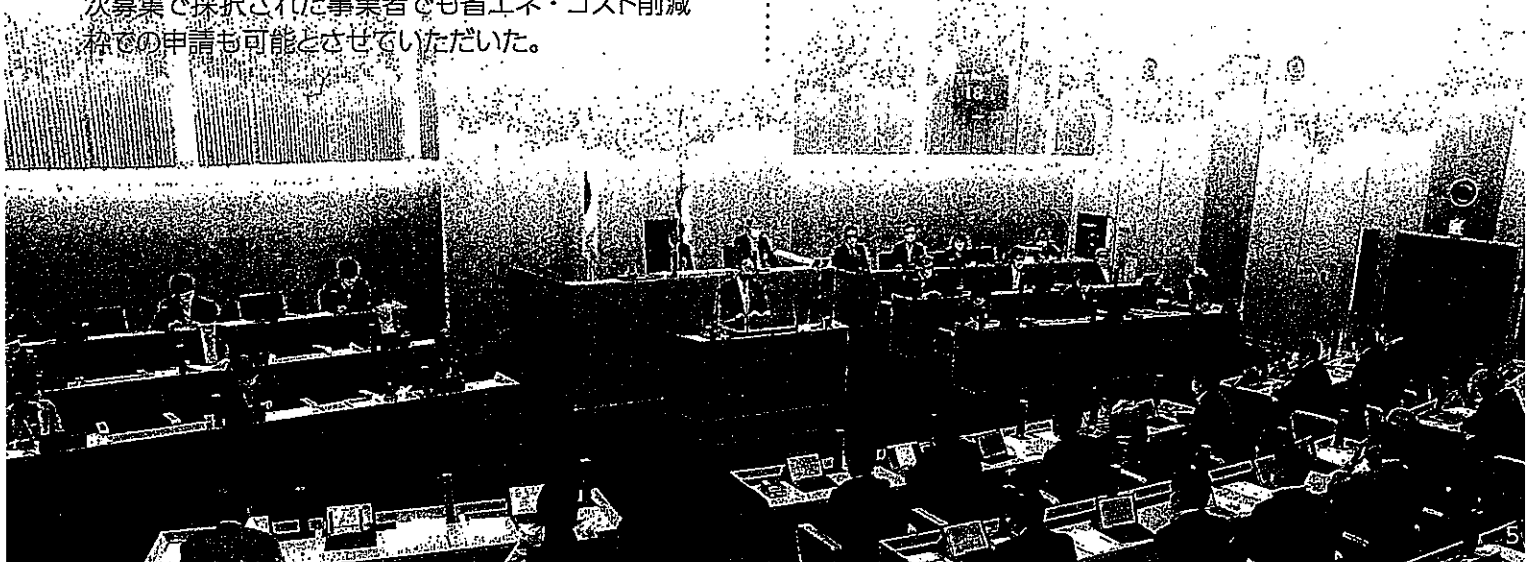


〔質問〕 米粉需要が拡大すれば富山の農業振興にもつながると考えるが、副知事の所見は？

〈横田副知事〉 国内では米需要が減少し、消費拡大が課題となっているが、米粉専用の品種開発や米粉製品の価格低減が進み、小麦代替として需要が増加している。県では食品製造業者や飲食店等を対象とした研修会の開催や商品開発の促進、情報発信等、一般の小売店への働きかけを進めてまいりたい。

〔質問〕 日本の排他的経済水域に弾道ミサイルが着弾する等、不安と戸惑いが広がる中、県在籍の漁船等の安全確保にどのように取り組むか？

〈堀口農林水産部長〉 北朝鮮によるミサイル発射の準備や兆候の情報が事前に得られた際、県内各漁協に注意喚起や出漁の有無を確認している。また、実際にミサイルが発射された際には、水産庁から漁協や漁船に直ちに情報発信される他、県からも県漁連を通じて操業位置と安否確認を行っている。漁業者の安心な操業のために、引き続き国や漁業団体と連携して漁船の安全確保に努める。



『地域ふるさとビジョン』より 『個と公』の調和型社会の実現について



〔質問〕令和4年度の個人のふるさと納税の目標や現状、今後の取組は？

〈岡本経営管理部長〉ふるさと納税は志による寄附と考えて目標金額は設定していないが、返礼品の拡充やポータルサイトの追加等を行い、令和3年度の納税額は前年度比1.5倍超の1億6,500万円となった。(全国順位:28位→17位)また、令和4年11月末までの申込状況は前年同月比1.4倍に伸びており、令和5年5月に開催される「G7 富山・金沢教育大臣会合」開催支援等の具体的なプロジェクトを応援していただく仕組みを導入したり、旅行サイトで使用できるクーポンを返礼品に追加したりして、今後も更なる返礼品の拡充に取り組みたい。

〔ふるさと納税サイトへのアクセスはこちらから〕



ふるさと
チョイス



さとふる



楽天ふるさと
納税



ANAの
ふるさと納税

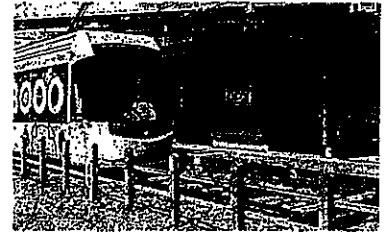
〔出典:「フクワクとやま応援寄附金」パンフレット〕

〔質問〕企業版ふるさと納税について、制度活用のハードル緩和を国に働きかけるべきだと考えるが、実績と今後の活用策は？

〈南里地方創生局長〉企業版ふるさと納税は地方創生の取組に対する企業寄附について法人関係税を控除する制度で、令和6年度までの適用期限延長、税額控除割合の引上げ、認定制度の簡素化等の大幅な見直しが行われた。そのため、全国的に寄附実績の増加が見られ、本県では寄附金額・件数ともに前年度比約3倍の2億4,000万円・68件で過去最多となった。制度活用のためのハードル緩和についてはこれまでの本県の要望が一定実現されたところであり、地方税の応益性の原則に合う制度設計になっていると考える。引き続き、官民連携による更なる地方創生の充実・強化のため、寄附獲得に向けた取り組みを推進したい。

〔質問〕第3セクター化20周年を迎えた万葉線の更なる支援強化についてどう考えるか？

〈田中交通政策局長〉万葉線は開業以来、低床式アイトラムの導入や地域色を活かしたイベントの企画等の取組によりコロナ



禍以前は毎年100万人以上の利用者に愛され親しまれている。県では、様々な安全対策やICカード対応等の利便性向上策、イメージアップを図る取組にも射水市や高岡市と共に支援を行ってきた。今後は、リアルタイムで運行状況を確認できる「とやまロケーションシステム」の機能拡充や、射水市内の店舗で利用できるクーポン付きの「新湊海鮮グルメ堪能&万葉線1日フリーチケット」販売等の取組で、万葉線の支援強化に努めたい。

〔質問〕県立高校の学区について、現時点ではどのように考えるか？

〈荻布教育長〉令和4年11月に2回開催された総合教育会議において、通学区域のあり方について様々なご意見をいただいた。通学区域の縛りをなくすことは学校選択の幅が広がるが、特定の学校や地域に志願者が集中し、さらに学級減が加速する可能性もある。学区の取扱いについては今後の総合教育会議において、これまでの議論も踏まえながら慎重に検討してまいりたい。

〔質問〕富山市立北部中学校での生徒自殺について、富山市教育委員会に対して適切な指導助言をすべきと考えるが、所見は？

〈荻布教育長〉小中学校の管理監督は設置者である市町村の教育委員会が行うこととされており、富山市教育委員会は外部有識者による組織を立ち上げ調査を行う予定である。県教委としては市教委との連携・助言を行うとともに、生徒の心のケアや教職員のサポートのため指導主事やスクールカウンセラーの派遣を行っている。今後も各市町村教育委員会との連携を深め、些細なことでも積極的に認知して早期に適切な対応をすることを徹底し、再発防止に努めたい。

〔質問〕優秀な教員確保のため、教員採用試験の改革にチャレンジすべきではないか？

〈荻布教育長〉優秀な教員確保は、次代を担う人材育成に向けて最重要課題であると認識している。県教委では、教員採用検査の内容の精選や1次検査免除対象者の拡大等、受検者の負担を減らす大胆



な見直しを行い、次年度に向け Web 出願の移行準備も行っている。また、教員採用検査の実施時期の早期化について、文科省が本格的な検討に入ったところであり、教員志望者の民間企業等への流出防止につながると期待される一方、教育実習期間等の調整や教員の働き方改革、処遇改善等の検討が必要であるとの意見もある。本県としては国の動向も注視しつつ、不断の改善に努めたい。

「豊かな暮らしビジョン」より
安全・安心を基盤とした豊かな暮らしの実現について



〔質問〕 防犯設備緊急整備事業が昨年度で終了したが、防犯カメラ設置支援の必要性についての所見は？

〔新田知事〕 北陸新幹線開業に伴う交流人口の増加や奥田交番襲撃事件等を踏まえ、平成 25 年度から断続的に累計 313 地区 572 台の防犯カメラ設置を支援してきた。事業は目的の概ねの達成を以て終了したが、今後はホットスポット・パトロールの普及啓発等、主にソフト面での取組を継続して「安全で安心な県」実現のため必要な対応を検討したい。

〔八嶋〕 地域から防犯カメラの設置について要望があれば検討するか？

〔新田知事〕 緊急整備事業は 3 年間の実施期間と目標台数に達したことから十分であると考えている。

〔八嶋〕 見守り隊の減少も踏まえ、防犯カメラの効果検証と事業再開の検討を願う。

〔質問〕 迷惑行為等防止条例改正案では、私的空間での盗撮について取締りができるようになるが、改正による効果と県民への周知は？

〔杉本警察本部長〕 盗撮行為はこれまで公共の場所や多数の者が利用する場所を規制対象としてきたが、規制場所の制限をなくし私的空間まで規制できるよう改め、令和 5 年 4 月 1 日施行予定である。令和 4 年 7 月時点で 35 都道府県の条例でも規制されており、私的空間での盗撮行為が罰則の軽い軽犯罪法違反ではなく、適切な処罰が実現され、県民の平穏な生活に資する効果がある。街頭キャンペーンや広報媒体の効果的活用で県民に広く周知したい。

「産業ビジョン」より
「国際化」を見据えた産業振興について



〔質問〕 燃料費や漁船の修繕・建造費の高騰、漁師の高齢化・担い手不足等の課題に対する漁業者への支援は？

〔新田知事〕 燃油価格の高騰に対しては漁業者積立金に対する支援、漁船の建造費には融資枠の拡充や保証制度導入の見直しを検討している。担い手確保に向けては求人手法等の先進事例紹介や高付加価値化を学ぶ研修を実施し、経営感覚を有する漁業者の育成に努めている。



〔質問〕 観光船の運航事業者が取り組む安全対策への支援は？

※令和 4 年 4 月に北海道知床沖で小型旅客船が沈没し、死者・行方不明者を出す惨事となった。

〔南里地方創生局長〕 観光船の事故を受け、国では安全対策の検討委員会が設置され、国交省の補正予算で改良型救命いかだ等の導入補助や教育訓練用ガイドライン・教材の作成等、安全対策に必要な経費が計上された。県では、国の取りまとめる安全対策の内容や支援策について情報収集を図り、関係市町村や観光船運航事業者と連携を取りながら、乗客が安心して観光船を利用できる環境づくりに取り組んでまいりたい。

〔質問〕 NHK の朝ドラの誘致に取り組むべきと考えるが、所見は？

〔南里地方創生局長〕 注目度の高いドラマや映画の誘致は、関係者の来県による直接的な経済効果と併せて、「聖地巡礼」等の新たな観光誘客や地元の魅力再発見による地域活性化、関係人口の創出等、多くのメリットがある。県では、映像制作者が集まる展示会や商談会への参加、SNS を活用したロケ

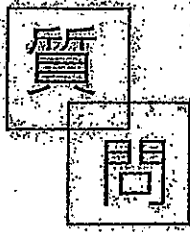


地情報の発信等の積極的な誘致活動を行っており、今後も市町村と協力して「選ばれ続ける県」となるよう取り組みたい。

〔質問〕 海王丸の今後の維持や整備方針は？

〔新田知事〕 帆船海王丸は昭和 5 年に建造され、海王丸パークのシンボルとして延べ 221 万人の乗船実績を持つ。総帆展帆や内部の一般公開を継続するためには 5 年毎の定期検査を受け「生きた船」として保存する必要があるが、船体の老朽化も進んでいることから、大規模修繕については射水市や伏木富山港・海王丸財団と検討したい。

常任委員会での



常任委員会とは…

県議会には、議員全員が参加して議会の最終決定を行う「本議会」と本議会の議論を踏まえて予算を審査する「予算特別委員会」のほかに、県政の諸問題を専門的に調査・審査する「常任委員会」が設置されています。

議員は、分野別の5つの常任委員会のいずれかに所属し、議員の質疑に対して課長級の県職員から応答を得ます。

2月定例会 常任委員会 (県土整備農林水産委員会)

工業用水漏水対応について

〈八嶋〉西部工業用水道管で度重なり発生した工業用水の漏水に対する対応は。

※令和3年4月に射水市作道で、令和4年1月に射水市今井にて工業用水道管から漏水が発生した。

〈今井企業局長〉周辺の受水企業の企業活動への影響を考慮すると、極力断水をせずに早期の復旧に向け作業を進めたいが大変な時間を要するため、まず水道管の損傷拡大を防ぐ保護カバーを設置する応急補修工事を行う。その後の本格復旧工事として不断水工法によるバイパス管工事を検討しており、工事完了は7か月後を見込んでいる。

道路監視カメラの活用状況について

〈八嶋〉全部で159基ある道路監視カメラの活用状況と効果は。

〈金谷道路課長〉大雪時等の道路の情報収集のため、著しい渋滞が発生した交差点や交通量の多い交差点を中心に、道路監視カメラを159基運用しており、国等の監視カメラと合わせると338基で積雪・路面状況を監視している。中にはAIによる自動解析でスタック車両を発見することにより迅速な状況判断に繋がっている。また、ウェブサイト「富山県冬期道路情報」のアクセス件数は令和3年度に比べ5割増の約200万件の利用があり、カメラ画像はケーブルテレビや市町村のホームページを介してより多くの視聴者に提供されている。



富山県冬期道路情報

コロナ禍の牛乳生産について

〈八嶋〉県内の牛乳生産と需要の見込み、酪農家や牛乳加工業界への影響と消費喚起への取組は。

〈津田農産食品課長〉新型コロナの影響で需要の落ち込みに加えて大型連休時には学校給食が停止するため、全国的に生乳の需要が落ち込み、加工に仕向けられている。県内では年間約1万トンの生乳生産のうち、8割が県内、2割が北陸管内の乳業者に大半が飲用として使用されている。仮に県内で生乳の需要が緩和した場合、北陸地方の乳業者に広く供給されるため、酪農家や乳業者の牛乳生産には大きな影響がないとのことである。また、牛乳の廃棄を防ぐ取組としてSNSや「とやま食の安全・安心情報ホームページ」を活用して消費拡大を呼び掛けており、全国の乳業者・酪農関係者で構成する「一般社団法人Jミルク」の事業を活用して、福祉・医療施設やフードバンク、子ども食堂等への牛乳の提供も行われている。



出典: Jミルクホームページ

家畜飼料の値上がりについて

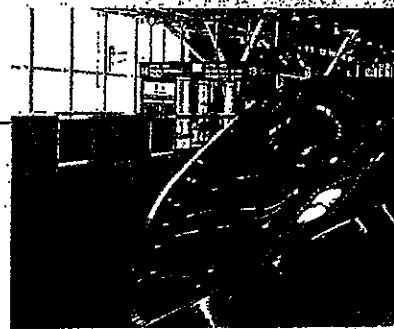
〈八嶋〉家畜飼料の値上がりが畜産農家や事業者の経営を圧迫しており支援が必要と考えるが、今後の取組は。

〈岡村畜産振興班長〉家畜飼料の原料として輸入されるトウモロコシの輸入価格の高騰から、飼料価格が令和3年より2割程度上昇しており、今後さらなる高騰が予想される。国の経営安定対策において、積立基金から値上がり分の差額を畜産農家に補てんする制度があり、県もこの生産者積立金の一部に支援している。また、施設機械の整備や耕作放棄地での放牧等への支援にも取り組んでおり、飼料価格の動向を注視して、引き続き飼料費の低減を推進し、畜産経営の影響緩和に努めてまいりたい。

6月定例会 常任委員会 (県土整備農林水産委員会)

北陸新幹線による鮮魚輸送事業について

※北陸新幹線で首都圏に県産の海の幸を輸送する検証が行われている。富山駅発着の「つるぎ」に積み込み、金沢駅で「かがやき」に切り替わって、東京駅に輸送する方法を試験的に採用している。



〈八嶋〉鮮魚輸送事業についての実績と販路拡大への取組は。

〈伴市場戦略推進課長〉令和3年度は富山湾で水揚げされた鮮魚を金沢駅までトラック輸送し、「かがやき」に積み込んで首都圏まで輸送していたが、県東部の漁港においては距離が課題となっていた。令和4年度は「つるぎ・かがやき」を利用した輸送方法で、朝水揚げされてポイル・箱詰めしたホタルイカが午後3時頃には都内のすし店10店舗でお客様に提供されており、物流・品質の両面で支障がないことが確認された。販路拡大においては、鮮度の高さを付加価値として夏はシロエビ、秋はベニズワイガニ等、季節ごとに魚種を変えながら実証を重ね、相談デスクの開設や輸送コストの助成も行いながら、制度の有効性を県内の事業者にも広く普及させたい。

漏水検知器等の試験的導入について

〈八嶋〉2月定例会で予算化された漏水検知システムの試験的導入について、進捗状況と今後の運営方法は。

〈酒井水道課長〉従来の目視や聴音棒による調査のほか、新たにIoTを活用した漏水検知システムを導入し、データ解析により漏水の場所や程度を把握するため、現在データ収集中である。全国的に見ても導入事例が少ないシステムのため十分な検証が必要であり、県立大学DX教育研究センターに学術面の協力を依頼している。今後も産学官が連携して、漏水検知システムの本格導入に向けた検証を進めてまいりたい。

再生可能エネルギーについて

〈八嶋〉企業局が運営する再生可能エネルギー（再エネ）を導入した電気事業について、需要の増加に対する対応や今後の見通しは。

〈森田電気課長〉現在、太陽光発電1か所・水力発電20か所、県内世帯の約3分の1の年間使用量に相当する再生可能電力を供給している。最新の技術・設備の導入により発電能力が増加し、令和10年度のCO₂削減効果は年間約2万トンと予定している。また、北陸電力と包括連携協定に基づき創設した「とやま水の郷でんき」は現在12社、14事業所と契約しており、再エネに対するニーズの増加が今後も見込まれることから、豊かな自然を生かした再生可能電力の拡大と安定供給に取り組みたい。

※「とやま水の郷でんき」は、県営水力発電所が生み出す富山県産かつCO₂フリーの環境価値を付加した電気料金メニュー。

9月定例会 常任委員会 (県土整備農林水産委員会)

農業用水路の安全対策について

〈八嶋〉用水路転落事故が後を絶たないが、注意喚起等の取組は。

〈松本農村整備課長〉農業用水路の安全対策については住民参加型が効果的であり、行政と児童の保護者や高齢者等が連携して危険箇所マップの作成等に取り組んでいる。また、令和2年度からは用水路転落の危険性が増す時期に転落事故防止強化期間を設定し、のぼり旗や看板の設置、チラシや缶バッジの配布、標語やポスターのコンクール等の普及啓発活動に取り組んでいる。

異常気象による農作物への影響について

〈八嶋〉異常気象が農作物へもたらした影響は。また、どのような支援をしていくのか。

〈島辺研究普及・スマート農業振興班長〉今年も異常気象の影響により、生育不良や一部収穫不能等の被害が出た。県では、気象台からの情報に合わせて適切な管理が徹底されるよう、JA等の関連団体に事前事後対策の指導等、きめ細やかな情報提供に努めている。特に令和4年の台風11、14号では、高温による水稻の胴割れを防ぐため、早めの刈取りを指導する等の被害の未然防止に努めた。

消雪施設の設置について

〈八嶋〉県道富山高岡線（富大五福キャンパス付近）の大雪対策についての進捗状況は。
〈三木道路課長〉当該区間については消雪施設の新設に向けて水源調査を実施しており、安野屋一丸の内区間は地下水が確認され、散水方法や費用負担について交通事業者と協議し設計を進めている。呉羽山の登り坂付近は継続調査中であるが、引き続き消雪施設の検討と除雪強化に取り組みたい。

11月定例会 常任委員会 (県土整備農林水産委員会)

とやまプレミアム食事券事業について

〈八嶋〉プレミアム食事券の販売状況や、県全体では初のキャッシュレス決済ポイント還元事業における事業者の募集状況は。

〈伴市場戦略推進課長〉とやまプレミアム食事券は令和4年7月11日から50万冊販売しており、10月3日から20万冊増刷して販売した食事券は18万冊（11月21日現在）を超えている。また、11月1日より決済システム「d払い」を活用してポイント還元事業を実施しており、食事券対象店舗2,243店のうち599店がd払い対象である。現在手続き中の店舗を含めると12月上旬には1,000店舗ほどになるが、引き続き導入を働きかけてまいりたい。

大規模災害への対応について

〈八嶋〉自治体の能力を超える大規模災害が発生した場合、社会インフラの復旧対応はどうなっているのか。
〈城光建設技術企画課長〉近隣県や全国知事会と災害応援体制を構築し、速やかに職員の派遣等の協力が得られるよう体制を整えている。そのほか、社会インフラ関係10団体との災害協定の締結、国交省の緊急災害対策派遣隊（デックフォース）による支援、民間団体の協力等も得ながら、復旧に迅速に取り組みよう備えてまいりたい。

特別委員会

2月定例会 感染症等対策特別委員会

エッセンシャルワーカーへの優先接種について

〈八嶋〉エッセンシャルワーカーの方には早期の3回目ワクチン追加接種が望まれるが、その取組は。
〈高田健康対策室課長〉富山県においては消防・警察ともに、職域接種や特設会場での速やかな接種が進んでいる。国からは予約枠の空き状況に応じて自治体で判断し、エッセンシャルワーカーへの優先接種や64歳以下の一般対象者の前倒し接種を検討するよう通知があり、引き続き市町村と連携して進めてまいりたい。

※エッセンシャルワーカー…医療従事者や消防士・警察官等、県民の命や財産を守るまたは社会機能維持のために必要な事業従事者。令和4年1月、兵庫県姫路市の消防署でクラスターが発生し、半数の消防士が自宅療養や待機を余儀なくされたことを受けての質問。

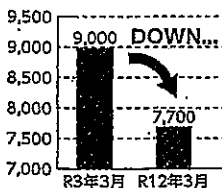
その他の委員会

5月開催 政策討論委員会

討論テーマ「高校の今後の在り方について」

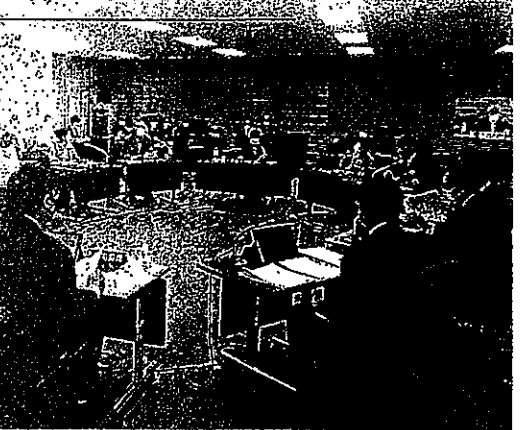
県教育委員会の調査によると、中学校の卒業予定者は年々減少しており、加えて令和3年3月の卒業生約9,000人のうち248名が県外の高校に進学している。県立高校

【中学校卒業予定者数】



は再編統合が進められ、43校あった全日制県立高校は令和4年4月に34校になった。また、富山県では5人に1人が私立高校に進学しているが、生徒の減少は私立高校の存続にも関わってくる。

以上を踏まえ、今の時代に合った高校教育とはどのようなものなのか、生徒から選んでもらえる高校とはどういう高校なのか、活発な討論が行われた。



視察 研鑽

常任委員会として所属している県土整備農林水産委員会や自民党調査会では、各地の先進事例等の視察活動や意見交換を通して、県政の諸課題に取り組むための礎としています。

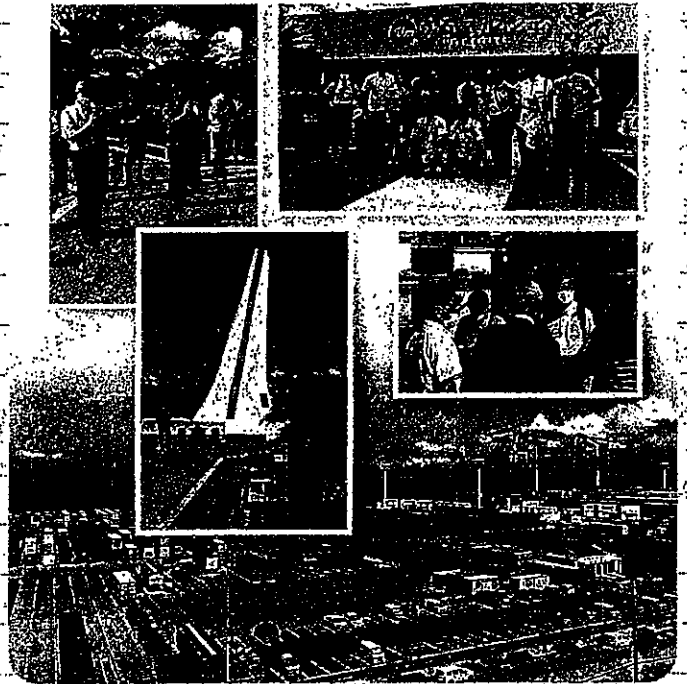
福井県福井市 (R4年5月12日)

〈見学〉 (一社) ふくい美山きときき隊
 〈内容〉 自伐型林業の魅力や取組についての調査及び意見交換



沖縄県那覇市・うるま市 (R4年7月12～14日)

〈見学〉 エナジック車海老養殖場・うるマルシェ・那覇港管理組合 他
 〈内容〉 養殖業・農水産業振興戦略の取組、那覇港の災害対策や輸出促進の取組についての調査



北海道札幌市 (R4年8月3～5日)

〈見学〉 札幌ドーム・北海道庁・北海道立総合研究機構・札幌市子ども発達支援総合センター
 〈内容〉 北海道ケアラー支援条例・子ども支援、再生可能エネルギーや循環資源等の利活用について



富山市婦中町 (R4年8月12日)

〈見学〉 富山県スマート農業普及センター
 〈内容〉 スマート農機の実演視察及び富山県農業法人等との意見交換会



やしまの県議会での質問・提言が新聞で取り上げられました!

- ◆「射水の工業用水道で漏水」(2月22日付 北日本新聞)
- ◆「1億2,000万円の負担軽減」(2月22日付 富山新聞)
- ◆「富山のさかな 県外PRを」(3月4日付 北日本新聞)
- ◆「新幹線活用の鮮魚輸送」(3月4日付 富山新聞)
- ◆「伏木富山港整備方針は」(3月4日付 富山新聞)
- ◆「中小支援補助金の期間は」(6月10日付 北日本新聞)
- ◆「海王丸 総帆展帆ボランティア」(6月10日付 北日本新聞)
- ◆「総帆展帆の担い手増を」(6月10日付 富山新聞)
- ◆「中学生自殺 県教委どう対応」(12月9日付 北日本新聞)
- ◆「漁業従事者支援へ 融資制度拡充検討」(12月9日付 北日本新聞)
- ◆「海王丸の大規模修繕検討」(12月9日付 北日本新聞)
- ◆「海王丸建造92年で老朽化」(12月9日付 富山新聞)
- ◆「万葉線の支援強化必要」(12月9日付 富山新聞)
- ◆「ふるさと納税申請 1.4倍」(12月9日付 富山新聞)

新聞で取り上げられたその他の記事

- ◆富山県議会議員書道クラブ 新春色紙展 (2月15日付 北日本新聞)
- ◆「船底の作業終了報告 大型ヨットの建造で」(6月12日付 富山新聞)
- ◆「違法駐車を追放へ 支部員がパトロール」(7月15日付 富山新聞)
- ◆「放生津支部員がカーブミラー清掃」(7月19日付 富山新聞)
- ◆「交通事故防止へ カーブミラー清掃」(7月22日付 北日本新聞)
- ◆「酒蔵 地域の未来つなぐ」(9月15日付 北日本新聞)
- ◆「県議が議会や税金の役割解説」(10月13日付 北日本新聞)
- ◆「主権者の大切さを学ぶ」(10月13日付 富山新聞)

※全てR4年掲載分

数字で見る やしま浩久の活動&軌跡

定例会での質問数
(一般質問)

26

(令和元年 27 令和2年 16 令和3年 15)

定例会での発言数
(予算特別委員会)

14

(令和元年 0 令和2年 39 令和3年 33)

常任委員会での発言数
(県土整備農林水産委員会)

21

(令和元年 18 令和2年 28 令和3年 21)

特別委員会での発言数
(感染症等対策特別委員会)

2

(令和元年 2 令和2年 3 令和3年 10)

政策討論委員会での
発言数 (初参加)

3

(令和元年～3年は不参加)

やしま浩久の年齢

59

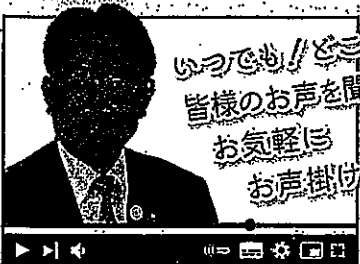
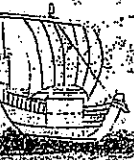
(R5.2.5 現在)

寛政丸航海誌 episode 一家業・八嶋倉庫の歴史

かつて北前船の往来で栄えた新湊地域。やしま浩久の政治資金管理団体および本紙のタイトルにも使わせていただいた「寛政丸」とは、そんな北前船の主力船の一隻の名前で、同時に現在のやしま浩久の生業でもある八嶋倉庫のルーツとも言えます。

八嶋家古来の言い伝えによると、「寛政丸」は600石の船であり、今で言う10トトラック9～10台分の物量を積載し運搬していた船です。富山(新湊・放生津)からは鳥取(境港)へ向かうルートと北海道(函館・小樽・余市)へ向かうルートが運航されており、各地の寄港地で米や肥料、薬草、昆布等の海産物・加工品、布や織物等を積みながら、日本海側をくまなく行き来していたようです。

600石という大きな荷物を、陸路よりも遙かに不安定な海上で運んでいた、当時の船大工の造船技術や船員達の航海技術の正確さは改めて感動させられるばかりですが、現在も寛政当時の思いはそのままだ。お客様の大切な荷物を預かり、運ぶ心構えは時代を越えて普遍的なものがあります。そんな寛政時代の先達に思いを馳せ、どんな荒波にも挫折をみだすらず前進する覚悟を、「寛政丸」という名に込めました。「寛政丸」の航海が前途洋々たるものとなるよう、精いっぱい県政に進進いたします。



いつでも!どこでも!
皆様のお声を聞かせてください!!

お気軽に
お声掛けください!!



やしま 浩久

〒934-0038 富山県射水市津幡江 738-1

TEL.0766-92-1613 FAX.0766-92-1633

ホームページ URL <https://yashima1613.jp>

E-mail yashima1613@gmail.com

県政報告は動画でもご覧いただけます!

紙は、雷鳥コートを使用しています (R5.2.5 発行)

政務活動費対象事業実績報告書

報告者 八嶋 浩久

整理番号	1401	事業種別	動画版「県政報告」			
事業種別	03_広聴広報費	01_調査研究費	02_研修費	03_広聴広報費	04_要請陳情等活動費	05_会議費
		06_資料作成費	07_資料購入費	08_事務所費	09_事務費	10_人件費
内容	「やしま浩久」ホームページに動画版「2022年度 県政報告」を掲載 ・「やしま浩久」ホームページアドレス https://yashima1613.jp ・動画版「2022年度 県政報告」YouTubeアドレス https://www.youtube.com/watch?v=FOITg3Nw4-c					
正 報 種 別 に 関 連 した 経 費	経費の内容	金額(円)	備 考			
	「県政報告」ビデオ編集・機材レンタル一式	115,500	231,000 × 0.5 = 115,500 円			
	《合 計》	115,500				
《領収書貼付枠》 (原則、領収書を徴し、重ならないように貼付すること。枠内に貼付しきれない場合は、別紙に整理すること。)						

收受 令和 5 年 3 月 13 日
 決裁 令和 5 年 3 月 14 日
 処理 令和 5 年 3 月 14 日

領収証

八嶋浩久 様

No. _____

金額	百	千	円
	2	3	1,000

但し「県政報告2022」編集材料一式送料

5年2月28日 上記正に領収いたしました

内訳	
現金	231,000-
小切手	
消費税額等	21,000-

有限会社 ビデオワーク 代表取締役 水谷浩久 振替印
〒933-0223 富山県射水市新湊2-9-9
TEL. 0766-86-3056 FAX. 0766-86-3553

請求書 (2月限)

5年2月1日

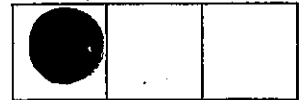
八嶋浩久 様

有限会社 ビデオワーク
〒933-0223 富山県新湊市新湊2-9-9
TEL. 0766-86-3056 FAX. 0766-86-3553
振込先/北陸銀行 新湊支店 普通 No.2562850
口座名 有限会社 ビデオワーク

税込合計金額 231,000-

摘要	金額	備考
前月請求残高		
別紙請求書(税抜・税込) 1枚	210,000-	
消費税額	21,000-	
当月請求額	231,000-	

上記のとおり御請求申し上げます



集う・繋ぐ・伝える

富山県議会議員

やしま 浩久

県政報告

2022年（令和4年度）県政...



2021年度（令和3年）県政...



2020年度（令和2年）県政...



2019年（令和1年度）県政...



県政報告書

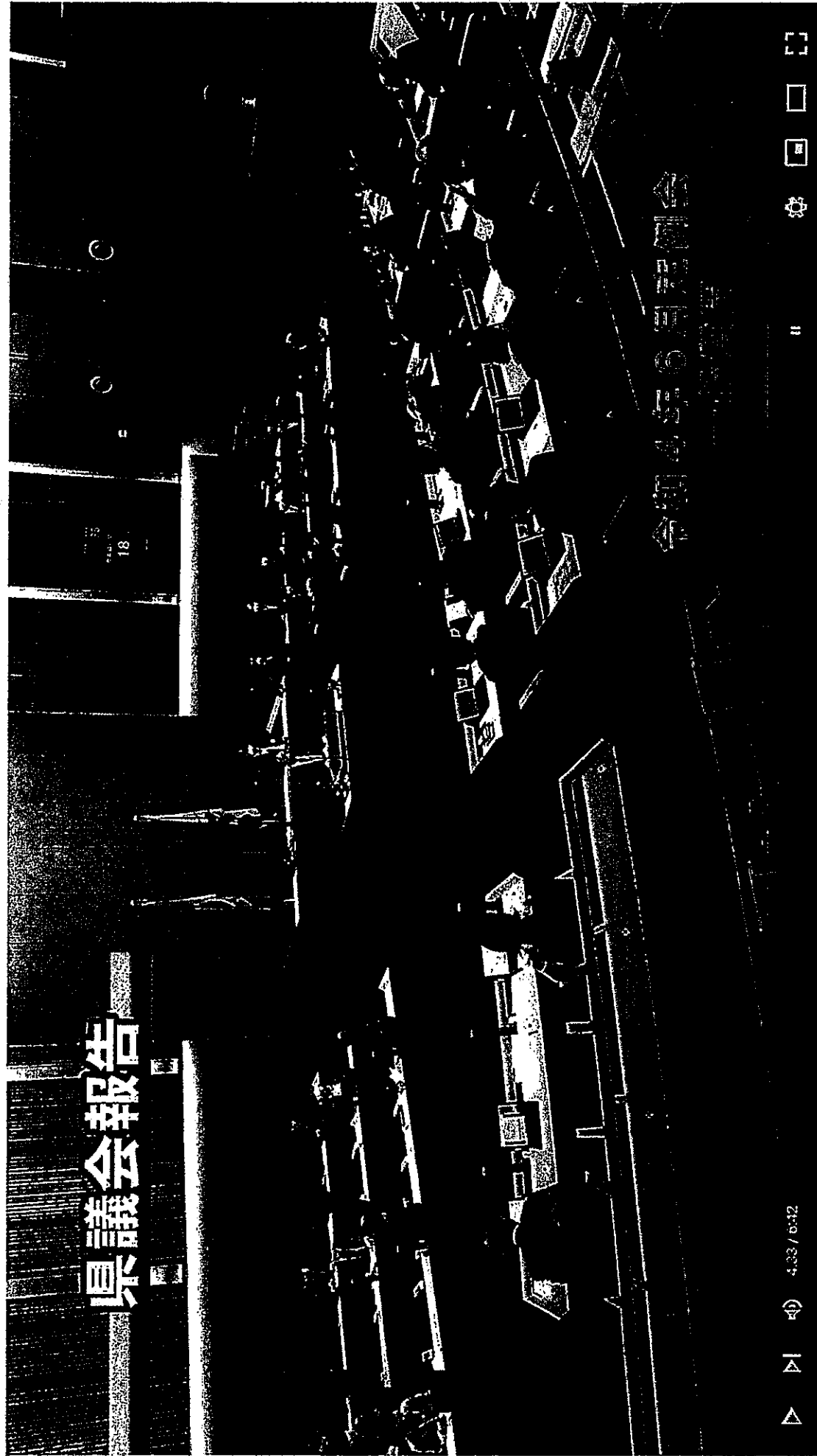
- 2023年県政報告書 [PDF:6.17 MB]
- 2022年県政報告かわら版 [PDF:1.95 MB]
- 2022年県政報告書 [PDF:2.78 MB]
- 2021年県政報告書 [PDF:2.81 MB]
- 2020年県政報告書 [PDF:6.83 MB]

やしま 浩久
後援会

やしま浩久後援会
〒934-0038 射水市津幡江738-1
tel.0766-92-1613 fax.0766-92-1633



検索



▶ 🔊 4:33 / 6:42

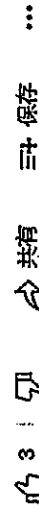


2022年（令和4年度）県政報告



富山県議会議員 やしま浩久
チャンネル登録者数 13人

チャンネル登録



政務活動費対象事業実績報告書

報告者 八嶋 浩久

経理番号	1409	事業概要	
経理科目	03_広聴広報費	01_調査研究費 ・ 02_研修費 ・ 03_広聴広報費 ・ 04_要請陳情等活動費 ・ 05_会議費 06_資料作成費 ・ 07_資料購入費 ・ 08_事務所費 ・ 09_事務費 ・ 10_人件費	
内容			
事業に要した経費	経費の内容	金額 (円)	備考
	本議会一般質問撮影(3月1日)	13,200	令和5年3月6日おおしますたじおへ支払い(県政報告書 第5号2024に使用)
	《合計》	13,200	

《領収書貼付枠》 (原則、領収書を渡し、重ならないように貼付すること。枠内に貼付しきれない場合は、別紙に整理すること。)

領収証 八嶋浩久 様 No. _____

★ 金額 13,200 -

但し 武蔵野銀行

令和5年 3月 6日 上記正に領収いたしました

内訳

税抜金額 ()

消費税額等 (%) ()

〒630-0385 奈良県高市郡高市町3-2-22
TEL076(433)0455
FAX076(433)0453

収入印紙

日付 2024.10.97

收受 令和 5 年 3 月 16 日
 決裁 令和 5 年 3 月 22 日
 処理 令和 5 年 3 月 22 日



230301003

230301004

230301005

230301008

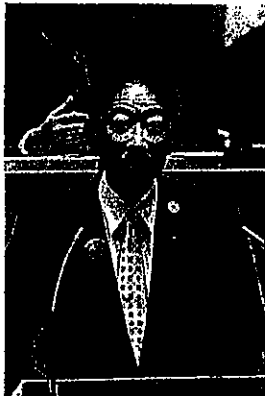


230301016

230301017

230301021

230301022



230301024

230301026

230301029

230301033



230301040

230301043

230301046

230301051



230301052

230301054

230301064

230301070

政務活動費対象事業実績報告書

報告者 八嶋 浩久

整理番号	1528	事業概要	県政報告書発送		
経路項目	03_広聴広報費	01_調査研究費	・02_研修費	・03_広聴広報費	・04_要請陳情等活動費
		06_資料作成費	・07_資料購入費	・08_事務所費	・09_事務費
					・10_人件費
内容	県政報告書ポスティング配送料				
上記事業に要した経費	経費の内容	金額(円)*		備 考	
	県政報告書の配送料金	/ 68,401	/	69,797 × 0.98 =	68,401 円
	OPP袋テープ付き	/ 18,433	/	18,810 × 0.98 =	18,433 円
	《合 計》*	/ 86,834	/		
《領収書貼付枠》 (原則、領収書を徴し、重ならないように貼付すること。枠内に貼付しきれない場合は、別紙に整理すること。)					

收受 令和 5 年 3 月 31 日
 決裁 令和 5 年 4 月 11 日
 処理 令和 5 年 4 月 11 日

ご請求書

〒 934-0038
富山県射水市津幡江738-1

八嶋 浩久 様

平素はヤマト運輸をご利用いただきまして、誠に有り難うございます。
2023年 3月のご請求書をお届けさせていただきました。

領収証

No. 5300162685-00

発行日 2023年03月30日

領収日 2023年03月30日

八嶋 浩久 様

金額 ¥69,797-

但し 2023年3月29日振込分として

上記正に領収いたしました。

印紙税申告納
付につき京橋
税務署承認済

内訳

10%対象 ¥69,797

うち消費税額等 ¥6,136

ヤマト運輸株式会社

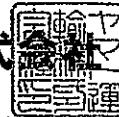
東京都中央区銀座2丁目16番10号

富山法人営業支店



八嶋 浩久 様

ヤマト運輸株式会社



下記の金額をご請求申し上げます。

ご請求金額 ¥69,797
(うち消費税額等 ¥6,136)

内訳	合計請求額	(うち消費税額等)
10%	69,797	6,136
軽減8%	0	0
8%	0	0
その他	0	0

富山主管支店
担当店：富山法人営業支店
〒939-0285
射水市
本開発305-1

請求書No. 70100 お客様コード [REDACTED]

振込手数料はお客様にてご負担のうえ、下記口座へお振り込み願います。

銀行	支店	普通預金	口座名義
みずほ	シラカバ/551	3473912	ヤマト運輸(株)

請求書についてのお問合せ：
0776-50-2625
集荷・配送についてのお問合せ：
0570-200-000 (ナビダイヤル)

ホームページアドレス
<http://www.kuronekoyamato.co.jp/>

*は軽減税率適用商品です。

044-600

受付日	原票No.	サイズ	取扱店	個数	運賃等合計	運賃等	立替金	保険料	消費税額等
0322	8210152613	-	クロネコDM便	767	69797	63661	0	0	6136

	個数	運賃等合計	運賃等	立替金	保険料	消費税額等
小計	767	69797	63661	0	0	6136
合計	767	69797	63661	0	0	6136



請 求 書

5年3月8日

No.

近岡紙文具店

入嶋浩久 様

射水市本町3丁目6番5号

下記のとおり御請求申し上げます

TEL/FAX 82-2633

税込合計金額

18,810

消費税額等

1,710

品名	数量	単価	金額(税抜・税込)	税率(%)	摘要
1. OPP袋付 AA 100枚 650 30枚 650			17,100		
2					
3					
4					
5					
6					
7					
8					
9					
10					
11					
12					
合計(税抜・税込)					
	税率	%			消費税額等
	税率	%			消費税額等

コクヨ ウ-332

2023年03月14日 領 収 書 領収No006786

入嶋浩久 様

¥18,810-

(但し) として
OPP袋付 30枚 正に領収致しました)

文具・事務用品

近岡紙文具店

射水市本町3-6-5
TEL>0766-82-2833
FAX>0766-82-2633
印刷面を内側に折って保管願います



皆様には日頃より、やしま浩久の県政報告・議員活動に温かいご支援とご理解を賜り、心より感謝申し上げます。
令和4(2022)年は、新型コロナウイルス感染症の収束も見通せない中、中国のゼロコロナ政策、ロシアによるウクライナ侵攻の長期化、欧米のインフレ等の影響を受け、世界的な原材料不足と食糧危機、円安やエネルギー価格高騰による物価上昇、さらには北朝鮮による度重なるミサイル発射、夏の参議院選挙遊説中に安倍晋三元総理が銃撃されご逝去された事件等、我が国が直面する安全保障の問題について改めて考えさせられる1年でした。

また大型台風や線状降水帯による集中豪雨、年末には新潟県内で大雪災害も発生しました。激甚化する気象災害は近年大きなリスクとなっており、決して他人事ではなく富山県でも起こり得ます。

人生100年時代と言われて5年が経ちました。私たち個人にとって、大切なものは日々の暮らしです。消費者が購入するモノやサービス等の値動きを測定する消費者物価指数は、前年同月比で毎月3~4%上昇で推移しており、記録的な物価高騰は家計に大きな影響を与えています。様々な不安が解消されるよう、万が一のリスクやインフレ対応への備えを意識した暮らし方がこれまで以上に必要となりますが、政治家や経済人の果たす責任はますます大きくなると感じています。

さて、県議会においては、令和4(2022)年度も引き続き、県土整備農林水産委員会副委員長、感染症等対策特別委員の職責を果たしております。ここに、一般質問や予算特別委員会での質疑等、令和4(2022)年1年間の議会活動を取りまとめ、県政の報告をさせていただきましたので、是非ご一読いただくと幸いです。

たくさんの県政課題がありますが、少しでも県民の皆様にはわかりやすく、県議会のオープン化を心がけてまいります。航海は生き物、荒波を乗り越えて次への挑戦を誓い、新たな航海に向けて全力を注いでいく所存でございます。引き続き、ご支援ご理解のほどよろしくお願い申し上げます。

最後になりますが、皆様のご健勝とご多幸、併せて令和5(2023)年が良い1年になりますことを心から願ひまして、発刊のご挨拶と致します。

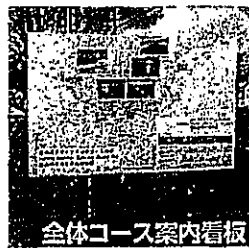
令和5年2月 やしま 浩久

2月定例会(一般質問)

「地域ふるさとビジョン」より 「個と公」の調和型社会の実現について

〔質問〕世界で最も美しい湾クラブに加盟している富山湾のPRについて、来年度の取組や展望は？

〈新田知事〉 ナショナルサイクルルートに選ばれた「富山湾岸サイクリングコース」について、路面標示や案内看板設置等の走行環境のさらなる充実やPR、その他、釣り客をターゲットにした「とやま釣りナビ」の開設、富裕層向けラグジュアリークルーズ客船の誘致にも取り組んでいる。今後も沿岸の市町村や関連団体と協力して、富山湾の国際的なブランド価値を一層高めるための情報発信や魅力づくりに努め、幸せ人口1,000万人につなげてまいりたい。



〔質問〕伏木富山港の物流機能強化に向けた港湾荷役の設備投資についての今後の取組は？

〈江幡土木部長〉 県が所有するガントリークレーンのうち、老朽化が著しい新湊地区の1基の更新工事を令和3年度に発注し、令和5年度中の設置・完成を予定している。また、富山地区ではハイポスト仕様のクレーン製作を進めており、令和4年度中の新設・整備を予定している。国際拠点港湾である伏木富山港の荷役機械の整備に取り組むとともに、脱炭素化に向けた調査研究を進めたい。

「豊かな暮らしビジョン」より 安全・安心を基盤とした豊かな暮らしの実現について

〔質問〕降雪・路面凍結による車のスリップ事故を防止するための対策は？

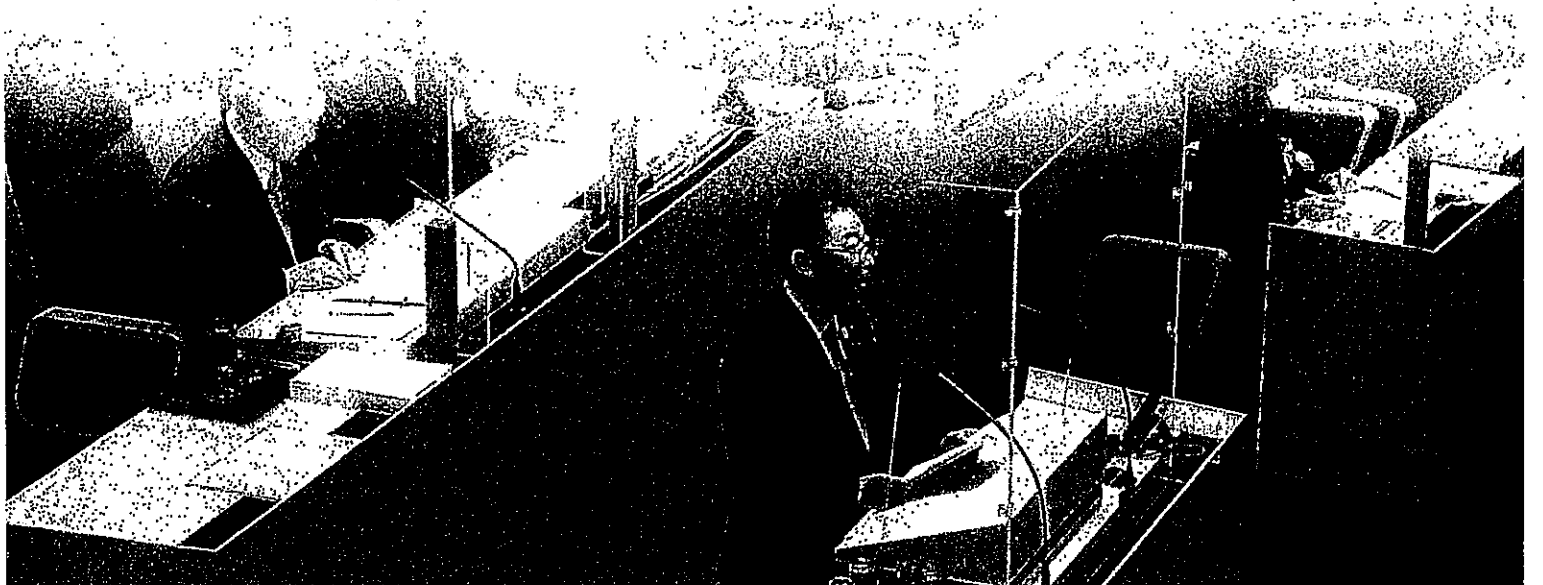
〈江幡土木部長〉 県管理道路2,300kmの除雪延長のうち、24%に当たる約560kmで凍結防止剤を42台の専用車両で散布しているが、気温や路面温度等の外的環境によっては散布箇所の追加や量の増加等を行っている。しかしこのような対応だけでは効果が限定的であるため、ドライバーに対する注意喚起も併せて行うことが重要であり、引き続き警察と連携して、冬期の安全で円滑な道路交通の確保に努めたい。

〔質問〕加齢による心身の衰え等への支援・対応が必要であると感じるが、健康寿命延伸の取組として新たに予算化された「データヘルス推進基盤整備事業」について、その導入の経緯と狙いは？

〈蔵堀副知事〉 国保のデータベースが保有する個人ごとの健診・医療・介護データを活用し、データに基づく保健指導等を自治体が実施する事業で、令和4年度は市町村が独自にデータ分析を行うことで、市町村単位での個人の健康状況の経年変化を把握できるシステムを導入したいと考える。これにより効果的・効率的な保健事業が期待されるため、県民全体の健康寿命の延伸が図られるよう努めたい。



〔質問〕新規事業として予算化されているヘルスケア分野における成果連動型民間委託(PFS)の導入について、経緯と期待する効果は？



※成果連動型民間委託（PFS）とは、官と民が連携して効果的・効率的に社会的課題の解決を図る手法。厚生部では令和3年度、サンドボックス枠予算を活用して、ヘルスケア分野の課題についてPFS導入の可能性を調査した。

〈木内厚生部長〉PFS導入可能性の調査において、富山県では脳血管疾患の死亡率が高く、市町村ごとの特定健診受診率にばらつきが見られたため、令和4年度は「高血圧性疾患重症化予防事業」及び「特定健診受診勧奨事業」に対するPFS導入の調査・研究のための予算を計上した。民間委託により行政コストの削減や効果的な受診勧奨等により健康寿命の延伸が期待されている。

〔質問〕将来の生活習慣病予防の観点から子供たちの運動習慣の定着が必要と思われるが、教育長の所見は？

〈狹布教育長〉最新の調査で全国的に子供の体力低下が報告されており、要因としてコロナ禍での運動時間の減少やそれに伴う肥満傾向の子供の増加が挙げられている。教育委員会では「とやまっ子ワクワク運動体験応援事業」として、運動遊びの普及啓発講習会の実施や健康的な生活習慣実践を支援するウェブアプリの開発を計画している。利用者が達成感を味わいながら楽しく取り組めるよう工夫したい。

【産業ビジョン】より

「国際化」を見据えた産業振興について



〔質問〕創業支援事業について、今後どのように取り組むのか？

〈新田知事〉官民連携した起業支援のエコシステム構築を目指し、令和4年秋に開業する県創業支援センターを起業のワンストップ窓口として機能させる。また、県内の起業支援ネットワークと連携して継続的なフォローアップを行い、官民で重点支援することでロールモデルも創出できればと考えている。



〔質問〕くすりのコンソーシアム事業において、令和4年度の予算は約3,000万円減額されているが、自立・自走化に向けてどのように取り組むのか？

〈木内厚生部長〉くすりコンソーシアムの自立化に向けては、研究をするだけでなく事業化につながる仕組みの構築を目指しており、早期事業化に向けて取り組んでいる。自走化については、産学官連携を通じた県医薬品産業の目指す姿を明確にし、国の補助金や参画機関からの協力も得ながら実現に向けて取り組んでいる。

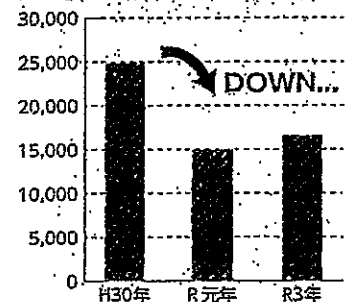
〔質問〕アルミコンソーシアム事業は今後どのような方針で集中投資を行なうのか？

〈布野商工労働部長〉循環型アルミ産業網の各工程において、DX・AIを活用してCO₂排出量の見える化を目指す等、リサイクル化・グリーン化に向けた研究開発を推進し、人材育成や規制緩和の取組とともに富山のアルミの「グリーン化」に集中投資して競争力の強化を図りたい。

〔質問〕海水温の変化に伴う富山湾の漁獲量の変化と漁業関係者への支援について。

〈堀口農林水産部長〉本県沿岸の漁獲量は年によって大きな変動が見られるが減少傾向にあり、アジやフクラギの漁獲量が減少してシイラが増加する等、魚種の変化が見られる。漁獲量の変動に伴う漁業収入の減少に対しては、漁業共済による補填制度に併せて、ICT機器の導入支援やスマート水産を推進し、水産資源の安定供給と県内漁業者の経営安定に取り組んでまいり。

【富山県沿岸の漁獲量】



〔質問〕「富山のさかな」のブランド化に向けた取組は？

〈横田副知事〉コロナ禍により来県者数（＝富山の魚を食べていただく機会）が減少している。令和4年度は、「富山のさかな」PRサイトで一般消費者がオンライン購入できる機会を増やすとともに、YouTuberによるプロモーションの強化や水産見本市への出展でバイヤーを通じた販路拡大を目指す。また、北陸新幹線を活用した鮮魚輸送についても、サポートデスクを設置し、課題を検証しながら本格輸送につなげる等、新たな需要の創出につなげたい。

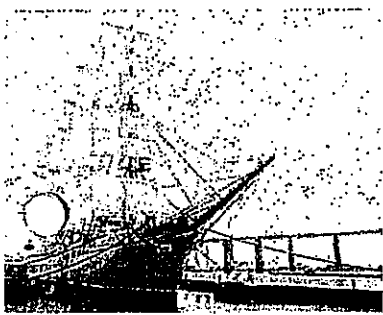


6月定例会(一般質問)

「地域ふるさとビジョン」より 「個と公」の調和型社会の実現について

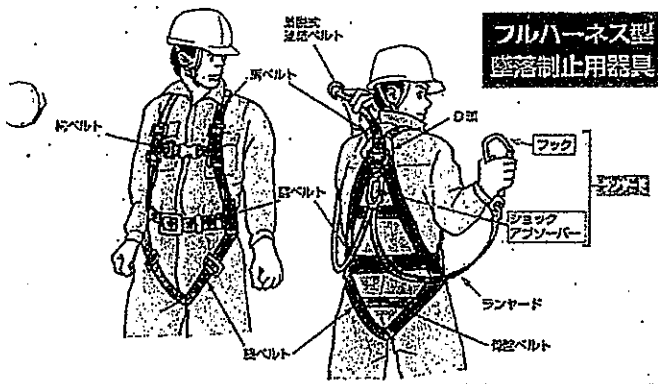
〔質問〕初代海王丸の総帆展帆におけるボランティアの募集・育成についての考えは？

〔蔵堀副知事〕1回の総帆展帆には70名程度のボランティアが必要であるが、令和4年度の平均参加者数は50名を下回っている。また、740名いるボランティア登録者の平均年齢は65歳ほどで高齢化している。伏木富山港・海王丸財団ではこれまでの告知に加え、富山高専商船学科の学生への協力呼びかけや特別見学会の実施、また養成訓練の訓練回数を増やす等、育成機会の充実に努めている。



〔質問〕令和4年1月から高所作業での安全対策が強化されたが、高所作業が伴う総帆展帆のボランティアの安全対策はどうなっているか。

〔市井土木部長〕高所作業における安全確保のためフルハーネス型墜落制止用器具の使用が原則とされたが、建設業における安全対策を参考に、ボランティアの方にも器具を装着していただいております。器具の取扱いを養成訓練の中でしっかりと学んだ上でボランティア登録を行っている。



(出典：厚生労働省ホームページ)

〔質問〕学校司書の資質向上のため、研修や先進事例研究への支援についてはどのように考えるか？

〔狹布教育長〕県では学校司書や司書教諭を対象にした図書館教育講習会に積極的な呼びかけを行ってきており、定員を拡充し参加者も年々増加傾向にある。学校図書館の充実のため様々な取組事例を学んでいただけるような研修機会の提供や時代に合った内容、オンライン研修の拡充にも努めたい。

〔質問〕令和6年度に県内移住者を1,000人にする目標達成のため、今年度はどのように取り組むのか？

〔南里地方創生局長〕地方移住への関心が高まっている流れをしっかりと掴み、本県への移住者を更に増やすため、オンラインセミナーの拡充やベストマッチ相談会・移住交流サロンの開催等、これまでの取組をより強化させる。また、企業に対してはサテライトオフィスの誘致やテレワーク推進による関係人口の創出・拡大等、関係部局と連携して進めてまいりたい。

「豊かな暮らしビジョン」より 安全・安心を基盤とした豊かな暮らしの実現について

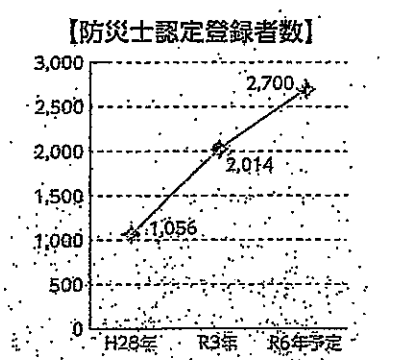
〔質問〕災害ボランティアに対する富山県の認識は？また、災害ボランティアへの支援について、現状の取組と今後は？

〔新田知事〕災害ボランティアは、行政が行き届かない分野の補完という点で大変重要な役割を果たしており、今後ますます役割が大きくなっていくと認識している。支援については、コーディネーターやリーダーを育成する研修を行ったり、総合防災訓練実施の際に災害ボランティアセンターの設置や運営訓練を実施したりしているが、今後も関係機関と意見交換をして必要な支援について検討してまいりたい。



〔質問〕富山県は北陸3県の中で防災士の有資格者が圧倒的に少ない。資格取得者増に向けた取組は？

〔利川危機管理局長〕石川や福井に比べて防災士の数が少ない要因として、養成研修の開催回数や受講定員、受講者負担金の有無等が考えられる。令和4年度は受講定員を240名に増やしたり、女性優先枠を設けたりして受講しやすい環境づくりに工夫を凝らし、防災士の増加に向けて取り組みたい。



〔質問〕 警察官が訓練士を務める直轄警察犬（富山県では未導入）の導入に向けてどう取り組むのか？

〈杉本警察本部長〉 先進県への視察を行う等、情報を収集して24時間にわたり早期対応可能な直轄警察犬の導入に向けて検討を進めている。また、民間に飼育・訓練を委嘱する嘱託警察犬と併せて活用することが重要と認識しており、引き続き嘱託警察犬とその指導者を幅広く募集してまいりたい。

〔質問〕 道路交通法の改正で高齢運転者対策の充実・強化が図られたが、どのように周知しているのか？

※5月13日に施行された改正道路交通法では、75歳以上の方の運転免許証の更新に当たり、一定の違反歴がある方を対象とした運転技能検査が導入された。

〈杉本警察本部長〉 5月2日～6月7日の期間中、検査対象者は免許更新予定者のうち273人(8.4%)で、更新満了日の約6か月前に制度の趣旨や検査対象である旨を記載したはがきを郵送している。また70歳以上の高齢運転者には高齢者講習等の機会を通じて制度の周知を図っている。

「産業ビジョン」より 「国際化」を見据えた産業振興について

〔質問〕 「中小企業ビヨンドコロナ補助金」について、補助対象者が物価高の影響により利益率が減少した事業者も追加されたが、募集方法や期間等どのような取組となるのか。

〈新田知事〉 募集についてはホームページでの告知に加えて、商工団体や金融機関等の協力を得ながら広く周知に努める。また、DXの活用や新分野への挑戦等の優良事例を横展開できるように試みる。受付期間については生産性向上や経営基盤強化を十分に検討できるよう6月下旬から2か月程度確保し、1次募集で採択された事業者でも省エネ・コスト削減率での申請も可能とさせていただいた。

〔質問〕 クルーズ船の県内への寄港予定、並びに次年度以降に向けた受入れ増への取組は？

〈南里地方創生局長〉 政府による水際対策の緩和が進む中、クルーズ船の寄港は2、3年後を見据えて計画されており、外国船寄港の問合せが複数ある。クルーズ船社や旅行会社への訪問を通して観光資源のPRを行ってきたが、今後も見本市への出展や船会社を招聘する等、積極的な誘致を試みたい。

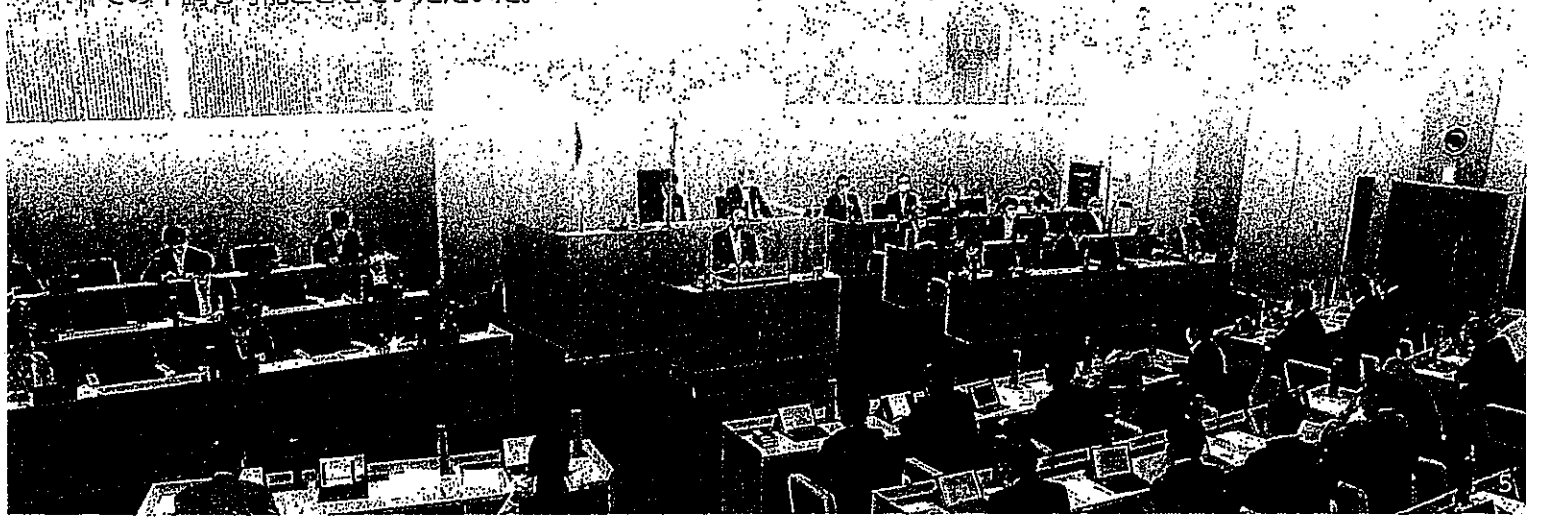


〔質問〕 米粉需要が拡大すれば富山の農業振興にもつながると考えるが、副知事の所見は？

〈横田副知事〉 国内では米需要が減少し、消費拡大が課題となっているが、米粉専用の品種開発や米粉製品の価格低減が進み、小麦代替として需要が増加している。県では食品製造業者や飲食店等を対象とした研修会の開催や商品開発の促進、情報発信等、一般の小売店への働きかけを進めてまいりたい。

〔質問〕 日本の排他的経済水域に弾道ミサイルが着弾する等、不安と戸惑いが広がる中、県在籍の漁船等の安全確保にどのように取り組むか？

〈堀口農林水産部長〉 北朝鮮によるミサイル発射の準備や兆候の情報が事前に得られた際、県内各漁協に注意喚起や出漁の有無を確認している。また、実際にミサイルが発射された際には、水産庁から漁協や漁船に直ちに情報発信される他、県からも県漁連を通じて操業位置と安否確認を行っている。漁業者の安心な操業のために、引き続き国や漁業団体と連携して漁船の安全確保に努める。



「地域ふるさとビジョン」より

「個と公」の調和型社会の実現について



〔質問〕 令和4年度の個人のふるさと納税の目標や現状、今後の取組は？

〈岡本経営管理部長〉 ふるさと納税は志による寄附と考えて目標金額は設定していないが、返礼品の拡充やポータルサイトの追加等を行い、令和3年度の納税額は前年度比1.5倍超の1億6,500万円となった。(全国順位:28位→17位) また、令和4年11月末までの申込状況は前年同月比1.4倍に伸びており、令和5年5月に開催される「G7 富山・金沢教育大臣会合」開催支援等の具体的なプロジェクトを応援していただく仕組みを導入したり、旅行サイトで使用できるクーポンを返礼品に追加したりして、今後も更なる返礼品の拡充に取り組むたい。

（ふるさと納税サイトへのアクセスはこちらから）



ふるさと
No.1



さとふる



楽天ふるさと
納税



ANAの
ふるさと納税

（出典：「ワクワクとやまのふるさと納税」パンフレット）

〔質問〕 企業版ふるさと納税について、制度活用のハードル緩和を国に働きかけるべきだと考えるが、実績と今後の活用策は？

〈南里地方創生局長〉 企業版ふるさと納税は地方創生の取組に対する企業寄附について法人関係税を控除する制度で、令和6年度までの適用期限延長、税額控除割合の引上げ、認定制度の簡素化等の大幅な見直しが行われた。そのため、全国的に寄附実績の増加が見られ、本県では寄附金額・件数ともに前年度比約3倍の2億4,000万円・68件で過去最多となった。制度活用のためのハードル緩和についてはこれまでの本県の要望が一定実現されたところであり、地方税の応益性の原則に合う制度設計になっていると考える。引き続き、官民連携による更なる地方創生の充実・強化のため、寄附獲得に向けた取り組みを推進したい。

〔質問〕 第3セクター化20周年を迎えた万葉線の更なる支援強化についてどう考えるか？

〈田中交通政策局長〉 万葉線は開業以来、低床式アイトラムの導入や地域色を活かしたイベントの企画等の取組によりコロナ



禍以前は毎年100万人以上の利用者に愛され親しまれている。県では、様々な安全対策やICカード対応等の利便性向上策、イメージアップを図る取組にも射水市や高岡市と共に支援を行ってきた。今後は、リアルタイムで運行状況を確認できる「とやまロケーションシステム」の機能拡充や、射水市内の店舗で利用できるクーポン付きの「新湊海鮮グルメ堪能&万葉線1日フリーチケット」販売等の取組で、万葉線の支援強化に努めたい。

〔質問〕 県立高校の学区について、現時点ではどのように考えるか？

〈荻布教育長〉 令和4年11月に2回開催された総合教育会議において、通学区域のあり方について様々なご意見をいただいた。通学区域の縛りをなくすことは学校選択の幅が広がるが、特定の学校や地域に志願者が集中し、さらに学級減が加速する可能性もある。学区の取扱いについては今後の総合教育会議において、これまでの議論も踏まえながら慎重に検討してまいりたい。

〔質問〕 富山市立北部中学校での生徒自殺について、富山市教育委員会に対して適切な指導助言をすべきと考えるが、所見は？

〈荻布教育長〉 小中学校の管理監督は設置者である市町村の教育委員会が行うこととされており、富山市教育委員会は外部有識者による組織を立ち上げ調査を行う予定である。県教委としては市教委との連携・助言を行うとともに、生徒の心のケアや教職員のサポートのため指導主事やスクールカウンセラーの派遣を行っている。今後も各市町村教育委員会との連携を深め、些細なことでも積極的に認知して早期に適切な対応をすることを徹底し、再発防止に努めたい。

〔質問〕 優秀な教員確保のため、教員採用試験の改革にチャレンジすべきではないか？

〈荻布教育長〉 優秀な教員確保は、次代を担う人材育成に向けて最重要課題であると認識している。県教委では、教員採用検査の内容の精選や1次検査免除対象者の拡大等、受検者の負担を減らす大胆



な見直しを行い、次年度に向けWeb出願の移行準備も行っている。また、教員採用検査の実施時期の早期化について、文科省が本格的な検討に入ったところであり、教員志望者の民間企業等への流出防止につながると期待される一方、教育実習期間等の調整や教員の働き方改革、処遇改善等の検討が必要であるとの意見もある。本県としては国の動向も注視しつつ、不断の改善に努めたい。

「豊かな暮らしビジョン」より
安全・安心を基盤とした豊かな暮らしの実現について

〔質問〕防犯設備緊急整備事業が昨年度で終了したが、防犯カメラ設置支援の必要性についての所見は？

〔新田知事〕北陸新幹線開業に伴う交流人口の増加や奥田交番襲撃事件等を踏まえ、平成25年度から断続的に累計313地区572台の防犯カメラ設置を支援してきた。事業は目的の概ねの達成を以て終了したが、今後はホットスポット・パトロールの普及啓発等、主にソフト面での取組を継続して「安全で安心な県」実現のため必要な対応を検討したい。

〔八嶋〕地域から防犯カメラの設置について要望があれば検討するか？

〔新田知事〕緊急整備事業は3年間の実施期間と目標台数に達したことから十分であると考えている。

〔八嶋〕見守り隊の減少も踏まえ、防犯カメラの効果検証と事業再開の検討を願う。

〔質問〕迷惑行為等防止条例改正案では、私的空間での盗撮について取締りができるようになるが、改正による効果と県民への周知は？

〔杉本警察本部長〕盗撮行為はこれまで公共の場所や多数の者が利用する場所を規制対象としてきたが、規制場所の制限をなくし私的空間まで規制できるよう改め、令和5年4月1日施行予定である。令和4年7月時点で35都道府県の条例でも規制されており、私的空間での盗撮行為が罰則の軽い軽犯罪法違反ではなく、適切な処罰が実現され、県民の平穏な生活に資する効果がある。街頭キャンペーンや広報媒体の効果的活用で県民に広く周知したい。

「産業ビジョン」より
「国際化」を見据えた産業振興について

〔質問〕燃料費や漁船の修繕・建造費の高騰、漁師の高齢化・担い手不足等の課題に対する漁業者への支援は？

〔新田知事〕燃油価格の高騰に対しては漁業者積立金に対する支援、漁船の建造費には融資枠の拡充や保証制度導入の見直しを検討している。担い手確保に向けては求人手法等の先進事例紹介や高付加価値化を学ぶ研修を実施し、経営感覚を有する漁業者の育成に努めている。



〔質問〕観光船の運航事業者が取り組む安全対策への支援は？

※令和4年4月に北海道知床沖で小型旅客船が沈没し、死者・行方不明者を出す惨事となった。

〔南里地方創生局長〕観光船の事故を受け、国では安全対策の検討委員会が設置され、国交省の補正予算で改良型救命いかだ等の導入補助や教育訓練用ガイドライン・教材の作成等、安全対策に必要な経費が計上された。県では、国の取りまとめる安全対策の内容や支援策について情報収集を図り、関係市町村や観光船運航事業者と連携を取りながら、乗客が安心して観光船を利用できる環境づくりに取り組んでまいりたい。

〔質問〕NHKの朝ドラの誘致に取り組むべきと考えるが、所見は？

〔南里地方創生局長〕注目度の高いドラマや映画の誘致は、関係者の来県による直接的な経済効果と併せて、「聖地巡礼」等の新たな観光誘客や地元の魅力再発見による地域活性化、関係人口の創出等、多くのメリットがある。県では、映像制作者が集まる展示会や商談会への参加、SNSを活用したロケ



地情報の発信等の積極的な誘致活動を行っており、今後も市町村と協力して「選ばれ続ける県」となるよう取り組みたい。

〔質問〕海王丸の今後の維持や整備方針は？

〔新田知事〕帆船海王丸は昭和5年に建造され、海王丸パークのシンボルとして延べ221万人の乗船実績を持つ。総帆展帆や内部の一般公開を継続するためには5年毎の定期検査を受け「生きた船」として保存する必要があるが、船体の老朽化も進んでいることから、大規模修繕については射水市や伏木富山港・海王丸財団と検討したい。

常任委員会での



常任委員会とは…

県議会には、議員全員が参加して議会の最終決定を行う「本議会」と本議会の議論を踏まえて予算を審査する「予算特別委員会」のほかに、県政の諸問題を専門的に調査・審査する「常任委員会」が設置されています。

議員は、分野別の5つの常任委員会のいずれかに所属し、議員の質疑に対して課長級の県職員から応答を得ます。

2月定例会 常任委員会 (県土整備農林水産委員会)

工業用水漏水対応について

〈八嶋〉西部工業用水道管で度重なり発生した工業用水の漏水に対する対応は。

※令和3年4月に射水市作道で、令和4年1月に射水市今井にて工業用水道管から漏水が発生した。

〈今井企業局長〉周辺の受水企業の企業活動への影響を考慮すると、極力断水をせずに早期の復旧に向け作業を進めたいが大変な時間を要するため、まず水道管の損傷拡大を防ぐ保護カバーを設置する応急補修工事を行う。その後の本格復旧工事として不断水工法によるバイパス管工事を検討しており、工事完了は7か月後を見込んでいる。

道路監視カメラの活用状況について

〈八嶋〉全部で159基ある道路監視カメラの活用状況と効果は。

〈金谷道路課長〉大雪時等の道路の情報収集のため、著しい渋滞が発生した交差点や交通量の多い交差点を中心に、道路監視カメラを159基運用しており、国等の監視カメラと合わせると338基で積雪・路面状況を監視している。中にはAIによる自動解析でスタック車両を発見することにより迅速な状況判断に繋がっている。また、ウェブサイト「富山県冬期道路情報」のアクセス件数は令和3年度に比べ5割増の約200万件の利用があり、カメラ画像はケーブルテレビや市町村のホームページを介してより多くの視聴者に提供されている。



富山県冬期道路情報

コロナ禍の牛乳生産について

〈八嶋〉県内の牛乳生産と需要の見込み、酪農家や牛乳加工業界への影響と消費喚起への取組は。

〈津田農産食品課長〉新型コロナの影響で需要の落ち込みに加えて大型連休時には学校給食が停止するため、全国的に生乳の需要が落ち込み、加工に仕向けられている。県内では年間約1万トンの生乳生産のうち、8割が県内、2割が北陸管内の乳業者に大半が飲用として使用されている。仮に県内で生乳の需要が緩和した場合、北陸地方の乳業者に広く供給されるため、酪農家や乳業者の牛乳生産には大きな影響がないとのことである。また、牛乳の廃棄を防ぐ取組としてSNSや「とやま食の安全・安心情報ホームページ」を活用して消費拡大を呼び掛けており、全国の乳業者・酪農関係者で構成する「一般社団法人」ミルク」の事業を活用して、福祉・医療施設やフードバンク、子ども食堂等への牛乳の提供も行われている。



出典:「ミルクホームページ」

家畜飼料の値上がりについて

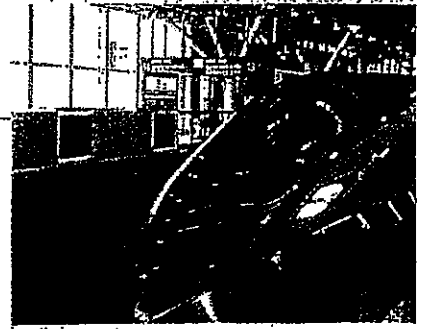
〈八嶋〉家畜飼料の値上がりが畜産農家や事業者の経営を圧迫しており支援が必要と考えるが、今後の取組は。

〈岡村畜産振興班長〉家畜飼料の原料として輸入されるトウモロコシの輸入価格の高騰から、飼料価格が令和3年より2割程度上昇しており、今後さらなる高騰が予想される。国の経営安定対策において、積立基金から値上がり分の差額を畜産農家に補てんする制度があり、県もこの生産者積立金の一部に支援している。また、施設機械の整備や耕作放棄地での放牧等への支援にも取り組んでおり、飼料価格の動向を注視して、引き続き飼料費の低減を推進し、畜産経営の影響緩和に努めてまいりたい。

6月定例会 常任委員会 (県土整備農林水産委員会)

北陸新幹線による鮮魚輸送事業について

※北陸新幹線で首都圏に県産の海の幸を輸送する検証が行われている。富山駅発着の「つるぎ」に積み込み、金沢駅で「かがやき」に切り替わって、東京駅に輸送する方法を試験的に採用している。



〈八嶋〉鮮魚輸送事業についての実績と販路拡大への取組は。

〈伴市場戦略推進課長〉令和3年度は富山湾で水揚げされた鮮魚を金沢駅までトラック輸送し、「かがやき」に積み込んで首都圏まで輸送していたが、県東部の漁港においては距離が課題となっていた。令和4年度は「つるぎ・かがやき」を利用した輸送方法で、朝水揚げされてボイル・箱詰めしたホタルイカが午後3時頃には都内のすし店10店舗でお客様に提供されており、物流・品質の両面で支障がないことが確認された。販路拡大においては、鮮度の高さを付加価値として夏はシロエビ、秋はベニズワイガニ等、季節ごとに魚種を変えながら実証を重ね、相談デスクの開設や輸送コストの助成も行いながら、制度の有効性を県内の事業者にも広く普及させたい。

漏水検知器等の試験的導入について

〈八嶋〉2月定例会で予算化された漏水検知システムの試験的導入について、進捗状況と今後の運営方法は。

〈酒井水道課長〉従来の目視や聴音棒による調査のほか、新たにIoTを活用した漏水検知システムを導入し、データ解析により漏水の場所や程度を把握するため、現在データ取集中である。全国的に見ても導入事例が少ないシステムのため十分な検証が必要であり、県立大学DX教育研究センターに学術面の協力を依頼している。今後も産学官が連携して、漏水検知システムの本格導入に向けた検証を進めてまいりたい。

再生可能エネルギーについて

〈八嶋〉企業局が運営する再生可能エネルギー（再エネ）を導入した電気事業について、需要の増加に対する対応や今後の見通しは。

〈森田電気課長〉現在、太陽光発電1か所・水力発電20か所で、県内世帯の約3分の1の年間使用量に相当する再エネ電力を供給している。最新の技術・設備の導入により発電能力が増加し、令和10年度のCO₂削減効果は年間約2万トンを予定している。また、北陸電力と包括連携協定に基づき創設した「とやま水の郷でんき」は現在12社、14事業所と契約しており、再エネに対するニーズの増加が今後も見込まれることから、豊かな自然を生かした再エネ電力の拡大と安定供給に取り組むたい。

※「とやま水の郷でんき」は、県営水力発電所が生み出す富山県産かつCO₂フリーの環境価値を付加した電気料金メニュー。

9月定例会 常任委員会 (県土整備農林水産委員会)

農業用水路の安全対策について

〈八嶋〉用水路転落事故が後を絶たないが、注意喚起等の取組は。

〈松本農村整備課長〉農業用水路の安全対策については住民参加型が効果的であり、行政と児童の保護者や高齢者等が連携して危険箇所マップの作成等に取り組んでいる。また、令和2年度からは用水路転落の危険性が増す時期に転落事故防止強化期間を設定し、のぼり旗や看板の設置、チラシや缶バッチの配布、標語やポスターのコンクール等の普及啓発活動に取り組んでいる。

異常気象による農作物への影響について

〈八嶋〉異常気象が農作物へもたらした影響は。また、どのような支援をしていくのか。

〈島辺研究普及・スマート農業振興班長〉今年も異常気象の影響により、生育不良や一部収穫不能等の被害が出た。県では、気象台からの情報に合わせて適切な管理が徹底されるよう、JA等の関連団体に事前事後対策の指導等、きめ細やかな情報提供に努めている。特に令和4年の台風11・14号では、高温による水稲の胴割れを防ぐため、早めの刈取りを指導する等の被害の未然防止に努めた。

消雪施設の設置について

〈八嶋〉県道富山高岡線（富大五福キャンパス付近）の大雪対策についての進捗状況は。

〈三木道路課長〉当該区間については消雪施設の新設に向けて水源調査を実施しており、安野屋一丸の内区間は地下水が確認され、散水方法や費用負担について交通事業者と協議し設計を進めている。呉羽山の登り坂付近は継続調査中であるが、引き続き消雪施設の検討と除雪強化に取り組みたい。

11月定例会 常任委員会 (県土整備農林水産委員会)

とやまプレミアム食事券事業について

〈八嶋〉プレミアム食事券の販売状況や、県全体では初のキャッシュレス決済ポイント還元事業における事業者の募集状況は。

〈伴市場戦略推進課長〉とやまプレミアム食事券は令和4年7月11日から50万冊販売しており、10月3日から20万冊増刷して販売した食事券は18万冊（11月21日現在）を超えている。また、11月1日より決済システム「d払い」を活用してポイント還元事業を実施しており、食事券対象店舗2,243店のうち599店がd払い対象である。現在手続き中の店舗を含めると12月上旬には1,000店舗ほどになるが、引き続き導入を働きかけてまいりたい。

大規模災害への対応について

〈八嶋〉自治体の能力を超える大規模災害が発生した場合、社会インフラの復旧対応はどうなっているのか。
〈城光寺建設技術企画課長〉近隣県や全国知事会と災害応援体制を構築し、速やかに職員の派遣等の協力が得られるよう体制を整えている。そのほか、社会インフラ関係10団体との災害協定の締結、国交省の緊急災害対策派遣隊（テックフォース）による支援、民間団体の協力等も得ながら、復旧に迅速に取り組めるよう備えてまいりたい。

特別委員会

2月定例会 感染症等対策特別委員会

エッセンシャルワーカーへの優先接種について

〈八嶋〉エッセンシャルワーカーの方には早期の3回目ワクチン追加接種が望まれるが、その取組は。
〈高田健康対策室課長〉富山県においては消防・警察ともに、職域接種や特設会場での速やかな接種が進んでいる。国からは予約枠の空き状況に応じて自治体で判断し、エッセンシャルワーカーへの優先接種や64歳以下の一般対象者の前倒し接種を検討するよう通知があり、引き続き市町村と連携して進めてまいりたい。

※エッセンシャルワーカー…医療従事者や消防士・警察官等、県民の命や財産を守るまたは社会機能維持のために必要な事業従事者。令和4年1月、兵庫県姫路市の消防署でクラスターが発生し、半数の消防士が自宅療養や待機を余儀なくされたことを受けての質問。

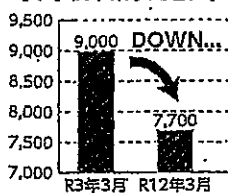
その他の委員会

5月開催 政策討論委員会

討論テーマ「高校の今後の在り方について」

県教育委員会の調査によると、中学校の卒業予定者は年々減少しており、加えて令和3年3月の卒業生約9,000人のうち248名が県外の高校に進学している。県立高校

【中学校卒業予定者数】



は再編統合が進められ、43校あった全日制県立高校は令和4年4月に34校になった。また、富山県では5人に1人が私立高校に進学しているが、生徒の減少は私立高校の存続にも関わってくる。

以上を踏まえて、今の時代に合った高校教育とはどのようなものなのか、生徒から選んでもらえる高校とはどのような高校なのか、活発な討論が行われた。



視察 研鑽

常任委員会として所属している県土整備農林水産委員会や自民党調査会では、各地の先進事例等の視察活動や意見交換を通して、県政の諸課題に取り組むための礎としています。

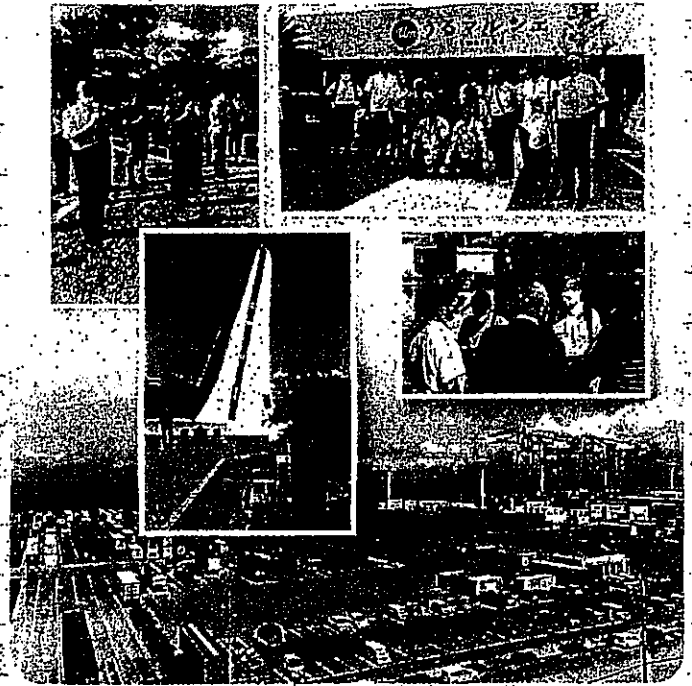
福井県福井市 (R4年5月12日)

〈見学〉(一社)ふくい美山きときとき隊
 〈内容〉自伐型林業の魅力や取組についての調査及び意見交換



沖縄県那覇市・うるま市 (R4年7月12~14日)

〈見学〉エナジック車海老養殖場・うるマルシェ・那覇港管理組合 他
 〈内容〉養殖業・農水産業振興戦略の取組、那覇港の災害対策や輸出促進の取組についての調査



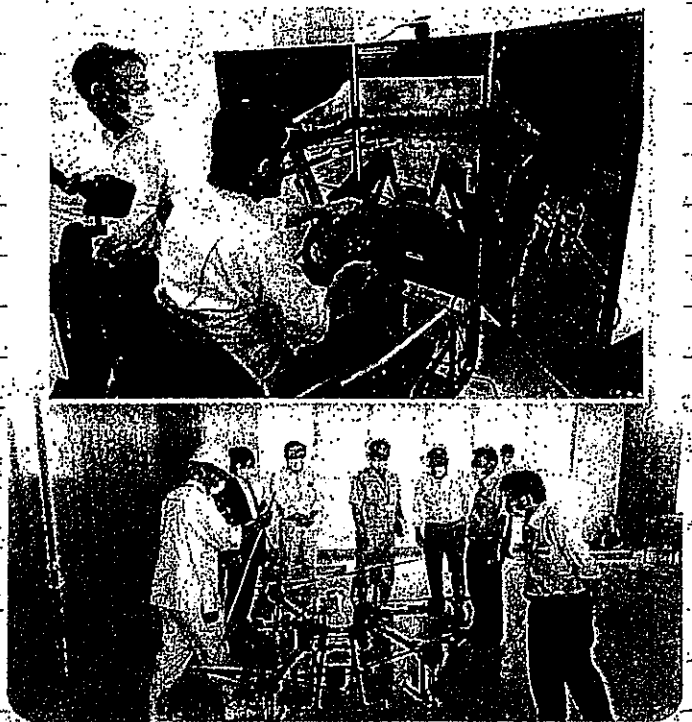
北海道札幌市 (R4年8月3~5日)

〈見学〉札幌ドーム・北海道庁・北海道立総合研究機構・札幌市子ども発達支援総合センター
 〈内容〉北海道ケアラー支援条例・子ども支援、再生可能エネルギーや循環資源等の利活用について



富山市婦中町 (R4年8月12日)

〈見学〉富山県スマート農業普及センター
 〈内容〉スマート農機の実演視察及び富山県農業法人等との意見交換会



やしまの県議会での質問・提言が新聞で取り上げられました!

- ◆「射水の工業用水道で漏水」(2月22日付 北日本新聞)
- ◆「1億2,000万円の負担軽減」(2月22日付 富山新聞)
- ◆「富山のさかな 県外PRを」(3月4日付 北日本新聞)
- ◆「新幹線活用の鮮魚輸送」(3月4日付 富山新聞)
- ◆「伏木富山港整備方針は」(3月4日付 富山新聞)
- ◆「中小支援補助金の期間は」(6月10日付 北日本新聞)
- ◆「海玉丸 総帆展帆ボランティア」(6月10日付 北日本新聞)
- ◆「総帆展帆の担い手増を」(6月10日付 富山新聞)
- ◆「中学生自殺 県教委どう対応」(12月9日付 北日本新聞)
- ◆「漁業従事者支援へ 融資制度拡充検討」(12月9日付 北日本新聞)
- ◆「海玉丸の大規模修繕検討」(12月9日付 北日本新聞)
- ◆「海玉丸建造92年で老朽化」(12月9日付 富山新聞)
- ◆「万葉線の支援強化必要」(12月9日付 富山新聞)
- ◆「ふるさと納税申請1.4倍」(12月9日付 富山新聞)

新聞で取り上げられたその他の記事

- ◆ 富山県議会議員書道クラブ 新春色紙展 (2月15日付 北日本新聞)
- ◆ 「船底の作業終了報告 大型ヨットの建造で」(6月12日付 富山新聞)
- ◆ 「違法駐車を追放へ 支部員がパトロール」(7月15日付 富山新聞)
- ◆ 「放生津支部員がカーブミラー清掃」(7月19日付 富山新聞)
- ◆ 「交通事故防止へ カーブミラー清掃」(7月22日付 北日本新聞)
- ◆ 「酒蔵 地域の未来つなぐ」(9月15日付 北日本新聞)
- ◆ 「県議が議会や税金の役割解説」(10月13日付 北日本新聞)
- ◆ 「主催者の大切さを学ぶ」(10月13日付 富山新聞)

※全てR4年掲載分

数字で見る やしま浩久の活動と軌跡

定例会での質問数
(一般質問)

26

(令和元年 27 令和2年 16 令和3年 15)

定例会での発言数
(予算特別委員会)

14

(令和元年 0 令和2年 39 令和3年 13)

常任委員会での発言数
(県土整備農林水産委員会)

21

(令和元年 18 令和2年 28 令和3年 23)

特別委員会での発言数
(感染症等対策特別委員会)

2

(令和元年 2 令和2年 3 令和3年 0)

政策討論委員会での
発言数 (初参加)

3

(令和元年～3年は不開催)

やしま浩久の年齢
(R5.2.5 現在)

59

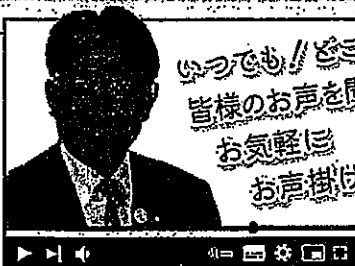
寛政丸航海誌 episode - 家業・八嶋倉庫の歴史 -

かつて北前船の往来で栄えた新湊地域。やしま浩久の政治資金管理団体および本紙のタイトルにも使わせていただいた「寛政丸」とは、そんな北前船の主力船の一隻の名前で、同時に現在のやしま浩久の生業でもある八嶋倉庫のルーツとも言えます。

八嶋家昔来の言い伝えによると、「寛政丸」は600石の船であり、今で言う10tトラック9～10台分の物量を積載し運搬していた船です。富山(新湊・放生津)からは鳥取(境港)へ向かうルートと北海道(函館・小樽・余市)へ向かうルートが運航されており、各地の寄港地で米や肥料、薬草、昆布等の海産物・加工品、布や織物等を積みながら、日本海側をくまなく行き来していたようです。

600石という大きな荷物を、陸路よりも遙かに不安定な海上で運んでいた。当時の船大工の造船技術や船員達の航海技術の正確さには改めて感動させられるばかりですが、現在も寛政当時の思いはそのままだと、お客様の大切な荷物を預かり、運ぶ心構えは時代を越えて普遍的なものがあります。

そんな寛政時代の先達に思いを馳せ、どんな荒波にも揺れずひたすら前進する覚悟を、「寛政丸」という名に込めました。「寛政丸」の航海が前途洋々たるものとなるよう、精いっぱい県政に邁進いたします。



いつでも!どこでも!
皆様のお声を聞かせてください!
お気軽に
お声掛けください!



やしま 浩久

〒934-0038 富山県射水市津幡江 738-1
TEL.0766-92-1613 FAX.0766-92-1633
ホームページ URL <https://yashima1613.jp>
E-mail yashima1613@gmail.com

県政報告は動画でもご覧いただけます!

紙は、雷鳥コートを使用しています (R5.2.5 発行)

政務活動費対象事業実績報告書

報告者 八嶋 浩久

依頼番号	1529	事業概要	新聞代
取組内容	07_資料購入費	01_調査研究費 ・ 02_研修費 ・ 03_広聴広報費 ・ 04_要請陳情等活動費 ・ 05_会議費 06_資料作成費 ・ 07_資料購入費 ・ 08_事務所費 ・ 09_事務費 ・ 10_人件費	
内容			
上記事業に要した経費	経費の内容	金額(円)	備考
	北日本新聞朝刊	3,380	2023年3月分
	朝日新聞	3,500	2023年3月分
	日本経済新聞朝刊	4,000	2023年3月分
	日刊「しんぶん赤旗」	3,497	2023年3月分
	読売新聞朝刊	3,400	2023年3月分
	日本農業新聞	2,623	2023年3月分
	《合計》	20,400	

【領収書貼付枠】 (原則:領収書を徴し、重ならない)

2023年3月分 領収証 発証No 00003337-202303-1(J)

八嶋 浩久 様

銘柄	部数	金額
北日本新聞朝刊※	1	3,380*

合計金額
¥3,380*
(税込)
(8%対象 3,380円)

※お客様の個人情報は、当販売所において適切に管理し、新聞の配達・集配、販売所からの各種ご連絡、新聞・出版物ののご案内などに利用させていただきます。

ご購入ありがとうございました
引き続き宜しくお願ひいたします

※は軽減税率対象
新湊販売店
射水市立町18-3
0766-84-5042

毎度ご購入有難うございます
上記金額正に領収致しました
年 月 日 領収

北日本新聞



領収書

お名前 八嶋 浩久 様
二の丸町5-11

区域001 全戸
登録番号 T42300033001737

5年 3月分

銘柄	部数	金額
1 日本経済新聞朝刊 ※	1	4,000
2		
3		
合計		4,000 円

左記の通り領収しました

領収日 年 月 日

※は軽減税率 (10%対象 0円消費税 0円)
(8%対象 4,000円消費税 296円)

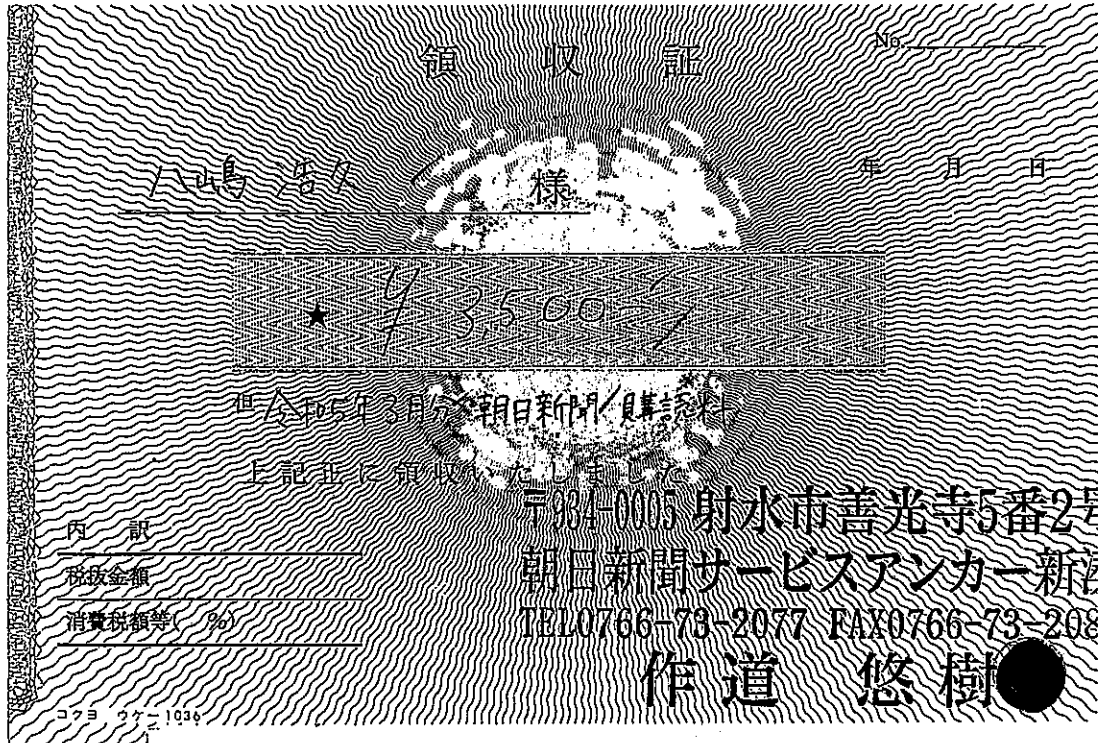
收受 令和 5 年 3 月 27 日
 決裁 令和 5 年 4 月 11 日
 処理 令和 5 年 4 月 11 日

読売センター新湊
富山県高岡市姫野508-17

Tel 0766-82-5192



※裏面もあわせて内容を十分お願ひください。



日本共産党発行の
しんぶん赤旗

領収書

3,497円

2023年 3月分

上記の金額たしかにいただきました。
ありがとうございました。
高岡市内免2丁目7番13号
日本共産党
呉西地区委員会
TEL 0766-23-3281

領収日

扱書

八嶋 浩久 様
新聞・雑誌名 部数 金額
1 3,497
日刊「しんぶん赤旗」

領収書

区域013 全戸0007 お問合せNo01212
登録番号 T4230003001737

お名前 八嶋 浩久 様
石丸704-13

5年 3月分

銘柄	部数	金額
1 読売新聞 朝刊	1	3,400
2		
3		
合計		3,400円

◇左記の通り領収しました

領収日 年 月 日

※軽減税率 (10.0%対象 0円消費税 0円)
(8.0%対象 3,400円消費税 262円)

読売センター新湊
富山県高岡市姫野508-17

Tel.0766-82-5192



※裏面もあわせて内容を十分お読みください。

領収証

八嶋 浩久 様

2023年 3月分

お問合せNo. 1635
(13) 50.00集金
(8% 0円)
(10% 2,623円)

銘柄 (※軽減税率対象)	部数	金額	備考
日本農業新聞	1	2,623	

合計金額
2,623円

毎度ご愛読いただき誠にありがとうございます。金額には消費税が含まれています。

口座振替、クレジット、PayPayによるお支払いが可能です。
北陸中日新聞LINE公式アカウント是非！お友達登録してください！

北陸中日新聞 新湊・伏木専売所
朝日新聞 サービスアンカー新湊
作道新聞店 作道 悠樹 領
〒934-0005 射水市善光寺5番2号 北陸中日新聞
TEL: 73-2084
FAX: 73-2084

政務活動費対象事業実績報告書

報告者 八嶋 浩久

管理番号	1580	事業概要	新聞代
使途項目	07_資料購入費	01_調査研究費	02_研修費
		03_広聴広報費	04_要請陳情等活動費
		05_会議費	06_資料作成費
		07_資料購入費	08_事務所費
		09_事務費	10_人件費
内容			
経費の内容	金額(円)	備考	
日本教育新聞	5,500	2023年2月~2023年3月分	
《合計》	5,500		

《領収書貼付枠》 (原則、領収書を枚し、重ならないように貼付すること。枠内に貼付しきれない場合は、別紙に整理すること。)

振替払込請求書兼受領証(振込金(兼手数料)受領書)

口座番号	001508	196500
加入者名	日本教育新聞社	
金額	千 百 十 万 千 百 十 円	8 2 5 0
振込先	銀行	支店
ご依頼人	おなまえ 八嶋 浩久	
料金	現金払 料金 110円	日 附 印 5.1.19 32069 朝陽印

この受領証は、大切に保管してください。

CVS収納用収入印紙貼付欄

(お客様控え)

2月 2,750円
3月 2,750円

收受 令和 5 年 3 月 31 日
決裁 令和 5 年 4 月 11 日
処理 令和 5 年 4 月 11 日

請求書

2023年 1月 10日

八嶋 浩久

様

「日本教育新聞」をご購読賜りまして厚く御礼申し上げます。
下記の通りご請求申し上げます。

※お支払い方法についてはこの請求書の裏面をお読みください。



株式会社 日本教育新聞社

代表取締役社長 三井 幹 長

東京都港区白土 1-10-10

電話 03 (3) 283-0008

〈お支払い先〉

- ・振替払込 00150-8-196500
- ・銀行振込 みずほ銀行虎ノ門支店
- 普通預金 2835213
- ・口座名義 株式会社日本教育新聞社



合計請求額	8,250 円			読者コード	[REDACTED]	請求番号	0004573906
(内税)		【お願い】 銀行からのご送金の際は、ご依頼人の前に上記の読者コードを入力してください。					
	品名	部数	期間	金額	備考		
前回請求額				円			
今回入金額				円			
差引繰越額				円			
今回請求額				円			
合計請求額	日本教育新聞	1部	3ヶ月分	8,250 円	2023/02-2023/04		

令和4年度

2月・3月分

$$2,250 \text{円} \times \frac{2}{3} = 5,500 \text{円}$$

令和5年度

4月分

$$2,250 \text{円} \times \frac{1}{3} = 2,750 \text{円}$$